夕刊 滿洲日報 五月二日
（明治卅八年十月二十九日第三種郵便物認可）　昭和四年五月三日　THE MANSHU NIPPO　（金曜日）　第八千二百五十二號　（一）

英帝特使宮グ公殿下 けふ恙なく東京御着
天皇陛下は東京驛に 秩父宮殿下は横濱に御出迎

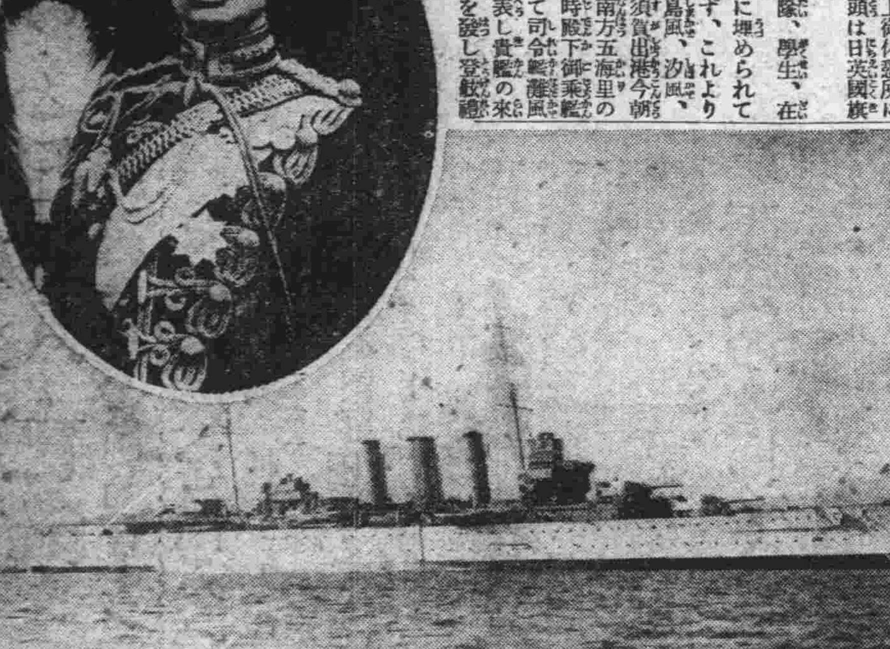
【東京特電二日發】我天皇陛下にガーター勳章御贈進の重き使命を帶びさせられて三月廿八日倫敦を御出發、以來三十餘日、萬里の鵬程恙なく終へさせられた英國皇帝ヂヨーヂ五世陛下の特使グロスター公殿下には些かの御疲れなく二日サフオーク號にて横濱に御入港あらせられた、埠頭には秩父宮殿下を始め奉り林權助男松平恒雄氏など公殿下に御縁故深き接伴委員其他文武顯官のお出迎ひがあり、殊に畏くも天皇陛下には東京驛頭に親く行幸、特使殿下勞を犒はせられて國際交誼の範を示させ給ふた

我が驅逐艦に導かれて 御召艦岸壁に到着
日英兩國旗を翳して 軍隊學生その他埠頭を埋む

【横濱特電二日發】特使宮御入港の日、海上波は靜か、濱に沿ふ丘に點綴する民家の英國旗爽かに影を落してゐるのも歡びに滿ちた光景である、横濱埠頭は殿下を迎へ奉る準備も全く成り山本横須賀鎭守府司令長官、在港の各艦長以上、岸本東京警備司令官、和田第一師團長、齋藤東京灣要塞司令官、池田神奈川縣知事、有吉横濱市長、英國人代表等何れも大禮服又は燕尾服にて御上陸地點第四號岸壁に夫々整列す、午前八時半といふに秩父宮殿下は大勳位菊花綬章を佩ばれた陸軍中尉の御正裝にて林男、松平子等の接伴委員を隨へられて岸壁樓上御休憩所に御着あり、此頃埠頭は日英國旗を翳した

奉迎の 軍隊、學生、在郷軍人、小國民などに埋められて其の數幾萬とも知れず、これより先三驅逐隊灘風、島風、汐風、夕風の四艦は一日横須賀出港今朝四時半三浦岬城ケ島南方五海里の海上に出動し午前六時殿下御乘艦サフオーク號と會して司令艦灘風より「殿下に敬意を表し貴艦の來朝を歡迎す」と信號を發し登舷禮を行ひ各艦乘組員一齊に萬歲を三唱した、サフオーク號からは折返し答禮があつて灘風、島風はサフオーク號に先行し夕風、汐風は同艦に從ひ五艦舳艫を銜んで浦賀水道に進み觀音崎附近に至れば横須賀航空隊和田大佐指揮の海軍機五十二機は二隊に分れて御召艦上に飛來し

敬禮を 行つた、總て御召艦は午前七時半横須賀沖にさしかゝれば赤城、榛名、長門、衣笠、鳳翔各艦は一齊に皇禮砲を發し更に横濱港内でサフオーク號、加古兩艦の皇禮砲交換ありてサフオーク號は四號岸壁に到着した



◇◇グロスター公殿下と御召艦サフオーク號◇◇

特使殿下と 秩父宮御握手
御召艦サフオーク號上にて

九時十分サフオーク號岸壁に横づけさるゝや秩父宮殿下は松平、山縣の接伴員デビッソン通譯官を隨へられて英國大使チリー氏と共に艦側の舷梯より御乘艦、デッキまで御出迎へあり、特使宮と御握手を遊ばされ更に御接見室にて改めて四年振りの御對面を遊ばされた、特使殿下は金絲目覺むるばかりの第十小騎兵隊附き、ブリユーの御正裝い

親しき と凜々しきを召され我陛下より贈られた菊花大綬章の御佩綬あり、御流暢なる英語にて秩父宮殿下は御使命をいたはせられた後天皇陛下英皇帝今回の御友誼を殊の外御滿悦の趣きを親げに述べさせ特使宮は父陛下の使命をもつて日本皇帝陛下に拜謁ガーター勳章捧呈するを得るは光榮に堪へざる旨を御答辭あり、更に殿下の心厚き奉迎に

深謝の 意を表する旨述べさせられた、次いで英國大使より恙なき海路御旅行の御祝詞を言上の後、林男、松平子、德川氏等接伴員を御紹介、グ公殿下より賜謁あり、更にエアリー伯、ミードエリス陸軍少將等の特使殿下隨員に對し秩父宮殿下より御接見あつて九時二十分兩殿下お揃にて舷梯を御下艦あらせられた

國賓列車にて 横濱御出發

此の時舷梯の下から英國歌が海軍々樂隊によつて吹奏せられ、池中海軍大佐指揮の海軍儀仗隊一大隊はこの名譽ある貴賓御上陸の刹那に深厚なる捧げ銃の敬意をさゝげた、時正に九時三十分、御上陸あらせた特使殿下は先づ奉迎の山本横須賀鎭守府司令長官以下在留英國人代表三名等に一々鄭重なる御答禮握手を遊ばされつゝ儀仗隊を閲せられ、貴賓室に入らせられて御少憩の後同九時四十五分日英國旗交叉、翩翻と輝く同驛發の特別編成の國賓列車にて京濱沿線窓外の風物を御興深く御覽あらせつゝ御入京遊ばされた

皇后宮御名代と グ公殿下御對面

【東京二日發電】皇后陛下は御懷姙御靜養につき御名代仰付られた秩父宮妃殿下は山崎御用取扱を從へさせられて二日午前十時四十分赤坂表御所御出門霞ケ關離宮に成らせられ、グロスター公殿下の御來着を御待ちの上御對面、皇后宮の御慶祝の御言葉を御傳へ遊ばされた

聖上とグ公殿下 東京驛頭に御對面
霞ケ關離宮に入らせられて 御旅裝を解かる

【東京特電二日發】特使グロスター公殿下御入京の輝かしき朝、東京驛前より行幸道路を經て御宿所霞ケ關離宮に至る沿道は、近衞、第一兩師團の儀仗兵

堵列し 中央車道は美しく掃き清められ、白砂を敷かれ、裝ひ全く成る、かゝるうちを高松、閑院、梨本等の各皇族殿下を初め奉り、田中首相、一木宮相、白川陸相、岡田海相、望月内相、岡部式部次長の外上原元帥、倉富樞府議長、各樞密顧問官、德川、蜂須賀、川原、清瀨貴衆兩院正副議長、長谷川近衞師團長、峰憲兵司令官、宮田警視總監、平塚東京府知事、堀切東京市長等大禮服又は通常禮服に威儀を正して定めの位置に整列す、この日畏くも特使殿下御出迎への爲め天皇陛下には、鈴木侍從長以下侍從供奉、十時二十分宮城

御出門 東京驛に着御あらせられた、龍顏殊に麗しく整列の諸員均しく最敬禮の中を陛下は玉歩を御位置に進めたまふ、此頃特使殿下品川驛御通過の御報あり帝都の空高く二十一發の皇禮砲轟き亘る、御召の特別列車は午前十時三十五分定めの位置に着すれば御召車に乘御の特使殿下は秩父宮殿下と御同伴、久保田東鐵局長の御先導にてホームに降立たせられた、陸軍戸山學校軍樂隊嚴かに英國々歌を吹奏し嚴肅の氣迫る、奉迎の諸員日英兩國親善の礎き驛はれに感激し頭を垂れて

御勇姿 を迎へまつ、天皇陛下はこの時畏くも殿下の前に玉歩を進めさせられ親く御握手を遊ばされ特使殿下遠來の勞を犒はせられたのはまことに劇的光景であつた、次で天皇陛下には特使殿下に對し一々皇族殿下を親く御紹介あらせ給ひ、秩父宮殿下は奉迎の顯官を、英國大使チリー氏は奉迎の英國人代表を夫々特使殿下に御紹介あり、右了つて十時三十八分プラツトホームに敷きつめた眞紅の絨毯を踏んで日英兩國旗交叉の同驛皇族乘降口に成らせられ、天皇陛下御見送り中を霞ケ關離宮に向はせられた、秩父宮、林男御同乘

無蓋の 四頭立の御召馬車は金色燦然として輝き渡り儀仗の近衞騎兵半個小隊が捧ぐる紅白の槍旗は颯爽と御召馬車の前後になびいた、兩國旗打ち振り歡呼萬歲を叫び學生、青年團、在郷軍人、小國民など、又捧銃に奉迎する堵列儀仗兵の中を特使殿下は擧手の御答禮、御會釋を賜りつゝエアリー伯以下日英接伴委員十三名三臺の馬車に供奉した、かくて鹵簿は同十時五十五分霞ケ關離宮に着御こゝに英京御出發以來三十餘日の御旅裝を解かせ給ふた

殿下御歡迎晩餐會
秩父宮殿下 御殿で

【東京二日發電】グロスター公殿下御接伴役の秩父宮殿下は二日夜御殿に御歡迎晩餐會を開かせられグロスター公殿下をはじめ隨員其の他は表町御殿へ成らせられ秩父宮、同妃、高松宮殿下の御接待を受させられて御會食御歡談あらせられると承る

荻川放談 (31)
輿論（其二）

支那に輿論はないが、其の輿論を官憲が造つて、それで民衆を號令する、民衆は官憲から命ぜらるゝ儘に、此の輿論を擔ぎ廻る揚句に、それが職業化し、昨今に於ける反日會などの如き、輿論宮に輿論を擔ぐばかりか、輿論を笠に着て直接行動に及び、吾に從はぬものゝ財貨に手を觸れ果ては此者に私刑さへを敢てして、其間に利得を掠め、こゝに至ると最早官憲の指し曲通りには動かんで、官憲が之に彈壓を加へても、名を求め品を變へて其職業に囓じりつく、これ官憲が輿論を弄びし結果たり、而して終に支那では民間に斯うした一新職業、一新惡弊が生れた

◇

併しながら輿論のない支那でも現代の風潮からして輿論に乘るとみせねば仕事が出來ぬ、それで支那官憲は惡弊と知りつゝも今後とて此輿論師を用ゆるに違はぬ、それで我國が徹底したる對支輿論を起し、これで支那民衆に臨まんと欲せば、此輿論師などに目をくれてはならぬ、此方に輿論を起すと共に、輿論なき彼方に眞の輿論を起させる決心を必要とする、それには相互民衆の接觸こそ大切で、我國から支那に遊ぶもの多くは、唯其官憲に會して彼が巧言令色に騙されずんば、輿論師の網にかゝつて尻込む、而も兩者は一つ穴の貉のみ、此等は寧ろ度外すべし、而して其處に是非とも利害の共通に立つ民衆と、顏を合すに努めねばならぬ。

◇

今や我國は南京の國民政府を目標とし、先づ在來からなる同政府との懸案を一掃し、進んでは日支外交の重要事項を議せんとし、此時に方り南京側の背負つて立たんとする輿論こそ、相も變らぬ國權の恢復で、彼の輿論師は既に夫へ向つて動き始めた

支那が國權を恢復せんとするは素より當然のこと、之れに同情こそすれ反對すべき譯はないが輿論師の云ふところ爲すところは、自らの國權を恢復せんとして、強て他の國權を侵さんとするもの、それに無理があり、此無理を貫かんとせば力じやが、若しそうとあれば其力を出して來るか、自縄自縛に陷るまで、此方は默つて觀て居るべし、これに目をくれるなと云ふはこゝで、我輿論はこんなものを對象とすべきでない、現狀から支那を拯ひ相提携して東洋の繁榮を招來するの方策を樹て、支那民衆を之に導くことである。

凸版と銅版は 久保田寫眞製版所 大連武藏町六六 電ㇾ六三一番

滿蒙鐵道驛傳競爭 役員と選手

役員

會長	滿洲日報社長	山崎猛
審判長	滿鐵々道部長	宇佐美寬爾
審判委員	滿鐵社長室情報課長	寒河江堅吾
	滿鐵々道部涉外課長	伊澤道雄
	滿鐵々道部大連鐵道事務所長	羽田公司
	關東廳遞信局監理課長	篠原忠男
	南滿電氣會社支配人	高橋仁一
	滿洲日報編輯局長	米野豐實
	滿洲日報總務部長	臼井龜雄

競爭紅班

班長 滿洲日報整理部長 縄田養造
顧問 滿鐵々道部營業課旅客係主任 貝塚新作
班選手（滿洲日報記者） 秋山豐三郎 南里順生 木村莊十 長谷部貫一 藤井啓輔

競爭白班

班長 滿洲日報社會部長 武田南陽
顧問 ジャパンツーリストビューロー大連支部長 平野博三
班選手（滿洲日報記者） 神藏重勝 千田萬三 加藤保徹 鳥屋進治 津田勇吉

本日愈正式調印を了し 南京漢口兩事件解決
内容は東京上海南京北平で 四日午後發表の筈

【南京特電二日發】芳澤公使は本日午前十時半王正廷氏との間に漢口、南京兩事件解決案の正式調印を了した、内容は四日午後東京、上海、南京及び北平に於て發表の筈である

芳澤公使、四日に上海出發

【南京一日發電】芳澤公使は蔣介石氏と會見し濟南引繼の新計畫案を正式に受領し排日取締等についても今後の國民政府の努力を希望し三日朝南京發歸滬、四日出帆の長崎丸で歸朝することに決定した

兩事件解決と民政の態度

【東京二日發電】民政黨では南京、漢口兩事件解決に當つては支那側から當然損害賠償を取ることゝなつてゐるが之は嚢に蔣介石側が芳澤公使を訪問して豫め約束してゐるところである、即ちそれだけ斯の濟南事件と對比するも曲は支那側に在ることが明かであるに拘らず現内閣が二ケ年有餘の今日まで解決をなし得ざりしことは非常な失態であるとなし、右兩事件協定交換公文書發表を待つて臨時幹部會を開き從來の行懸り上黨の態度を明かにすべく聲明書を發表する筈である

引繼變更を 正式公文で通告
周氏から岡本領事に

【南京一日發電】國民政府は孫良誠軍が山東を引揚げたゝめ四月二十六日附王正廷氏から日本側に通告した山東引繼方法に變更を加ふるの餘儀なきに至つたが、本日蔣介石氏の歸京を待ち王正廷氏は直に蔣氏を總司令部に訪問協議の結果周龍光氏を代理とし大要左の如き引繼變更を岡本領事に公文を以て通告した

一、五月一日午後六時から二日朝までに列車で憲兵司令部、第一第二團が浦口出發、第一列車の濟南着は三日午前三時の豫定憲兵司令部も同行す
二、第四十六師範熙跡車及び陳調元の部下岳良軍は先づ帝家莊に至り憲兵入城後濟南に入る
三、濟南接收は憲兵司令兵隊の手で行ひ四、五日頃から着手す
四、山東政府首席に陳調元を任命し山東接收の全責任を陳が負ふ

接收計畫奏上

【東京二日發電】鈴木參謀總長は一日午後一時半參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ第二次山東接收計畫につき南京政府の通告及び右計畫實行さるれば派遣軍の撤退は豫定通り完了し得べき旨奏上し、御下問に奉答して退下した、右に先だち白川陸相は鈴木參謀總長と上奏内容につき協議した後田中總理に報告した

吉海線 愈よ全通す

【吉林特電二日發】過般來赴遼中であつた吉林省政府主席張作相氏は一日吉海線により歸吉したが、其歸來談によれば該線は工程豫定以上に進捗し現に吉林終點を去る三キロの地點まで運轉し居り奉吉兩地が支那鐵道によつて直通するも今後一兩日中であると

滿鐵理事動靜

藤根理事 第二班慰問使として三十日大連出發の豫定であつたが四日に延期し同日は午前八時十分發急行にて遼陽に赴き奉天以南及び安奉線全部を慰問することになつた

神鞭理事 三十日東京出發陸路歸連することゝなつたが途中京城に一泊し更に湯崗子に一泊五日午後三時廿分湯崗子發同夜八時三十分着急行列車で歸連の豫定と

小日山理事 奉天以北中間驛其他の慰問使として出張中五日朝歸連の豫定であつたが同日は滿鐵運動會であるため四日夜歸連するであらうと

・・・・・
ばいかる丸無電 二日午前十時半七瓊島通過三日午前七時半港外

人事

▲張宗昌氏一行 二日出帆香港丸にて内地へ
▲水町竹三氏（獨立守備隊司令官） 賜暇三週間の豫定で同上
▲白井騰吉氏（牧師） 同上
▲大分中學校一行百六十一名同上
▲壹岐中學校一行三十六名
▲大阪福島商業學校一行 八十五名

大觀小觀

謹んで英國皇室の特使殿下を奉迎す。

◇

日英兩國の親善關係は、國際史上稀に見る美しきもの。

◇

其の歷史に於て古く、其の國礎に於て固く、其の國民精神に於て相似たる東西兩帝國の厳然たる存在と堅密なる提携こそ、人類の恒久平和を生まん。

◇

主權互尊、相互平等の原則に於いて條約改訂の途が疏通した。たゞソレだけのこと。

◇

張宗昌氏自滅、此の次は馮玉祥氏がやつつけられる順番、但し此の方は簡單に行くまい。

天氣豫報

二日（曇り）北東の風 雨模樣
日出四時五四分 日沒六時四七分
滿潮前四時四十分 後五時三十分
干潮前十時五十五分 後なし

オルソフォニック 日本ビクターレコード 肉声眞音具保の

五月發賣新譜

清元 保名（三枚續） 清元志壽太夫 三味線 清元正壽太夫 上調子 一壽郎
三曲 殘月（三枚續） 尺八 荒木古童 河田きく 田中登宇
箏二重奏 砧 宮城道雄 牧瀨喜代子
義太夫 御所櫻彌慶上使 豐竹つばめ太夫 野澤勝市
筑前琵琶 小督 金地旭園
浪花節 紺屋高尾 木村友成
同 小金井小次郎 日吉川秋水
同 堀部安兵衛婿入 鼓龍齋青雲
テノール獨唱 お菓子と娘／あざみの花 [illegible]
男聲合唱 嗚呼玉杯／明の鐘 第一高等學校生徒
ワルツソング 愛の調べ／悲しき踊子 佐藤千惠子
スポーツ小唄 かちどきの唄／となれば 二村定一
ジャズソング 月夜の晩／ドロレス 二村定一
民謠 西小唄／鐵んきよ京橋 佐藤千惠子
童謠 兵隊ゴッコ／牧場の羊 平井英子
童謠 あめや／狸 二村定一 平井英子
端唄 梅は咲いたか／薩摩 [illegible]
小唄 三日月／大津繪 [illegible]
小唄 緣かいな／逸 [illegible]
民謠 佐渡おけさ [illegible]
民謠 よされ節 [illegible]

西洋物の部
名曲之部。吹奏樂及管絃樂。聲樂之部。器樂之部。
ダンスレコード。映畫の主題歌謠
以上新音譜數十枚

日本ビクター蓄音器株式會社
滿洲總發賣元 山葉洋行

敗軍の將張宗昌氏けふ日本へ亡命
大連埠頭に描き出した劇的シーン
盡きぬ名殘を惜みつ

空しく大連埠頭西端に水上警察署員の嚴しい監視を受け一夜を明した長風丸上の張宗昌將軍は同志の情ある毛布に包まつて明くれば遠く上らねばならぬ異國への旅を思ひ夢も結びかねた事であらう、だが、風呂にも入り髮もつみ衣服も更へて元の元氣にかへつて二日午前八時新調の紺サージの背廣に

喪章を つけた茶色の外套をかむり水上署の平安丸に移乘して港內に入り九、十兩番バースの間から上陸、直にそこに繋留された定期船香港丸へ移乘した、これよりさき香港丸では同志の手で一等五號、七號兩室が用意され旅順から來た母堂衣服を入れたトランクを持つて來た夫人連をはじめ友人知己舊部下などが續々と押しかけ來着を待ちうけた、五號室に入つた張氏は有名な親思ひとて母堂を導き入れて戸を堅く閉ざし十數分間二人切りの談話を交へたが談話は戰ひのことから父君埋葬のことにも及んだらしく母堂の

嗚咽の 聲は厚いドアをへだてゝ漏れ聞えギツチリ廊下を鮨詰めにして待つ人たちも思はず貰ひ泣きした程であつた、軈て氏はドアを開きて多數の人たちと握手を交しつゝ敗軍の將を犒ふ言葉をうけた、其時は既に豪快な武人に變つてゐたが流石に舊部下との間には無言の間に幾多の劇的シーンを演じてゐた、かくて一等食堂に移り見送りの

大官連 及び新聞通信社員に埋まつたが、その主なるものは元浙江省將軍府□武氏、元第八軍參謀長戚竹鄕氏、元海軍大長溫樹德氏、濟南審判廳長邱任元氏、運輸司令張盛春氏、山東省長張燊泉氏、元財政總長張英華氏同李思浩氏、段祺瑞氏秘書長梁鴻志氏、元駐日公使莊璟珂氏參謀長馬敏忠等々夫人連も多く何れもつきぬ名殘を惜みかねてゐた、定刻、船出の

銅鑼が 鳴り渡り、船が岸壁をはなれると張氏は漸く船室より現はれ老母及び夫人連が引くテープを大きな手で握り乍ら白いハンケチを打ふりながら萬感を胸に包んで遠く日本を志して船出した、尚張宗昌氏一行は副官司令官蘇正格氏、元津浦鐵路局長朱曜氏、秘書徐小樓氏、倉谷白藏氏それに第六夫人方甫經氏、第九夫人方甫義氏ほかボーイ二名であつた

張氏の落ゆく先

張宗昌氏の大地亡命と共に氏の落ち行く先に就き種々の流說が傳へられてゐるが、確なる筋の談話によると張氏一行は先づ門司上陸と共に別府に渡りこゝの温泉で靜養し更に佐賀にあると云はれてゐる吳光新將軍と面會種々協議の上、長崎に赴くと稱してゐるが、長崎行の裏面には廣東にある李宗仁氏を訪問し、對國民政府策につき握手する爲とも云ひ、四川に赴くためとも云はれてゐる

『總ては夢だつた』
敗戰理由について張宗昌氏は語る

「こんなにみじめにやられるとは思はなかつた、敗戰の理由は先づ彈藥が缺乏した事それに最初計畫したところでは劉珍年軍の師長某々等が途中寢返りを打つ事になつてゐたのが、劉珍年のため見破られてしまつた事、次に最も力としてゐた孫殿英の旗色が判然とせず軍兵を動かす上に幾多の無理があつた事、言ひにくいが幹部連の連絡が巧くいかなかつた事なぞが原因したもので、まあ時機と方法を待つ許りだ、最初の如くいけば濟南は今頃手に入つてゐたであらうが總ては夢だ」

張宗昌氏(×印)淋しく日本へ
▽─けさほんこん丸に乗り移るところ

◇聖德幼稚園けふ開園式

聖德街の有志によつて同四丁目元道場跡に開設された聖德幼稚園はけふ二日午前十時から開園式を擧げた、新入園兒七十二名は包切れぬ喜びに朝まだきから大騷ぎで父母兄姉に手をひかれ元氣な可愛らしい顏を並べて君ケ代を歌ひ保姆や葛井新助氏、村山聖德婦人會長等のお話を聞き記念撮影をなしお菓子袋を貰つて正午家路についた

特務艦淀入港

南支派遣艦隊の大宅由耿中佐を艦長とする特務艦「淀」は二日午前八時ごろ紐南浦方面より來港、大連第四埠頭に繋留されたが同艦は、大連に於て食糧品並に水等を補給するため來港したもので朝鮮沿岸及黃海等の潮流檢査及び水路の測量等を目的として約一ケ月半の間この近海を航行するもので六日午前秦皇島に向つて出港する由

永利號を徴發
劉珍年軍が

二日芝罘より入港豫定の政記公司の永利號は劉珍年軍のため芝罘において徴發された旨當地政記公司に入報あつたと

褚玉璞氏
福山に籠城
大同盟の殘軍を引具して

一日龍口より入港した龍平丸船客の齎した情報によれば行方不明を傳へられつゝある前直隷督辦褚玉璞氏は目下大同盟の殘軍二千五百を隨へて福山に籠城し四面より劉珍年軍の包圍をうけ奮戰中で往時の豫州城戰に於ける傅作義氏のやうな苦戰に陷るであらうと見られてゐると

敗兵二十四名又復旅順に上陸
けさ東洋橋前棧橋から

蛇礁島に殘る大同盟軍の敗兵千九百名は隨時戎克にて旅順に上陸するであらうといふので旅順警察署當局では萬一を慮つて警戒に努めてゐるが、今朝も八時半ごろ旅順東洋橋前棧橋から戎克で來た敗兵二十四名上陸したので係員現場に到り嚴重取調中である

佛國軍艦々長
木下長官訪問

大連港碇泊中の佛國軍艦アルボール號艦長ヘス中佐は二日旅順に木下長官を訪問して挨拶を述べた、長官は特に官邸に午餐會を開いて一行を歡待したが旅順にある特務艦滿州艦長井上大佐も列席した

日佛兩艦答禮

かねて港內第二浮標にあつた佛國軍艦アルボール號は我特務艦淀の入港と共に午前十時過ぎ艦長ヘス中佐は淀に大宅艦長を正式訪問するところあつた、尚大宅艦長は午後これに答禮し、一時頃より市役所、民政署、滿鐵等を訪問挨拶する筈

一萬圓也を巡査が横領
長崎警察部で

【長崎二日發電】長崎縣警察部警務課に公金一萬圓の横領事件發覺し縣當局にては目下事の意外に驚き極秘裡に取調をなしてゐるが、犯人は同課會計の一巡査で、縣下一千の巡査から徴收する共濟金その他現金の取扱ひの自由である處から罪を犯すに至つたものらしく帳簿は總て改竄されてゐたが年度末の檢査に依り發覺

三越罷業擴大
エレベーター部員も同情怠業す

【東京二日發電】三越配達部員の爭議は持久戰を持續しつゝあるが一日に至りエレベーター運轉部員も同情怠業した爲め店內十二臺のエレベーターは一齊に運轉中止された

春なればこそ家出が頻々
青年、人妻、娘等々々

惱ましき春の誘惑から夢遊病者のやうにフラ／＼家出するもの最近頗る多く、從つて大連署保安係の机上は各方面から集まつて來るこれ等搜査願の書類で山をなしてゐるが、二日も大連水仙町四一イトから三男楠原忠雄(一三)が午前六時三十分ごろ現金百圓餘りを携帯して家出したまゝ所在を晦ましたからと搜査方願つて來たのを始めとして

◇東京府下荏原郡荏原町戸越合田喜代治からは內縁の妻大内絹子(二三)が客月六日無斷家出したので八方行方を搜査中、同府下杉並町若林吉治宛に二十二日附大連のスタンプある手紙が舞ひ込んだ、ヒヨツとしたら大連のカフエーあたりに雇はれてゐないとも限らぬから搜し出して下さいとあり

◇熊本市二本木町一二の妻藤本キミコ(二一)は客月十二日夜八時ごろ愛兒を置き去りにして家出した、本人はまだ未成年であり或は誘拐されたのではないか、發見の際は保護して貰ひたいと一二から寫眞を添へた搜査願が飛び込み

◇長春三笠町四町目六料店梅月かかへ酌婦鮮人金明順(二〇)と同妻貞順(一三)の兩名は共謀の上客月二十七日外出したまゝ逃走した、大連に行つた形跡あるからと抱主から血眼になつて搜査を賴んで來た

三子を慘殺
二日間に己が
福岡縣の慘事

【福岡二日發電】母親が我が子三名を二日間に亘り慘殺し自らも鐵道自殺を企てた事件があつた福岡縣糟屋郡志免村字別府崎村政德の妻なつ(三七)は廿九日午後五時頃長女桃江(五)長男治郎(七)を同郡仲原村の花畑にて絞殺し、三十日には次男三郎(二)を同所にて絞殺、死體は同所に放置し己は自宅に歸り鹽酸を嚥下し午後七時ごろ進行中の列車に飛び込み生命危篤である、原因は金を拾つたのを竊取したとの噂から

邦人袋叩き事件
暴行者を拘留取調ぶ

一日夕刊所報──邦人三名が市內蓬萊町に於て支那人群衆のために袋叩きにされた事件は近來稀に見る暴行であるために小崗子署では二十八日以來活動を續け既にこれ等暴徒を教唆、指導せる浪速町中華民國基督教青年會蹴球部の監督選手連殆ど全部を拘留するほか「打倒日本人」と高唱して此の連中に油を注いだ大連商業學校在學中の支那人學生をも併せて拘留し、暴行事實は勿論思想的動機等に亘り嚴重に取調べてゐるが、附和雷同して暴行せる數百名の群集は何處の者とも見當の付かぬ有樣である、尚被害者三名中で負傷の一番輕かつた蠣瀨半治氏は全治三週間の打撲擦過傷だが、散々に毆打投石されて血まみれになつた揚句奮然死もの狂ひに蹶起した同氏が傍に居合せた南京豆賣りの天秤棒を振つて武勇傳の一シーンを演じた御蔭で血に狂つた暴徒の氣勢がにぶり其處へ來援した日本人の御蔭で三名の命が護られたものであると

全支學生選手のスポーツ大會
北支インターカレッヂ主催
廿二日から奉天で

支那の青年學生は新舊軍閥や現勢力者の內訌暗鬪を他にして種々の意味と目的に於いて南北互ひに聲息を通し相融合しつゝあるが、殊にスポーツに對する理解は近來目ざましきものあり現在に於ては南方は上海に運動協會、北方は天津に運動協會が各其の中心となつて之を統一し更に北方には別に學生間のインターカレッヂの組織あり既に昨年も陸上競技を行つたが、更に來る廿二日から廿五日まで奉天馮庸大學グラウンドに於いて南北各地の學生選手を糾合して陸上競技をはじめバレーボール、バスケツトボール、野球及び庭球(硬軟)の競技を行ふこととなつた、此の大會には上海、南京、北平、天津、吉林、ハルビン、奉天等各地より選手が參加することになつてゐる

今春の早慶戰豫想
東京にて　五百旗頭生　[下]

中學時代に飾り最後の華を飾らなかつた左利投手上野(靜中)を喜び迎へた(勿論僕は彼が今シーズン・プレートに立つとは思はないが)腰本氏の意が奈邊にあるかは知らない・けれど・水原・多勢・小川・今井・佐藤・矢島と比較的に左利打者の多い早軍に對しての氏の投手起用の作戰も・定めし一投批評家の血を沸かす事であらう。

次の事は君も痛切に體驗させられた事であらうけれど・此の試合に限つて過度の責任感ふを强ひられるため・選手が試合に固くなることだ。出來るだけ伸々とした氣持でしかもフアイテイング・スピリツトを充實させるところに監督及先輩の苦心が拂はれなければなるまい。

そしてまた・所謂「調子の出た時・油の乘つた時」そうした時を如何にして早慶戰の日に持つて行くかといふ處に兩監督の不斷の努力が拂はれてゐる事だらう。

再び言ふ・技術は伯仲だ・そして勿論その苦心は多分に市岡氏側に存してゐると雖・勝敗の決はかゝつて・兩監督の頭と度胸の上にある・全く今春のこのゲームこそバツクネツトの玄人筋に取つては味はつても味はつても味はひ盡せない興味の深いものだと思ふのだ

最後に兩軍の大體豫想のメムバーを記して見やう。

	投	捕	3	4	5	6	7	8	9
早大	小川・松木・黑田	伊丹	西村	伊達	水上	佐伯	黑木	富永	森・佐藤・矢島・水原
慶應	宮武・島本・水越・水原	岡田・伊藤	山下	本郷	三谷	加藤	町田	梶上	楠見・井川

十二名御用
開帳中踏込まれ

一日午後十一時三十分ごろ大連久方町五滿手象一郎方で賭博開帳中大連署員に踏み込まれ▲久方町五南滿電氣會社員小島常右衞門(四六)▲常陸町四三下宿屋業藤野□吉(四八)▲日出町二六ヤマトホテル事務員守居榮二郎(四一)▲乃木町錢紗業中島直次(三九)▲能登町六四メリヤス商繁田傳次郎(三二)▲沙河口中町八〇メリヤス商戶田信吉(二八)▲逢坂町二〃料理人石井長次(四四)▲二葉町四九特產商岡屋千代介(三八)▲逢坂町一二〇夜警有原政吉(二四)▲二葉町一〇八料理人齋藤佐代吉(五一)▲大山通り七七ノ四鐵筋業黑田德惠(三二)▲久方町五貿易商森田梅(二七)以上十二名を一網打盡

遊興詐欺

沙河口管內臺山屯町二〇南滿瓦斯會社社員本田社之(二〇)は陽氣に浮かれて客月十九日大連逢坂町一貸座敷吉妻樓に登樓し藝妓一馬を敵娼として遊興したのに味を占め二十二日まで五日間流連しその間十五圓を支拂つたのみ殘金百十三圓八十二錢に對しては言を左右にして支拂はぬので吉妻樓より告訴され遊興詐欺として一日大連署に引致された

女給の詐欺

大連奧町一三西山彥造內縁の妻中川ハヤノ(二三)は四月一日遼陽大和通り三カフエースミランに女給として傭はれ前借金五十圓を受領したが身體虛弱なるを理由とし同八日前記前借金も返濟せずその儘逃走して歸連したのでスミランより詐欺の告訴をされた

有馬家のお目出度

有馬宗三郎氏三男經雄氏は今回石本大連市長、坂井慶治兩氏の媒妁により平田包定氏の次女春子さんと五日大連神社で結婚式を擧げるので同日午後六時から大連ヤマトホテルに於て披露宴を張ると

大宮欽治氏一周忌

前滿洲日報編輯局長故大宮欽治氏の一周忌は來る六日なので舊友相圖り同日午後四時より市內播磨町大聖寺に於て法要を修することゝなつた、同氏生前の知友諸氏の參會を希望すると

今夜奉迎放送

日本放送協會では本日横濱御着の御グロスター公殿下奉迎の爲夜間の放送時間を「英國の夕」として奉迎に因んだ放送を行ふので大連放送局では午後六時から之を中繼放送すると

南船北馬

◇……けふは八十八夜「苗千苗のふとり八十八夜雨」石鼓＝內地は茶摘みの眞最中蠶の掃立に忙しく滿洲は落花紛々短い春は更けて早初夏の風

◇……ベルリン警察はメーデー運動の暴動鎭撫に遂に銃火を用ひ一名を射殺、なほ夕刻再び衝突起り多數の死傷者を出し檢束者五百名【ベルリン二日發電】

◇……モスクワのメーデーは數年來の盛觀で十萬餘の勞働者が勞働歌を歌ひ軍縮や帝國主義及び宗教を攻擊した旗を立て行進した【モスクワ二日發電】

◇……けふは又支那側の娘々廟のお祭伏見臺の天后宮金州の娘々廟などお祭日和に惠まれて大賑はひ

●づつうにー ノーシン●

反響
今月の雜誌で魅力を感じたもの？
婦人雜誌の表紙

◇昔、服裝はその人格の現れである──と言つた人があります。これと同じことが最近の雜誌の表紙繪にも言へるでせう。

◇即ち、雜誌の內容を壓縮し表徵したものが表紙です。ですから雜誌の內容は自然その表紙に現はれます。表紙に深味も魅力もない雜誌は、內容が沈滯してゐる證據で、內容が新鮮で力があるとき、その表紙は異常な魅力を以て吾々に迫ります！

◇そこで、今月の婦人雜誌を一瞥すると、誰でも乾度、アツ！とびつくりなさることがあります。それは婦女界です。婦女界が、寫眞版應用の極彩色の表紙繪を五月號から思ひ切つて實行してゐることです。

その眼も覺めるやうな配色の具合から構圖まで、新鮮味と深味と面白味を出した出來榮えは、熟練した寫眞技師、製版技師、印刷技師が、その蘊蓄と研究とを十分に凝らした結果だと思はれます。

◇而も更に驚くべきは、「姙娠から育兒まで」と題し、婦人の□務たる姙娠、出產、育兒に關し痒い處へ手の屆くやうな、行屆いた編輯振りです。何時も婦人の實生活の要求にピツタリ合つてゐるのが婦女界ですが、殊に內容の新鮮な五月號は、而もこの表紙、婦人雜誌を買ふなら先づ表紙を見てから買へとさへ言ひたくなります。

◇こうした新鮮味が溢れてゐる點で、豐富な內容と表紙繪がピツタリしてゐる點で、私は敢て皆樣に婦女界を推奬したいと思ひます。

大走り
新茶
荷着
浪速町三丁目
辻利大連支店
電話三三八七番

臨時出張
場所・岩代町遊樂館にて
期日・五月五日・六日・七日 午前九時より午後十時まで
新製品 流行界の魁
初夏 織物宣傳大會
安い！安い！滅法安い！
大見切品大賣出
內地某呉服店店じまい品引受品
三井呉服店
電話六六六五番

大塚の運動靴
テニス用靴
斯界の權威新製品
クレープゴム底 耐久力從來の三倍
ゴム底 大人用 一・二〇
普通底 大人用 一・〇〇
子供用 一・七〇
子供用 一・九〇
マラソン足袋
ランニング用 マラソン用
ゴム付き紐付きの二種
大人用……一・二五
子供用……一・二〇
ラグビー靴
大塚の新製品
足にシツクリ合ひ輕快で强い
スリー・コワター用
ホアワード用
黑 八・〇〇
赤 九・〇〇
ランニング靴
大塚の新製品 足にシツクリ合ひ輕快で强い
ランニング用……金四・八〇
チヤンピング用……一本 金五・三〇
チヤンピング用……二本 金五・五〇
皮製運動靴
大塚獨特の底皮二重張り輕くて强い經濟的運動用兼通學用
赤 黑 二種
ゴム付及び紐付
大人用 一・八〇
子供用 一・五〇
赤皮 ・二〇上り

肉筆油繪帶地頒布會
(說明書贈呈)
大連市楓町一七四
雅染會

銷場税阻止の報復に猛烈な排日貨を實行
奉天で三日間にわたる暴状
日支の邦品取引絶滅

【奉天特電二日發】支那側の排日、排貨は二十八、二十九、三十日の三日間に亘り猛烈に行はれた、即ちこの當日は日本側の休日續きであつて城内の日本商人の取引を拒否した事件である、このことは去る四月十九日以降に實行せんとした、銷場税四分の徴收に對して日本官民が一致して反對した結果實行不可能となつたものであるが、この度はこの腹いせに貨物を城内に搬入する者に對しては入門證を發行し、貨物の數量につき取扱商店の捺印を求め、更に税捐局は二百三十名の密偵を城内の日本商店及び日本商品取扱ひ支那商店附近に放ち、密かに取調を行ひ、他日これが追徴をなさんとするものであるらしく、この運動はこれのみに止まらず、一層熾烈を加へこゝ數日前よりは城門に税吏を派し日本商品取扱ひの支那商人に對して

「汝等は何故脱税品を購入するか、今日限り取引を中止せよ」

と脅威し若しこの禁を守らざれば一萬元の罰金を徴收すべしと云ふにあり、その一例として扇利、西尾、寺庄、石井の各洋行では支那商店注文の商品を城外に搬出せんとするや、城門の支那官吏によつて沒收し去られんとした事件あり、これ等の事情に依り支那商人は恐慌を來し、日本商人との取引を中止するの止むなきに至り、目下は日支商人の取引絶滅と云ふ迄に至つた

其眞相を具陳して外相に解決方電請
商工會議所對策協議

右に關し昨一日奉天商工會議所では内田領事の立會を求めて、排日排貨の對策を講じた結果、取敢ず外務大臣宛不當課税徴收、營業妨害、日貨排斥の眞相を二日外務大臣に具申し、その解決方を電請する所があつた、一方總領事館より奉天交渉署へ直に嚴重なる抗議をなすことゝなつた

上海爲替情報

【上海一日發電】材料區々支那人氣並び滙豐銀行本國よりのオーダーと思はるボンド約八十萬大英銀行四十萬賣り正金銀行又六月物二志五片十六分の十五、七月物二志六片を少し賣り標金は志豐永、大德成よく賣りたるため下押し、安値恒興、永康よく買ひしと大通銀行引續き圓良く買つた英國筋銀行ポンドに戻賣氣ある

上海標金

寄値	三六六兩二
高値	三六六兩五
安値	三六四兩七
止値	三六五兩二

河豆輸出税と其對策協議
二日正午ヤマトホテルに各關係者等會合す

國民政府が松花江を流下してハルビンに出る河豆に對しハルビン關税に於て輸出附加税を徴收せんとする暴戻は滿洲財界に甚大なる打撃を與ふると同時に日支條約の違反であるとなし、これが阻止その他の對策につき昨夕既報の如く二日零時三十分ヤマトホテルに滿鐵側から宇佐美鐵道部長、伊澤渉外課長、羽田大連鐵道事務所長

當業者側から

寺田取引人組合長、安田海運聯合會長、中西油房聯合會理事、照井重要物産組合書記長其他大連商議佐藤會頭、篠崎書記長等出席し種々協議するところがあつた

滙銀改組案と日支の態度
日本側は結局條件つきで合辦脱退に贊成か

排日の爲め休業後既に數ケ月を經過して日支合辦滙業銀行問題は其後日支兩者に於て何とか具體的解決を爲さんと奔走中にて其結果は日支兩方面人士の注視の的となつて居つたが結局去る廿七日同行樓上に於て開催された日支株主總會も小田原評定に終り、役員選擧の結果左の如く決定した

◇總理　王隱泰
◇專務理事　利根川久
◇理事　丁士源、林行規、章保正、鈴木島吉、島田茂、加藤敬三
◇監事　穆廷、黎紹基、段宏綱、岡部三郎、白倉龍平

一任

する事となり、又支那側株主よりの提案たる

一、日本が合辦を希望するならばその具體案を明示されたい
二、若し日本側が合辦の具體案なければ純支那銀行に改組したい

と云ふに就いて日本側株主との間に種々討議されたが結局左の意志を表明し採決に至らず散會した

日本側の聲明

日本側株主多數の意嚮としては合辦繼續を希望するが支那側に於て改組を希望する上は或條件の下に考量を加ふ可き旨を回答し置いたが今日に於ても同樣の態度で唯一の頼みとする支那政府の借款回收に依る整理にして果して銀行當面の言の如く實行困難なるに於ては舊債整理に對する成案は困難であり、去りとて日本に於て新資本を物色する望み絶無の状態では合辦繼續も全く一種の空想であつて却て中國株主及び一般債權者に累する樣になる

今回

中國株主中より銀行救濟策として改組案が提出されたが若し之に反對すれば支那側に對する救濟資金調達の途をも阻止することとなるであらう、故に日本側株主は内外の事情を酌量した結果該案の主旨に就いては贊成する外なきを決意するの已むを得ざるに至つたが然しその組織の改革は頗る重大問題で愈之を實行せんとする場合は次の二條件を具備する事を必要條件とした

一、支那側に於て新資金調達の確實なる成案を得る事
二、對支政府代理借款は三銀行直接關係に移す事

而して研究の結果は更に次の二條件を修正提議する事になつた

一、改組案を假議決とする事
二、前記の二條件の實現に努め之が具備さるゝに至つたる時、臨時總會を開催して改組案を正式に討議する事

銷場税徴收は當然と認む
但し、今無理には取らぬ
支那當局側の辯明

支那側の突如たる排日排貨の擧は天津地方において行はれつゝある反日會の行爲と同樣で日本側を見くびり、かくも暴戻極まる態度に出たもので奉天省政府並に交渉署では我當局の詰問に對して大要左の如く辯明するところあつた

我政府では貴國臣民一致して銷場税を納めぬと云ふことに決定してゐるやうであるから今無理に徴收しやうとはしない、日本當局と南京政府との關税協定は近く解決するであらうから、それまでは現状のまゝで行くより仕方あるまい、併し乍ら城内の開埠地から地方税を徴收するのは怪しからんと云ふが諸外國はどんな條約に基づいて主張するか知れぬが支那側ではそう認めぬから徴收するのは當然である

と日本當局の抗議を問題にしてゐない、右によると銷場税の徴收を止めると云ふは表面上の事で裏面においては如何なる策を弄するやも知れずと云はれてゐる

大和錢莊移轉

市内監部通り永興成内に於て昨年八月頃開業した大和錢莊は本年三月以來和泰錢莊呉泰疇氏と契約し四月初旬市内敷島町五品ビル三階に移轉したので三十日夜關係者を滿鐵社員倶樂部食堂に招き披露の宴を張つた

北滿製の豆粕輸出の狀況
主として浦鹽を經由

北滿に於て製造されたる豆粕の輸出狀況を見るに大正十一年以來の大連並に浦鹽經由狀況は左の如くである(單位噸)

	大連經由	浦鹽經由
十一年	九、八〇〇	三六、七二一
十二年	一〇五、一一五	二四六、九九九
十三年	三九、八〇〇	一一五、三六七
十四年	一一〇、九〇四	三一七、一五六
元年	一六、三六六	四〇三、四七四
二年	三一、〇六六	五七三、一九九
三年	八六、四四三	五〇〇、〇〇〇

以上の如く大正十三年を除いては東行が斷然優位を占めて居る、殊に昭和元年以降の南行不振は特に目立つて見えるが北滿豆粕の輸出總量に於ては寧ろ増加の趨勢にあるのである、一方南滿に於ける油房工業は近年極度に不振を極め、倒産者、廢業者續出の狀況であるが少くとも北滿豆粕の輸出が益々増加の形勢にある際、南滿油房のみが不振を極むるは其間何等かの缺陷なきや當業者の大いに考慮を要するものがあると云はれて居る

丙午茶話會と大連實業會の産聲
◇……商工會議所の巻(一)

◇砲煙未だ消えやらず、さながら硝光銃影の巷だつた明治卅九年一月十日、大連磐城町角屋において「丙午茶話會」と名付け、一夕の淸宴を張られた事がある、集る人々は日露の役で克ち得た「關東州」てふ未開の地に鍬を下さうとする先覺者の群、目的は商賣上の意見の交換といふのであつた――これが今日四億の貿易を呑吐する滿蒙の中樞都市大連財界の要所を預かる大連商工會議所の呱々の聲なのである――◇

離合集散は人世の常とい、當時の會員で現在もなほ大連に在るのは佐藤至誠、大狹豊治、上野治三郎の三君あるのみだが、當時は兎も角十八名の會員で幹事に南條鐙三、佐藤至誠の兩君が推された、斯くして商工會議所の濫觴だつた「丙午茶話會」は生れたのである

何分その頃、貿易が開かれてゐるではなし、金融機關が在るではなし、數字的智識に乏しい時代とて、今日謂ふ所の經濟問題らしいものは一向議論されなかつた

それでも第二回會合では「大連繁榮策」が宿題となつたことが當時の記錄に殘つてゐる。

◇そうして同年三月十日、第三回目の會合で丙午茶話會は「大連實業會」に改められ、最初の會長に三好德次郎君、幹事長に北條三野夫君が据わり、幹事七名が擧げられた、先づ實業會が最初に手を染めた事業は、朝日新聞主催巡航船ロセッタ號觀光團の歡迎である、今日問題となつてゐる關東廳の大連移轉問題も、既に當事の實業會の手で關東都督府の移轉運動が行はれてゐたものだ。

◇實業會が生れてから三年目、即ち明治四十二年に役員改選の結果、會長には當時の大連財界の利け者長濱敞介君が据はつた、長濱君が過渡期の滿洲財界に盡した功績は、今なほ中央公園の一角に「記念碑」となつて輝いてゐる、こゝで長濱君の人と成りを記さう。

◇長濱さんは、正七位勳七等といふ厳めしい肩書づきの官界出だが、商機に長けた實業家肌の男、當時滿洲財界における勢力は相生由太郎さんに次ぐ利者であつた、今を時めく現一頭の佐藤君も多分に長濱君の呼吸が掛つた人、今日の佐藤君の出世は、長濱君あつての賜だといつても過言ではあるまい、兎も角日露戰役で、大藏省關税鑑定官として派遣された長濱さんは、戰後官界を辭し、永順洋行支配人として實業界に身を投じたのが世間的に認められる第一歩、敏腕事の如きその手腕は、滿洲財界で押しも押されぬ、大立物となつたのだ。(寫眞長濱君)

黄塵

◇……金解禁問題について三土藏相の不得要領振りを非難する者があるかと思へば、一方餘り喋り過ぎると評す者がある。

◇……責任者として言へないことが判つて居るのを無理に言はせうとするから、得てソンなことになる。

◇……何うで晩かれ早かれ――と云つても然う遠からぬ將來に、解禁する事は判つて居る、覺悟さへ決まつて居れば今更何もヂタバタする事はない。

◇……だが「政府に金解禁の誠意なし」と、但しこれは民政黨の決議だ。

◇……曾て、濱口藏相時代にも時の野黨は同じやうた決議をしたものだ。

◇……誠意の有無は結果に見なければ判らぬ、尤もデリケートな經濟問題が、誠意の有無のみで實行出來る譯でもない。

首相社長會見

【東京二日發電】山本滿鐵社長は一日午後田中首相を訪問し滿鐵經濟化の根本方針に關し種々意見を開陳し田中首相の考慮を促すところあつたが、其の眼目とするところは現在滿鐵事業中の鐵道並に公益事業を除いた以外の鐵、石炭、信託、保險等の諸事業を分離又は新設し増資を行ひ新株を募集し之がために支那側の資財投下をも歡迎し、日支共存共榮の目的に依つて滿蒙の資源を開拓せんとするものであるので首相も充分考慮する旨答へた

市況

特産
一齊に軟調
銀高氣配に

今朝祭日のため鈔市場休會なるも海外材料の持直りに氣配昂騰を傳へられ爲めに當市は各品とも概ね軟調を辿つた、現物は二品とも保合つたが高粱は依然品薄で氣配強調であつた

◇定期前場(鈔建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	六三〇	六三〇	六三〇	六四〇
六月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇
七月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇
八月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三七

出來高　七十七車

▲三等大豆

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	二一〇五	二一〇五	二一〇〇	二一〇〇
五月末	二一〇五	二一〇五	二〇九五	二〇九五
六月限	二一〇〇	二一〇〇	二〇九五	二一〇〇

出來高　一萬七千枚

▲豆油(區々保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一六一〇	一六一〇	一六〇〇	一六〇〇
六月限	一六一〇	一六一〇	一六一〇	一六一〇
七月限	一六四五	一六三五	一六四〇	一六四〇
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二萬七千枚

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一六一〇	一六一〇	一六〇〇	一六〇〇
六月限	一六二五	一六二五	一六二〇	一六二〇
七月限	一六四〇	一六四〇	一六四〇	一六四〇
八月限	一六五五	一六五五	一六五五	一六五五
九月限	一六七五	一六七五	一六七五	一六七五

出來高　一萬七千箱

▲包米(不申)

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇
六月末	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇
七月末	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇
八月末	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇

出來高　六十三車

◇現物前場(銀建)

	寄付	前引
混保大豆(袋込)	六二六〇	六二[illegible]
混保大豆(裸物)	六〇〇〇	六〇[illegible]
三等大豆(袋込)	六二〇〇	六二[illegible]
三等大豆(裸物)	――	――

豆粕出來高	二一〇〇
豆油出來高	三萬五千枚
高粱出來高	一六〇五
包米出來高	五千函
大豆出來高	六十五車
豆粕出來高	二一〇〇
豆油出來高	三七〇〇
高粱出來高	八車
包米出來高	四〇五〇
出來高	十車

◇雜穀出來値(三十日)

▲包米(海城)四、〇〇(老)三、〇〇(李石寨)三、八〇　小豆(縣皮廠)七、一三

◇定期喰合高(三十日)

		前日對比較
大豆	三〇五九車	×五五
高粱	一二二四車	×九
豆粕	二一〇〇千枚	四七
豆油	七三八三百箱	×六〇五

特産雜觀

◇休日前昂騰の跡をうけて市場休會であつたが、暗を入れ、三品は概ね軟調であつた、しかし高粱は依然品薄の爲め强合商狀を呈してゐた

◇銀市の一顰一笑に左右さるゝ特産も目先金解禁を控へて豫想され兹許唯一の好材料となつてゐるが、消極的聲與より積極振興策を考へたらどんなものか

株式
内地好轉に五品も小締

内地主力株は昨日より引續き硬り商狀を示し東京短期の五品又底固い氣配を傳へたので當市は依然弱人氣ながら内地につれて五品は四五十錢高に引締つた新豆、錢鈔は保合現物の大新は七、八十錢高、新東も七、八十錢高鐘新は一圓据の高氣配であつた出來高定期二百七十枚現物三百八十枚

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	二〇、八	二〇、九	二一、三
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	寄	一七、六	一七、六	一七、七
	引	―	―	―
錢鈔	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	二〇、八	二〇、八	二〇、八	二〇、八
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(乙部)

銘柄		寄	引
新東		[illegible]	[illegible]
滿鐵		[illegible]	[illegible]
二新		[illegible]	[illegible]

◇後場(强保合)

日歩	代渡	渡	代引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇五品滿期受渡日歩　爲替及受渡日歩

◇何を云つてもスペキレーターといふ踊手がなくては市場は繁榮せぬ、にも拘らず現在の特産界は問屋と油房の取引機關であつて、この内スペキレーターの踊る餘地がない、何んとかスペキレイションの盛んになる方法はありませんか

◇一日の豆粕生産高は、場數三十軒生産高八萬二千枚、二日は工場數三十軒の生産高七萬三千枚

五品雜觀

	出來高(二日)
郊外寄	七五
郊外引	―
定期	四五〇枚
現物	七六〇枚
合計	一、二一〇枚

◇内地主力株は昨日强調を報じ今朝又硬りを傳へ殊に東短の五品も底固い商狀を呈してゐるので當市の五品もこれにつれて四、五十錢高を示し一圓臺乘せに引けた

◇只地場は飽くまで下げ贊成に傾き戻り賣人氣が依然として濃厚であるから相場の上伸を阻止されてゐる形である

◇内地も一般に未だ市場の人氣は總弱氣にあるやに見受けられるが知らず知らずの中に玉整理も進んでゐるし東京の如きはモラトリアム當時の安値から僅かに七、八圓高のところまで突込んだので無暗に安値も賣追へないといふ人氣がボツ〳〵萌してゐるやうである

◇前場の引後東京の新東は百四十圓臺乘せと昂騰を報じたがこれも要するに下値寂しとみる賣屋の買拔きや値頃思ひの新規買出動によつて反撥を示したものとみられてゐる

◇金解禁の聲に怯えてすつかり悲觀人氣になつて了つたがさて靜かに財界四圍の材料を眺めると賀易の狀態なども割合に良好であり支那問題の如きも愈好轉の模樣を呈してゐるやうであるから何もかも一緒クタにした悲觀は考へものかも知れない

◇五品の特種材料たる民營合併問題も表面遲々として進まず依然産みの惱みを續けてゐるやうであるが可なり根强く畫策されてゐるやうであるからこれ又悲觀は禁物氣長に時節を待つべきであらう

手形交換高(二日)

金	一、八四一枚	六、〇六九、一三二圓
銀	四六二枚	二、四五五、八〇八圓

奥地市況(二日前場)

特産

▲大豆

		寄付	大引
開原	五月限	七七・五〇	七七・五〇
	六月限	七七・〇〇	七七・〇〇
	七月限	七六・一〇	七六・一〇
長春	五月限	―	―
	六月限	―	―
	七月限	―	―
哈爾濱	五月限	一・六三五	一・六三五
	六月限	一・六三五	一・六三五
	七月限	―	―
公主嶺	五月限	六〇・〇〇	六〇・〇〇
	六月限	―	―
	七月限	―	―

▲高粱

		寄付	大引
開原	五月限	九〇・〇〇	九〇・〇〇
	六月限	―	―
	七月限	―	―
長春	五月限	九〇・五〇	九〇・八〇
	六月限	―	―
	七月限	―	―
公主嶺	五月限	四七・〇〇	四七・〇〇
	六月限	―	―
	七月限	―	―

▲小麥

		寄付	大引
哈爾濱	五月限	二・〇四〇	二・〇四〇
	六月限	二・〇五五	二・〇五五
	七月限	―	―

市場電報(二日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二十四片十六分の五
同先物	二十四片十六分の五
紐育銀塊	五十四仙四分の三
英米爲替	四弗八十五仙八分の三
米日爲替	四十六仙八分の三
英米爲替	四弗八分の七
米支爲替	四十弗八分の五

棉花

◎米棉(換算二〇錢高)

現物	一九仙五六
五月	一八仙五五
七月	一八仙六〇
十月	一八仙八五
十二月	一八仙八六
一月	一八仙九六

◎印棉

ペンゴール	二一〇留比
ヴローチ	二三七留比
オーラムラ	二二六留比

大阪株式

	前場寄	前場引
大株新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日清紡績	[illegible]	[illegible]
東京電燈	[illegible]	[illegible]

東京株式

	前場寄	前場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新當	[illegible]	[illegible]
新中先	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]

上海標金

寄値	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二六六	二六二一
中限	二六八	二六二一
先限	二六八二	二六三〇

東京期米

	前場寄	前場引
當限	二八二四	二九一〇
中限	二八二一	二九一二
先限	二八二四	二九二一

大阪綿糸

	前場寄	前場引
五月	二三七〇	二三六〇
六月	二三四〇	二三五〇
七月	二二三〇	二二三〇
八月	二二一〇	二二二〇
九月	二一〇〇	二一三〇
十月	二〇五〇	二〇八〇
十一月	二〇九〇	二〇九〇

大阪棉花

寄付　大引

神戸豆粕

	前場一節	場外
當限	―	―
先物	―	―
五月	―	近入
六月	―	三月
七月	―	四月
八月	―	五月
九月	―	六月
十月	―	七月

橫濱生糸

	前一節	前二節
限月	一三九〇	一三九〇
五月	一三六〇	一三六〇
六月	一三八〇	一三六〇
七月	―	―
八月	―	―
九月	一三六〇	一三六〇
十月	―	―

印度麻袋

當筋直積	三六留比四分一
鐵筋直積	三八留比二分一
爲替相場	三三留比四分三

荊妻タツオ儀豫て病氣の處藥石効なく本日午前十一時十分永眠致候間此段御通知に代へ謹告仕り候

追て葬儀は五月四日午後四時途中行列を廢し攝津町常安寺に於て執行可致候

尚乍勝手供花放鳥御贈與の儀御辭退申上候

昭和四年五月二日

夫　村井啓次郎
親族總代　田中德三郎
森谷重八郎
友人總代　石本鎖太郎
相生由太郎

御挨拶

皆樣愈々花の好季節となりました、弊院開業以來多大の御引立を蒙り難有厚く御禮を申上ます
尚ほ妾事永らくの間上京致して居りましたが今回最も新進たる美容法と結髮に就て色々と指導を受け且つ研究し歸りました不在中は皆樣に不少御迷惑を相懸け誠に相濟みません愈々五月二日より從來通り仕事に復しますから何卒〳〵倍舊の御引立幾重にも御願申上ます

大連市若狹町本通り(交番所隣)
アサヒ美粧院
草地節子
電話三五九九番

ミシン糸各種
絹綿糸各種
ボタン各種
手藝材料
胡蝶ネーム特約店
大連市浪速町磐城町角
丸岡糸針店
電話七二〇〇番

株式の御取引は山田へ
株式の御取引は五品取引所創業以來の歷史を有し信用第一義として常に御取扱設備の改善に意を用ひつゝある弊店を御利用願ます御注文は遠地又は初心の御方並に小數株と雖も極めて懇切丁寧に御用を承つて居ります
營業案内は御一報次第御送り申します

大連株式商品取引人
山田商店株式部
電話 代表六一六八番 市場四四七番
受信略號 タイレンカネ三
大連市信濃町一丁目二十八番地

ハルビン、カワリスキ工場製
ベニヤ板、ベニヤトアー各種
滿鮮一手販賣店
角材板材其他
永興號木材部
大連市惠比須町二十六番地
電話(五八四八)

辻利茶店
ビールのツキ出しに
白魚　磯ノ集
ウニイカ　鼓巻
羽衣　小磯豆
ショー豆　鹽豌豆
辻利食料品部
電話二二〇〇番

ノーシン
頭痛に「ノーシン」

みふと屋の
名物　並　小ぶか
小ぶか
トキワ橋
電話6085

滋强飲料
カルピス
春期特賣ご御願
◎カルピスの季節がまゐりました
◎本年は昨年以上の大發展を遂げ度いと存じます
◎尚本年から左記小壜特賣をも開始いたしました
◎何卒格別の御援助を御願申上ます
利益配當券及店員諸君優待券は特賣中も各箱毎に同封いたします
特賣總數　二千口
カルピス德用壜一打入(壹箱)四付
カルピス大壜一打入(壹箱)二付
カルピス中壜四打入(貳箱)二付
カルピス小壜四打入(壹箱)二付
右の割合で抽籤券をお添へ申します
特賣期間　昭和四年四月二十日より同年六月十日まで
方法　五百口を壹組とし之れを四組に分ち抽籤。各組期間内でも定數に滿ちた時は締切ります
抽籤期間　昭和四年七月中旬
景品引換　昭和四年八月上旬より同年九月中旬まで
抽籤發表　特約店より御通知申上ます
景品(商品券)　一等 參拾圓 壹枚　二等 拾五圓 壹枚
種目　三等 五圓 廿八口　四等 貳圓 壹枚
五等 五拾錢 殘全部
製造元　カルピス製造株式會社

金剛呪門 （226）

山中峰太郎作　小田富彌畫

鷲の如き瞳

北辰の小天狗……松平敦彦が、果して勤王討幕の連盟に加はつてゐて「大義は親を滅する」主義の爲めに、血を血で洗ふ刄を、所司代の叔父に加ふるか？、それとも叔父の密旨を受けてゐて、敵黨の機略を探るべく、間諜に入つてゐたのか？……

この重要な推察がつかぬ隼、瞳をこらすと、虎三に尋ねかけた

「あゝよく聞いてきた。そして松平樣の若樣は、どうなさつたのだ？」

「それから親分！皆は、あの屍骸を、本堂の方へ、戸板のまゝ運んで行つたのさ。松平の若樣も、一緒について行つちまツたがね」と虎三少年は息を靜めながら、こましやくれた腕を組しめ……

「しかし佃は何とした？」

「おいらは、それから佃の親分を、ずゐぶん探したツけが、どこへ隱れたんだか、からきし皆なも見えねえんだ これア一刻も捨てゝおけねエと思つてね。こツちの方へ駈つけての見ると、かうして隼親分に運よく打突かツたのさ」

と、さう言ひながらお京の後に立つてる乙藏を、チラリと見つけた虎三少年、俄に叫びだした。

「オイ、乙藏兄い！、お前は、そんな所で、何をマゴ／＼してるんだい？」

一本まともに極めつけられた乙藏、グツと前に進み出た。

「ヘツ、何を言やがる昨夜から今朝までの大きな騷動を知らねえか。俺は俺でもツて、命がけで働いてるんだい。手前なんか引込んでやがれ！」

と聞いて、隼がクスリと苦笑ひした。

「引込んでゐて貰ひたいのは、乙藏、どツちかな？いや、それよりも、お京さん！早くそれを、十合へ屆けた！途中に氣をつけて、オイ、駕籠かき、姐さんを乗せて行くんだ。あとは二條と四條の番所へ、別々に護送して貰はう！桂さん、御苦勞だが、こちらの沼田先生の方へ附いて行つて貰ひたい。己は、これから御前のお邸へ行く虎三、一緒に來た！」

一氣に指圖した隼、虎三をつれて、東へ歩きだした。

金剛盤の鐵箱を、シツカリとかゝへたお京、維六が乘つてきた駕籠に乘つた。

「行けツ！」

と、桂五郎に言はれて、玄昌は深刻に苦笑しながら歩き出した。維六も歩きだした。

「西陣へ！」

お京の凉しい聲が、駕籠の中から聞えた。

キヨロ／＼した乙藏、懐に入れてる萩原の短銃をつかみ出すと

「ヤイ、駕籠かき、お京姐さんを無事に屆けねエと、から、之が物を言ふぞ！よく見ときやがれ！」

と、叫びながら、駕籠に附添つて歩きだした。振り向いて見て虎三、眼を圓くした。

「おやツ、乙藏兄い、豪勢な物を持つてるね」

「ヘツ、分捕でエ！昨夜から俺の命がけを知らねエか？」

「破を引いてるなア、どうしたんだい？」

「これも命がけでエ！」

「背中が曲がつてるぜ、どうしたんだい？」

「これも命がけでエ！」

「變にツンツルテンの着物も命がけかい？」

「これアお仕着せでエ！」

「ウフツ、あばよ！」

虎三は笑ひながら、隼について路を右へ曲がつて行つた。

急ぎに急いで所司代の邸へ來た隼、早速に定敬の目通りを願ひ出た。

奥の書院へ通された隼と虎三の二人、床の間に坐つて定敬の前に、平伏した。

「おゝ大儀ぢや。鷹野、何かの」

獲場に聲をかけた定敬、ジロリと虎三の茫顏を見た。

「ハツ、今朝がたの仰せ、これなる少年の手にて首尾よく果しましてございます」

「ウム！暗より暗へか？……」

と、定敬の鷲の如き瞳が閃いた

大連映畫界の進むべき道？ 【一】

永賀見太郎

權謀術數と流言蜚語に埋まつた最近の大連映畫界は無意識のうちに激甚なる競爭の結果一大轉機に逢着せんとする氣運に向ひつゝあることは看取されるが果してどの程度まで大連映畫界に革新が齎されるかは今遽に豫斷されぬが、蓋をあけて見れば案外舊態依然たるものがあるのでなからうかといふ疑念が生じる程覺醒したとは云へ大連映畫界の現狀は競爭を事として根本點に觸れず映畫の發展そのもの如きスピードを以て進展しつゝある新時代に再び取り殘されんとしつゝあるのでなからうか

われ／＼は今日の大連映畫界を論ぜんとすれば先づ腦裡に閃くものは滿鐵社員倶樂部の集會場である協和會館の存在である 協和會館に於ける映畫會が社員倶樂部主催の下に社員及び其の家族の慰安のために開催されやうと、又興行者が之を賃貸して興行しようと今日に於ては既に協和會館は大連映畫界に於ける確固たる一分野を把握してゐる 昨春協和會館の存在を以て大連映畫館の經營を危うくするものとして四館主が集つてこれが對策を講究した事があつたが、現在にかては協和會館によつて映畫館の興行方針を左右しつゝあるが如き狀態にある、即ち西洋映畫の大物を上映せんとすれば先づ興行者は協和會館に於ける收入を第一に算盤に彈いた後、上映の可否を決定しつゝある、一つの大映畫を上映して採算がとれるか否かは一に協和會館に於ける成績如何にかゝつてゐる 最近に於ても協和會館の興行のみにてフヰルム代の殆ど全額に近い好績をあげたものがある、斯くて如何に興行者が抗辯するも事實に於て大連映畫界は協和會館に屈服したものである

高木一黨けふ青島上海へ

沿線巡業中であつた高木新平一行の實演隊は三十日夜再び來連し鐵西旅館に投宿今三日出帆の大連丸で青島、上海の巡業に出發したが一行は三日初日で四日間青島で開演し次いで上海に於ける興行を終へて歸洛の豫定である

FN社も發聲映畫を輸入

日下本映畫界に一大センセーションを起して居る發聲映畫について今まで沈默を守つて斯界の成行を注目して居たファースト、ナショナル日本支社は最近に到つて發聲映畫に對して確定的な方針を樹立したものらしく同社作品中より最も國際的普遍性を持つ絶對發聲映畫を輸入する事になり、その第一回輸入作品として目下ニューヨークのセントラル座に於いて二弗の入場料で無期限長期興行をやつて居る斯界の寵兒バーセルメス氏主演ベテイ、コムプスン孃助演、フランク、ロイド監督の「ウエアリー、リーバー」を輸入することに決定して居たがいよ／＼同映畫は來る廿九日のプレシデント、タフト號にて入荷する事になつた。尚同映畫には「散り行く花」及「乘合馬車」以來のあこがれのスター、バーセルメスがピアノを彈奏したり、或は氏の指揮するオーケストラ、鬪なぞがあつて發聲映畫として最大機能を發揮し音樂に依る一般的なアッピールを有するものとして輸入の曉は斯界に一大刺戟を與ふることゝなるべく憧れのバーセルメスやベテイカムプスン孃等の聲が聞けるといふのでもファンの喜びをかふであらう。

噂話

浪速館の立退き問題は强制執行の異議申請が出たが、問題はこれから本舞臺だらうとのこと▲協和會館で封切會を催し好評を博した「金剛呪門」は來る四日から演藝館で本社主催で上映することゝなつた▲けふ青島へ向つた高木新平のうち伊丹寛は例によつて老虎灘の月の家で大いに舊交を温めたとのこと▲三宅のオツサンこと松本甲は相變らず賑やかに哈爾賓夜話を詳細に報告▲マキノ大連出張所で買つた故澤正の「月形半平太」の＝ユープリントはいよ／＼近く演藝館に上映されると▲最近映畫人の消息が一向傳はらないが浪速館の秋村君は本年度の一大事業に向つて準備を進め▲早川君は例によつて氣焔當るべからずである、但し實際問題には手を觸れず

賜天覽台覽之榮●大自然活闘史●

ザンバ

遂に映畫は大自然を征服した！永劫神秘に閉ざされた大自然の門扉暴露！世界一の動物園も尚且及び得ざる壯觀！驚異篇

演藝館　廿七日より　マキノ春季超特作品　水戸黄門　東海道篇　新舊合同總出演

浪速館　廿九日より特別大興行
日活特作現代映畫　森岩雄原作・阿部豐監督
情熱編　競艶女さまざま　全拾卷
伏見直江・夏川靜江・瀧花久子・入江たか子・英百合子
對島るい子・鈴川和子・徳川良子・小杉勇・大競演
日活特作映畫時代劇　黒面鬼　松本泰輔・中村英雄主演
パラマウント社特作喜活劇　ラフ　クララ・ボウの凜裸ダンス

帝國館　廿八日堂々封切　見よ春を競ふこの名番組を……
蒲田喜劇　拾つた花嫁　全　渡邊篤外喜劇スターオールメンバー
下加茂作品　愉快時代劇　人形武士　全　主演　林長二郎、若水絹子、中根龍太郎、若月孔雀
蒲田の名トリオ　監督　重宗務大作品　花柳情話　春容戀達引　全　主演　柳咲子、島田嘉七、筑波雪子、渡邊篤

[illegible]館　廿九日より
時代劇　恩讐　鈴木澄子、山本禮三郎
新月情話　花井お梅　原作……三村伸太郎　監督……鈴木桃作　撮影……永良貞二郎
小松嵐　山本禮三郎。環歌子　正宗新九郎。琴糸路　葉山純之助。大岡怪童
鼎の如き維新の風雲も四國倒幕の樹立に極度の壓迫を受け續けし勤王黨志の雄圖は酬いられ難しては錦旗風に靡く王政復古の時は來たされど其影に飽迄大義を呼號し素志の貫徹に一身を捧げて起てる水戸勤王黨の急先鋒小杉龍三と織部き身もて王事に盡せし烈士のお時あるを忘れ給ふな

先づ一浴を試みて其眞價を知られよ

松葉の浴劑（獨逸製）

モントゾン浴錠は若松葉の精を主藥とし更に數種の藥劑を配合して精製せる物にて神經諸病、皮膚病、胃腸病、婦人病、呼吸器病、動脈硬化症及腦溢血の豫防に卓効あり、運動の疲勞を快癒し心身を爽快にし活力充溢せしむ　一罐十二錠入　正價金三圓

發賣元　大連　日本賣藥會社支店　到る所の藥店にあり

其他　衛生　水道　煖房

工事請負

皆樣の北田商會として大いに迅速・丁寧・低廉を旨として勉强致します

北田商會　大連市近江町五　電話8637番

タイハン風呂釜

煤煙防止

二十分で沸く

特長

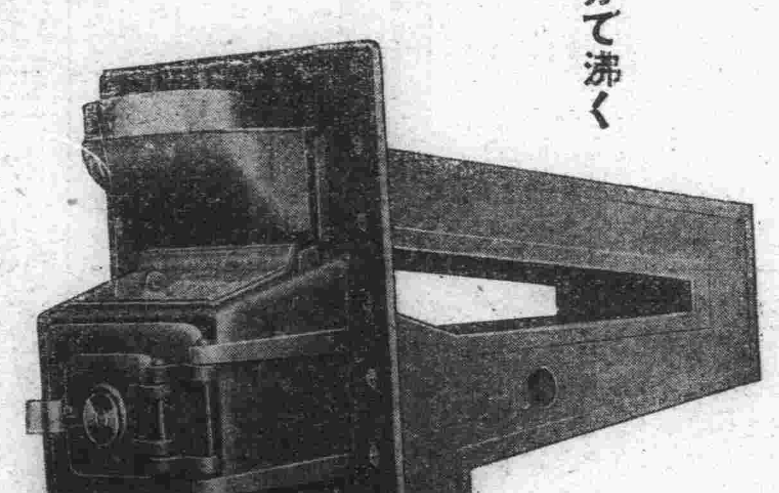
湯沸迅速　本器は最强白熱燃燒につき湯の沸きが非常に早く他器の追從を絶對許しません

絶對無煙　有煙石炭を合理的に完全燃燒さすため絶對無煙で煙突掃除の必要なく隨て煤煙防止となり又火災の虞もありません

燃料經濟　石炭が無駄焚きにならず未燃燒瓦斯も完全に再燃燒せしむるため舊式釜に比すれば三分の一で足ります

使用簡易　本器獨特の構造により焚口が大きいため焚付が容易なのと灰掃除が至極簡單です

價格低廉　專門技師が特殊の術を以て製作せるため無駄な工費を省き隨て完全燃燒風呂釜中價格低廉なる事は本器が第一位です、又外觀は最新式現代形にして最も新規なる優良品なり



（カタロク進呈）

日本政府第一三四六一號　特許局第一一六四一號

（關東州內）定價金參拾圓也　（三人用迄共通）

發賣元　タイハンストーブ中國總代理店　合資會社　大德洋行　電話五七三三番

●學校の成績

頭がボンヤリした時◆クシヤ／＼して學課の進まぬ時◆

ノーシン

一服のんでごらんノーシンは森日資孝博士御推奬の頭痛即効藥で忽ち頭がはつきりし面白い程勉强が出來る

帽子印　荒川

常盤橋に……素的に氣持の好い……マルイパンの紅茶店が出來ました

店は小さくても味は大連一流

是非……御來店下さい

紅茶一杯のお客樣を歡迎致します

マルイパン店　常盤橋　電八二一五一

昭和四年春向流行型

斯界の革命兒　革命靴現る

皆さんの梅本が

多年の御愛顧に報ゆる一端としまして此度驚くべき良品廉價、眞に革命的逸品を發賣しました

特長　スタイル數種、高尚優美、紳士、淑女、學生、其他一般現場用として何れにも適する事、低廉なる價格は未だ曾つて見ざる破格にして他の追從を許さず、底革は上等クローム製なれば耐久力他品の數倍

種類	價格
黒短靴	六〇〇
赤短靴	七〇〇
黒編上	七〇〇
赤編上	八〇〇
婦人靴赤	七五〇
婦人靴黒	六五〇

百聞一見にしかず

大連市浪速町二丁目　梅本靴店　電七四八六番

進呈　淋疾の病理と説明書ハガキに新聞名記入御申込次第進呈す

キメ第一りん病せうかうち口

トリーペ

どんなウミ・イタミもすぐ治る

◎慢性急性淋病の人に
◎放尿の際尿道のシクシク痛む人に
◎黄色の膿が絶へず分秘再小便したい人

前記の人も五日分でキツトよくなる右のやうに奏效迅速から自宅で安全に治療が出來ます

藥價　二日分　壹圓　七日半分　參圓　十三日分　五圓

各地至る處の藥店に販賣す

大取次店　安東　哈爾賓　青島　奉天　長春　井上誠昌堂

上則寫六氏方劑

發賣元　大連浪速町　井上誠昌堂製劑部

(日刊)
滿洲日報

印刷一般
滿日社印刷所

一、資本金 貳百萬圓(拂込濟)
大連市西通
株式會社 大連商業銀行
電話 三三四七番 五〇〇二番 四八二一番
一般銀行業務確實に御取扱可申候

大佛次郎著(最新刊)
ごろつき船
岩田專太郎裝幀挿畫
挿畫十一葉
四六判六〇〇頁
定價壹圓八拾錢
送料二十四錢

東京市芝區愛宕下町
振替東京八四〇二番
改造社

痛快淋漓
現大衆文學の壓卷

火炎空を焦き、呼笛閴寂を破り、鐵火十手の聲天地に轟き、松前の黎明は、阿鼻叫喚の中に夢破れた。さる陰謀の爲に汚名を被せられ亡命した武士三木原伊織の悲劇——伊織は北海の原始林の白樺の幹に妻子の名を刻んで露西亞へ逃れる。そこで全く露西亞人に化け軍艦ディアヌ號の通詞となつて再び日本へ歸つて來る。自分の名譽を辱め妻子まで殺さうとした松前の家老蠣崎主殿と、これに結託した政商赤崎屋吾兵衛への復讐はいかに。哀れ箱船の刑に號泣し黒潮に運命を託する母子、青白き月夜の舷に愛妾の幻を逐ふ切支丹の海賊首領、蘭燈淡き閨の老女の怪に兇刄を揮ふ城主、戀に泣き戀を譲りアイヌ部落に韜晦する義士、奸謀獰悪なる惡人輩、劍俠俠盗又怪僧。渺茫たる大海原を舞臺に遙か呂宋に及ぶスケールの雄大、凄壯な傳奇的香氣、氣宇高邁、詩美横溢、飽くまでも深刻に限りなく爽快に、わが大佛次郎氏の雋永瑰麗の筆力はかくて私慾をたくましくする金力權力に向つて、法の外に無頼漢たちがどんなにして人間の正義を守らうとするか! 讀者よ「ごろつき」達が日蔭に咲かせる人情の花を見よ。

大佛次郎著
赤穂浪士 (上卷)百版 (中卷)九十版 (下卷)五月下旬出來
定價各册壹圓五拾錢 送料各册二十二錢

〔内容〕怖ろしき一夜。八幡屋一家。兄と妹。江戸の男。陥穽。巡見使。死びと。海の鷲。和尚奇縁。黒潮。海の男。空屋敷。過去からの音信。幽靈組。渦卷。

新選名作集(好評嘖々) 各册壹圓 送料各廿錢

新選 豐島與志雄集
(内容) 溺るゝもの、黒點、不肖の兒、阿亀、丘の上、裸木、野ざらし、(戲曲)街路の人々、盗まれた男、畫像、霧夜、父子、夫婦、窓、愛兒の死、(長篇)明暗の花。(五百六十三頁)

新選 吉田絃二郎集 六〇〇頁
新選 北原白秋集(詩歌篇) 六〇一頁
新選 北原白秋集(散文篇) 五一七頁
新選 前田河廣一郎集 五一六頁
新選 前田河廣一郎集(短篇) 八四〇頁
新選 山本有三集 五六五頁
新選 葉山嘉樹集 (五月中旬出來) 五三一頁
新選 夏目漱石集 七二三頁
新選 横光利一集 六〇三頁
新選 菊池寛集 六五二頁
新選 谷崎潤一郎集 六〇八頁
新選 永井荷風集 七一五頁
新選 藤森成吉集 六一八頁
新選 長田幹彦集 七四一頁
新選 森鷗外集 七五二頁
新選 武者小路實篤集 六二三頁
新選 小山内薫集 六二三頁
新選 久保田万太郎集 七〇八頁
新選 宇野浩二集 六二八頁
新選 近松秋江集 七四三頁
新選 岡本綺堂集 七九〇頁
新選 片岡鐵兵集 (近刊)

昭和新集
泉鏡花著
鏑木清方裝幀
四六判總七二〇頁
定價貳圓八拾錢
郵送料二十四錢

讀く歐洲の天地を遍歴して、最近歸朝したボヘミヤン辻潤氏が、先づ、再び絶大の推服を以つて見出したものは我が泉鏡花の藝術であつた。氏の此の述懐は、やがて、彷徨へる東洋人の魂の躊躇する所を明示せるものではあるまいか? 鏡花、彼が古今獨歩の藝術境は、凡ゆる時潮に飄泊し、且は負傷せる日本人が最後に見出す安住の故郷である。粒々辛苦、その一作一作に全生命を打込んでなつた現代に嶄然せる巨匠の此の高き名作集を見よ!

改造文庫 百頁十錢

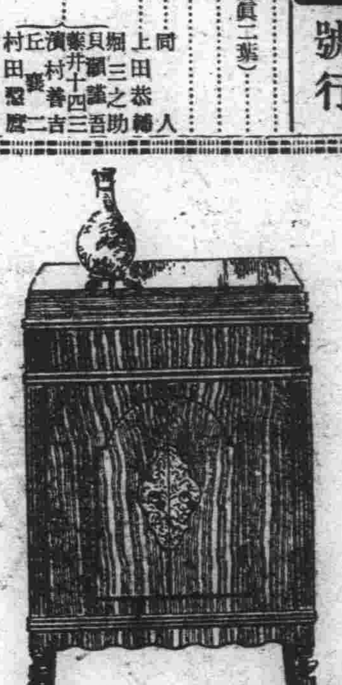
社會主義の發展	堺利彦譯	1
マルキシズム認識論	石川準十郎譯	1
辯證法的唯物觀	山川均譯	2
哲學の貧果	山川均譯	1
神と國家	本莊可宗譯	1
婦人論	山川菊榮譯	6
エミール(上卷)	内山賢次譯	4
エミール(下卷)	内山賢次譯	4
國家論	廣島定吉譯	2
金融資本論	猪俣津南雄著	4
日本開化小史	田口卯吉著	2
日本工業史	横井時冬著	4
經濟學の實際知識	高橋龜吉著	2
リッケルト論文集	リッケルト著	2
女工哀史	細井和喜藏著	4
社會進化と婦人の地位	山川菊榮譯	2
中江兆民集	中江兆民著	2
幸徳秋水集	幸徳秋水著	2
財產起源論	貴島克己譯	1
俳諧七部集	荻原蘿月校訂	3
奥の細道芭蕉翁文集	荻原蘿月校訂	3
北村透谷選集	島崎藤村編	1
樋口一葉選集	樋口一葉著	1
坊つちやん	夏目漱石著	2
草枕	夏目漱石著	2
それから	夏目漱石著	3
一握の砂、悲しき玩具	石川啄木著	2
我等の一團と彼	石川啄木著	1
雲は天才である	石川啄木著	1
山陰土產その他	島崎藤村著	2
作曲白秋民謠集	北原白秋著	2
厭世家の誕生日	佐藤春夫著	1
日輪	横光利一著	1
勞働者の居ない船	葉山嘉樹著	1
海に生くる人々	葉山嘉樹著	2
ホワイト・ファング	堺利彦譯	3
自選歌集 空を仰ぐ	土岐善麿著	2
自選歌集 人間往來	與謝野晶子著	2

數字は定價を示す。1は拾錢を 2は貳拾錢を 3は參拾錢を以下之に倣ふ。送料1は二錢・2四錢・3六錢・4八錢・6十二錢
(布裝上製)

滿蒙 五月一日發行 五月號

後藤伯爵追悼
滿鐵總裁當時の伯爵後藤新平氏(寫眞)
大正十四年五月來連當時の後藤本協會總裁(寫眞二葉)
大連市に於ける滿鐵主催後藤伯爵追悼會
後藤伯爵滿洲時代の作品(漢詩)……同人
後藤本協會前總裁を悼む……上田恭輔
滿鐵總裁としての後藤伯……堀三之助
滿洲時代の後藤伯爵……貝瀬謹吾／藤井十四三／濱村善吉／丘襄二／村田懋麿
俺はどうして殺されるのだ(民謠)……渡邊三角洲
北滿經濟界の將來……竹内元平
支那の新財政組織……田中忠夫
支那農民の離村に就て……不爾曉生
大觀小察 奉票暴落・國民黨全國代表大會・張宗昌の旗擧げ・山東交涉成立……小林胖生
五月と民國の和平運動・武漢討伐……賀聖鼐
中國に於ける印刷術の沿革……村田治郎
洮南附近の古城址と遼の泰州……笑吐空
小唄四季の滿洲
鞍山出土の寄像石に就いて……梅本俊次
銚子窩貝塚篇(紹介)……八木奘三郎
中國の傀儡戲考……嘉村滿雄
滿洲八景五勝
民衆藝術としての雜貨……山口愼一
唐の女詩人魚玄機……亘心生
岳陽樓に纏はる傳説……牧竪生
土匪と紅槍會に接するの記……狂香華士
サンマータイムの制定
新造船うらる丸の就航
支那妖譚集
蟋蟀(戲曲)……一記者
滿洲前衛の歌……竹素介／熊佛西
作歌 野口雨情
作曲 佐々紅華
夜叉を妻とした男……柴田天馬
協會記事
編輯私記……中溝生
滿蒙グラフ 大連附近の花(花の歌……竹田陽子詠) (1)大連若草山西本願寺境内 (2)大連中央公園 (3)金州の杏花 (4)王家店水源地 (5)大和尚山麓 (6)大連櫻花臺附近 (7)老虎灘街道 (8)星ケ浦公園 (9)星ケ浦公園 (10)南山麓池畔 (11)王家店水源地
漢代硬玉製置物(表紙)

發行所 大連市紀伊町 社團法人 中日文化協會

斯界の權威 米國ソノラ會社製


ソノラ蓄音器
月賦販賣
滿洲總代理店
田中蓄音器店
大連市伊勢町一〇六
電話 二一五番 七八四二番

蓄音器の大革命兒 ソノラ
世界的最新最優秀品 ソノラ
ソノラは湖邊の晩鐘を聞くの感あり
蓄音器は米國製が優秀であります、其米國の博覽會で一等賞を得たのはソノラです。

土木建築 設計監督 請負
電話三六〇三番
大連二葉町七一
合資會社 共進組

製品
一、鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置
一、鐵橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、暖爐類

要目
一、汽罐、汽機烟突、各種機械類設計製造据付
一、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸水素ム斯

株式會社 大連機械製作所
本店 大連市沙河口臺山町
電話 (代表共通番號 夜間及長距離) 九一五一番 九一五三番
支店並工場 奉天西塔大街三丁目
電話 二〇三番

明るい家庭
樂しい初夏の夕 一家團欒食前の榮養として 或はまた賓客を歡待す好飲料として 美味にして滋養に富む蜂ブドー酒の一杯ありてこそ 床しさ更に一入……

品質本位
蜂ブドー酒

最新刊
佐藤著 手工を教ふる手 實價三圓六十七錢送料廿七錢
高田義一郎著 結婚讀本 實價二圓卅二錢送料十二錢
坂井末雄著 挨拶と式辭 實價一圓三十六錢送料十二錢
富田房子著 女性寶典 實價一圓五十七錢送料十錢
井上秀子著 家政篇 實價一圓八十九錢送料十錢
久慈直太郎著 妊娠と安産篇 實價一圓五十七錢送料十錢
島村抱月著 抱月全集 實價三圓十五錢送料十四錢
三省堂著 民法
後藤朝太郎著 支那趣味の話 實價五十二錢送料四錢
丸木砂土著 青春獨逸男 實價一圓九十九錢送料十錢
幸田露伴著 太平記 實價二圓六十二錢送料十二錢
豐島與志雄著 新豐島與志雄集 實價一圓〇五錢送料八錢
木村辰雄著 初歩電氣學 實價一圓五十七錢送料六錢
五十嵐八郎著 初歩機械學 實價一圓五十七錢送料六錢
深井景二著 洗濯の實際
吉畑銀二郎著 都市問題とは何か? 實價五十二錢送料四錢
瀬田保之助著 ルパン探偵譚 實價五十二錢送料四錢
瀬田保之助著 ハウフノ童話 實價一圓二十六錢送料四錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊
加治亮介著 勤王時代 實價一圓五錢送料六錢
兒童學習指導要領
堀口大學著 オルフェ並にデッサン集
矢野一著 古希臘風俗鑑 實價四圓廿錢送料廿八錢
矢作榮藏著 經濟學研究 經濟篇
原房孝著 道德教育新論
報知新聞著 談話室
由木康著 イエスの種々相 實價一圓五十七錢送料八錢
豐島與志雄著 新選豐島與志雄集 實價一圓五十錢送料四錢
小西三郎著 初めての經濟學
桃井根雄著 初めての心理學
石井幸年著 曾我物語
藤五代策著 手技及手工教材
漢和辭典
侠爵の服
平松貞夫著 轉迷開悟

大連市大山通 滿書堂書籍部

貴國民の盛大なる―歡迎を衷心より感謝す

グロスター公殿下より

東京新聞通信代表者に御言葉

[illegible]

本日行はせらるゝガーター勲章捧呈

我が宮廷史を飾る御式

特使殿下昨日習禮を行はせらる

[illegible]

赤阪表町御殿にて第一夜の御晩餐會

秩父宮同妃兩殿下御主催にて

御歡談遊ばさる

【東京二日發電】グロスター公殿下御來朝第一夜の御晩餐會は新線したゝる赤坂表町御殿に秩父宮同妃兩殿下御主催で御もようされたグロスター公殿下は燕尾服を召され同じ服裝のエアリー伯以下五隨員をしたがへさせられ午後八時御參殿、秩父、高松兩宮殿下に振袖姿もあでやかに拜される節子妃殿下と御對面御歡談の後階下食堂にいらせられた、林權助子以下の接伴員等二十名も陪席して御歡談中に御食事を終へられ御茶の會に移らせられては四殿下を御中心に御歡談の上、グロスター公殿下は午後十時過ぎ霞ケ關離宮に御歸りになつた

支那問題を國際商議で研究

重要議題に關して

我經濟聯盟よりも回答

【東京二日發電】國際商業會議所會議は來る七月アムステルダムに總會を開き支那問題につき各種の事項を攻究するが重要議題左の如し

▲財政、金融　一、借款問題二、通貨問題

▲交通運輸　支那鐵道の改復修理新自動車道路の開發、鐵道の私營等

▲商業、工業　一、義和團賠償金使途問題二、財產所有につき內外平等の權利を確立すると三、釐金通行税の廢止問題四、支那における借地の平等待遇に關する件

▲工業所有權問題　一、商標及び特許法二、商標の再登錄

しかして日本經濟聯盟は右議題に關する回答を作製すべく二日協議會を開いた結果、井上準之助氏に回答作製を一任來週中に決定することゝなつた

南京入りの芳澤公使

蔣氏も出迎ふ

【南京二日發電】芳澤公使一行は今朝六時半南京着蔣介石氏は一行と同車で來京した夫人宋美齡を出迎へ旁來合せ公使一行は蔣夫妻と驛頭に握手を交換し午後會見の約束を行つた芳澤公使は南京領事館に落ちついた後語る

濟南邦人は全部引揚か

津田大佐視察談

海軍軍令部の津田靜枝大佐は一日入港の天潮丸にて天津より來連し今三日午前中撫順に向け出發しオイルセール工場を視察の上歸京することゝなつたが、氏はこの度の山東視察に就いて語る

二、三週間暇を貰つて遊びに來たと云ふのに過ぎません、先月の十九日まづ青島へ上陸し、濟南を見てそれより汽車で北平に出で次いで天津を經て來連しました、濟南には邦人は約二千人位居るかと思ひますが軍隊の引揚げと同時に青島又は內地へ引揚げとなることでせう、既に女子供は引揚げてゐます、軍隊の方も亦一度引揚命令が來て荷物等も積込んで送つてしまつた後で再び足止めを食つて慌てゝゐたやうな樣子でした、滿洲ではオイルセールの現況を視察してゆきたいと思ひます

南京漢口兩事件は午前中に調印を終る事となるから午後王正廷氏と會見し三時から蔣介石氏と會ふ約束をした其の他一二の人と會見したいから上海に歸るのは今夜から明朝か未だ判らない

名都を辭したる後著名の勝景を各地に訪ね

明媚なる　風光を探勝し、余が故國に齎らし歸るべき感銘は貴國民の懇情に對するもの程深刻なるものは他に有らざるべきを信ず、貴國新聞は逐年努力を增し且つ其の努力に誇負せざる不斷の努力に見るべきものあり、余が此のメッセージを諸君に寄すべき機會を得たるは余の幸甚とするなり

定例次官會議

【東京二日發電】二日定例事務次官會議に於て潮內務次官は來る十月執行される伊勢神宮式年遷宮祭當日の參列者奉拜者の範圍、奉唱歌等につき原案を說明し次回會議で決定することゝなつた

民政黨相談役と評議員決定

【東京二日發電】民政黨は一月の大會の決定に基づき今二日濱口總裁より相談役磯貝浩氏外六十二名評議員添田敬一郎氏以下六十名を指名發表し、評議員會長には添田氏を指名した

煮え切らぬ床次氏入閣問題

種々の魂膽が含まれる

【東京特電二日發】床次氏の入閣問題は問題的に政界の問題となつてゐるが、床次氏自身の意嚮、新黨クラブ多數の考へ、田中首相の肚裏、及び政友會內の空氣、此等のものが一致せぬ間は到底實現の可能性は無いと見ねばならぬ、床次氏としては謂ふまでもなく此の際簡單に入閣するといふやうなことはせずに政友會と諒解の上成るべく速かに次ぎの政權を握りたい考へであるが、田中首相及び政友會の大勢は目下の處到底投出しなどは想ひもよらぬと言つて居るのみならず、床次氏の入閣を撰ばぬ向すらある、然しながら內閣改造をして政局安定上意義あらしむるためには、出來得るかぎり此の際無條件で入閣せしむることが必要であるとの意見は有力であつて一方新黨クラブの議員にしても床次氏自身の懷く夢想が果して何日の日に實現するか心許ない今日、いつまでも半呑半吐の狀態に置かれては不安であるとの氣持もある、此の邊を洞察して岡崎邦輔、高橋光威等の人々が頻りに動いてゐるわけであるが、此の問題の蔭には伊東巳代治伯及び薩派の策動もあり前途尚種々の曲折を見るであらう

國際聯盟總會

九月二日開催

【ジュネーヴ一日發電】第十回國際聯盟總會は來る九月二日開催さるべく理事會議長代理者ロア氏より各國に召集狀が發せられた

東亞經濟調査局が學界に一大貢獻

所藏書籍類を公開

【東京二日發電】滿鐵支社附屬東亞經濟調査局は財團法人として獨立するに內定し今は當局との手續き完了をまつのみとなつて居るがいよいよ手續き終了せば同局は事務所を多分日比谷公園內市政調査會內に移轉し所藏書籍雜誌類は一般に公開閲覽せしめる計畫である しかして同局は震災の厄を完全に免れて居り公開の上は學界に大貢獻をなすものと期待されて居る

・政友會臨時大會から・

政友會では廿八日本部に臨時大會を開き今後の方針につき協議し田中首相より一場の訓示演說があつた・寫眞は演說中の田中首相

自分を「陷れる僞造書だと馮玉祥氏は云ふ

勞農東方政治分會が發した

問題の秘密訓令(下)

東方政治分會秘密訓令

―B―

支那現時の政治狀態は次の如くである

一、上海の無產階級は勞農に對し金錢上の扶助を爲さんと欲して居りまた各種の施設は既に完成してゐる

二、南京政府の施設を見れば實に我勞農の仇敵である

三、馮玉祥は相當の條件の下に勞農と協同するであらう、凡て馮の勢力範圍の各省に於ては無產階級は悉く勞農を援助することを希望して居り新疆蒙古の各政府は既に勞農の範圍に入つて居る此の事情を知る馮は必ず露國との提携を希望する筈だ

四、閻錫山治下の山西、河北、察哈爾、綏遠の各省は公然勞農に反對してゐる、閻は南京に變化起らば奉天と聯合するであらう

五、東支鐵道問題は財政的に見れば決して重要ではないが政治上から見れば注意しなければならぬ露西亞は今後如何なることあるも東三省に於ける既得の勢力を保持し各種の工作を施行し特に東支鐵道に注意しなければならぬ

東三省の軍事首領は日本の指示を受けてゐる、南京政府と日本は仇敵關係に在ると雖も而も無形の間に日本を援助してゐることは間違ひはない

―C―

支那の政局に關するモスクワ中央政治會議の諭示は次の如し

一、ハバロフスク中央委員會は支那の事情に精通せる黨員を廣東に派遣し極力南京政府及び蔣介石反對の宣傳を爲し軍隊、軍事學校及び陸軍大學の學生の同情を得ることに努むべし、何となれば彼等は既に蔣介石に對する不滿を表示してゐるからである

二、上海を反南京の根據地と爲すべし、軍事政治分會の便衣隊は必要の場合は組織を改正し將來の戰爭に備へ國民黨左派と聯合して蔣介石を打倒すべし、蔣が若し讓步せざる時は之が對策を講ずべし

三、馮玉祥と勞農の協商は目下順調に進行してゐる、將來のすべての軍事は彼が責任を負ふことになつてゐる但しモスクワ軍事首領指導を受くるものである其の重要なる計畫は次の如し(一)馮玉祥は天津と浦口の雙方に發展する準備を爲すこと(二)大部隊を山西省境に集中し山西が手に入らば軍隊を南口に置き以て蒙古と聯絡すること、ボロヂンは既に馮玉祥援助の命令を受けてゐる、第一回の軍器は三月十五日新疆より蘭州に輸送すべしフスク委員會は蒙古、漢口、廣東各處に軍器を供給すべし、塔什塢(新疆省に接近せる地點)委員會は馮玉祥に屬する各省に麥粉、米及各種の雜穀を供給する責任を負ふ

四、山東の時局は勞農に取つて不利である故に(一)南京政府內の黨員の力を借りて該政府をして山東軍閥消滅の方法を講ぜしむること(二)日本の山東出兵に反對すること(三)局勢の如何に依つては馮玉祥の兵力を以て山東問題を解決せしむること

五、東三省は現在東支鐵道の管理權を獲得せんとしてゐるが之は承認してもよい但し鐵道區域を保護する爲めに赤軍の參加を要求すべきである、而して支那人をして赤軍の派遣は專ら日本の侵略を防止するに在つて支那の管理權に危險を與ふるものでないことを了解せしむるやうにすべきである、若し奉天が之を承諾しない場合は方法を設けて東三省に內亂を起さしめ之を口實にして軍隊を派遣すべし、此の目的を達する爲めに以下の準備を爲すべし(一)兵力の配置(略)(二)便衣隊を擴張し各城市及停車場に置くこと(三)治安を攪亂する宣傳機關の組織(四)勞農よりの資金を受くる馬賊と各政治分會との直接聯絡(五)奉天の政局に對しては最も特別なる準備を爲すこと、メリニコフは既に各種の組織及び軍事政治分會を指揮する全權を與へられてゐる

豫算十萬圓で特設館を設ける

朝鮮博出品に關する

關東廳滿鐵協議會

關東廳會議室にて二日午前十一時から本年九月京城に於て開催される朝鮮博覽會出品に關し協議會を催し滿鐵からは高柳囑託、田村興業部長、武部商工課長、石本參事其他興業部員十四名出席し關東廳からは小川殖產課長、山中商工主任列席し協議したが北海道、臺灣、樺太其他四十八ケ所から特設館を會場內に設けるに對し滿洲としては直接地理的に關係の深い朝鮮であるから其等の特設館中特に偉彩を放つものを設備し、出品も從來の單なる模型式のものはなるべく一掃し滿蒙を宣傳し其の產業を照會する意味から大に特殊の製造工藝品を出品する方針で勸誘し面目を一新すべく特設館建築圖案を決定し、內部の構造その他微細なる點まで打合せ四時散會した、これに要する豫算は十萬圓を計上可決された

長春會議所全滅

有力會員續々脫退す

【長春特電二日發】長春商業會議所の紛擾問題に關聯して銀行團、會社等は相次いで會議所を脫會したが二日に至つて仁和洋行、長春倉庫が亦脫退屆を出した、之れで長春に本店は支店を有する會社及び主なる商店及全部脫退したことになる

笠井會頭は辭任か

永井領事より決心を促す

【長春特電二日發】長春商工會議所紛糾問題は主なる會員の脫會によつて遂に收拾すべからざる狀態に陷つたので監督官たる永井領事は最後の斷案を下すべく特別議員その他主だつた關係者と連日協議をこらしてゐるが、二日笠井會頭を領事館に招致し最後の決心をうながした模樣である、笠井會頭が如何に回答したかは窺知するを得ないが仄聞するところによれば氏は多分自己の體面上即時回答を保留し其の支持者たる議員を呼び會員と協議した上自決すると答へたものらしく、此處數日の內には關東廳の認可取消命令を待たず笠井會頭及び議員は自ら辭任するだらうと見られてゐる

入試存廢問題は愼重考慮を要す

藤田關東廳學務課長談

過日大連第二中學校で開催された關東州內小、中學校々長會議に於ては中等學校の入學試驗存廢の可否が中心問題となつて論議されたが、之に列席した藤田關東廳學務課長は左の如く語る

具體案　は選任された委員の手で成案を得ることになつてゐるが八分迄は撤廢論者が多く、理想としてのみならず事實撤廢には不贊成を唱へるものは無からう、然し本年の如き考査試驗を全然行はない學校のある場合、州外と州內の入學希望者を如何にするかと云ふ難關があり又州內は約六十パーセントの入學率で州外は九十パーセント程度であるから撤廢するとせば其等の點を實際如何するかゞ問題である且つ又州內に於ても大連、旅順の女學校方面の關係の如き相當考究を要する點あり、來る八日奉天で滿鐵側の校長會議が開催されるから其れに當廳から視學が一名出席し州、內外の關係について研究し何等かの

具體的　方法を得るであらう、いづれは調査委員の手で近く辨法が報告されるであらう因に學務課としては試驗存廢の如何によつて來年度入學する兒童の教育上に直接の關係を有するので問題の解決を急いでゐる

黑田次官一行及旅程

大藏次官黑田英雄氏一行十名は二日東京出發三日神戶にてハルビン丸に乘船、六日午前大連着の豫定となつてゐるがその日程は十日まで大連及旅順に滯在し十一日午前八時十分大連發急行にて營口に赴き同夜湯崗子溫泉一泊、十二日湯崗子發鞍山を視察して遼陽に一泊、十三日遼陽出發撫順に赴き一泊、十四日撫順發奉天に至り一泊、十五日奉天滯在、十六日奉天發十七日朝四平街着、直ちに四洮線に乘車、鄭家屯視察十八日午前六時四十分洮南着一泊、十九日洮南發チヽハル一泊、二十日齊々哈爾發哈爾賓泊り、廿一日同地滯在、廿二日哈爾賓出發夜九時長春着一泊、廿三日長春發吉林泊り、廿四日吉林發奉天に至り一泊、廿五日奉天發安東一泊、廿六日安東發京城へ一泊、廿七日京城發廿八日朝釜山着直ちに乘船二十九日夜着京

となつてゐるが一行は黑田氏の他に會計檢査院第一部長河野秀男、銀行局特別銀行課長大野龍太、大藏管財局國有財產課長安江好治、大藏省事務官荒川昌二、管財局屬村田平吾、主計局屬今井一男、貴族院議員藤田四郎、衆議院議員菅原傳陸軍一等主計八木光三の諸氏で滿鐵からの案內役は未だ決定せざるも多分經理部長ほか數氏であらうと見られてゐる

四月中に於る滿鐵々道收入

前年同期間に比して

二百七十二萬圓減少

本年度初の四月一日より五月一日までの滿鐵々道部收入は九百六十四萬六千九百九十二圓で、之を前年同期間の一千二百三十七萬三十圓に比較すれば實に二百七十二萬三千三十八圓の減收である、その原因は主として貨物輸送の不振によるもので、特產物の輸出不振と滯貨增加に價格の下落を惧れて荷主の輸送を差控られたのと最近奧地降雨等のため持込減少等によるものであるから五月の輸送界は活況を呈するであらう、尚收入別に示せば左の如し(單位圓)

		前年度比
客車	二、〇三五、一三二	三三六、五四三增
貨車	七、四三五、八六一	二、九二四、八〇八減
倉庫	三三、四六	一七、四三六減
港灣	五一、八二八	五、〇三八減
諸口收入	三三一、六六二	二二四、一四五減
合計	九、六四六、九九二	二、七二三、〇三八減

田邊滿鐵理事

十日ごろ歸任

滿鐵理事田邊敏行氏は目下東京出張中であるが、遲くも來る十日ごろ

水產會支部議員

田中支部長の指名で

日支人九名を選任

關東州水產會大連支部では去る三十日常盤小學校に於て水產會議員選任に關する臨時總會を開催したが當日は邦人會員九十九名、支那會員百三名、計二百餘名の會員出席、田中支部長議長席に就き會議に入つたが、議員を選擧すべきや選任すべきやに就き多少の議論に於て選任するといふことになつてゐるので、結局大多數にて議員九名を議長指名に一任するに決定散會したが、同會大連支部長である田中民政署長は左の九氏を指名水產會を議員に選任した

邦人側議員

佐治大助、石川善太郎、錢山貞藏、西園慶助、羽月治兵衛、入江琴治、安達惣十郎

支那側議員

周廣榮、徐與祥

米山氏渡米

【東京二日發電】信託協會會長米山梅吉氏は十日橫濱發春洋丸で渡米し歐洲を經て九月歸朝する

ろ迄には歸任する豫定であると滿鐵本社に入電あつたと

關東廳辭令

【五月一日附】

關東廳事務官　久保田畯

陞敍高等官四等

關東廳屬　武部礦爾

四月三十日休職滿期

關東廳屬　石井信夫

任關東廳屬

依願免本官(五月一日附)

關東廳屬　石井信夫

日本、朝鮮への圖書輸送

明細書は必ず提出なさい

書を稅關に提出せねばならぬが、此れを忘れ或は之を知らずして提出せぬため折角歐洲方面から買ひ込んで來た書籍が一月も二月も稅關に止められ迷惑を感ずるものが甚だ多いとのことである、圖書輸入申告書に記載する明細書は左記事項である、但し理學、工學(工業經濟を除く)農學(農業經濟を除く)及び醫學に關する圖書に付ては本明細書の添附を要せざるも其旨輸入申告書備考欄に記入する必要がある

イ、圖書の名稱(圖書の題目)

ロ、用語(圖書に使用せる國語)

ハ、著者名

ニ、發行者名

ホ、輸入者の職業氏名即ち荷主たるべき荷受人

尚口頭申告に依り輸入する旅客携帶品又は手荷物中の圖書に就き通關の便宜上成るべく前項に準じ明細書を添附すべしとのことである

滿洲方面から安東經由で手荷物又は一般荷物として日本や朝鮮に圖書を輸送する場合には書籍の明細

岩崎代議士

辭職屆を提出

【東京二日發電】大阪府第五區選出政友會所屬代議士岩崎幸次郎氏は病氣の故を以て四月廿九日附衆議院川原議長宛辭職屆を提出した

安田翁子

ヤマトホテルの或る宴會の席上田中喜介君等數氏を相手に向井龍造君が取つて置きの自慢話を打開けた……▲といふのは先日向井君が上京の折春宵のつれづれに一夕帝劇へ觀劇と洒落込んだ、ところでムツソリニともブルドツクともつかぬ風采の向井君が幕合に座席を立つて食堂に行かうとすると後からポンと肩を叩いて「山本君しばらく……」見ると擧で有名な長岡外史將軍▲面喰つたのは向井君で「山本さんではない向井です」答へを聞いた將軍やゝ狼狽て「他人の空似もあるものだ僕はまた山本滿鐵社長かと思つた」▲向井君の返事に曰く「僕はアンナ辣腕家ではありません」▲星ケ浦の花は滿開、滿電では樹間に電燈までつけて大に夜櫻を見せやうとしてゐるが風流客は極めて寥々である、花見バスでも運轉しなければ佛作つて魂を入れぬものだといふ聲がある

本日廳報を添ふ

神戶特產物(二日)

[illegible]

東京株式

[illegible]

東京株式(短期)

[illegible]

大阪株式

[illegible]

神戶期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

滋強飲料　美味整腸

セーピス

乳兒・幼兒・專門

幡井醫院

大連市信濃町電車通中程

電話四八五九番

滿洲日報

謂ゆる交通地獄なるもの

都市生活は便利であると同時に危險であり、而してその危險の最も大なるものは、蓋し謂ふところの交通地獄であらう。交通地獄のために生ずる都市人の被害數については、その統計を手にせざるも、人口の多い都市の交通地獄による被害は、決して輕少なものではあるまいと思ふ。交通地獄とても、季節によつてその被害に大小輕重の別あるべきは勿論で、人出の多い花見時、好天氣の日曜日、大祭祝日、土曜日などは被害數の殊に最も多い時であると概觀して大體間違ひはなからう。

◇

交通地獄なるものが都市に現出したのは、自動車が一般的に普及してからの後で、その以前とても交通機關による被害がないではなかつたが、それが甚だしく成つたのは自動車が都市人の多數に利用される樣になつてからの後である。故に交通地獄は自動車によつて深刻化したと云つて大過はない。之を人口數三十萬と稱せらるゝ大連市について看るも、交通地獄による交通被害が多くなつたのは、自動車が民衆的に一般化した數年前からのことで、稀には自動車以外の交通機關による被害がないでもないが、交通被害の大部分は自動車が中心となつて居ると言へる。交通地獄の惡鬼羅刹は即ち自動車であつて自動車と自動車との衝突、自動車と自轉車、電車、馬車又は人車との衝突の外自動車と人との衝突より謂ふところの交通地獄なるものが現出したのである。

◇

等しく都市でも、交通機關の單純化された都市の交通被害は比較的尠いやうだが、種々雜多の交通機關が左往右來する都市の交通被害は多い。この點において大連市は交通地獄の優なるものであらう。試みに大連市中を左往右來する交通機關を點檢し看よ、自動車の外、電車、自轉車、馬車、人車、荷車、オードバイ、サイドカーなど種々雜多であつて、それ等の交通機關が毎日朝から晩まで仕切りなしに動いて居るのだから、衝突其他の事故を起して、そこに交通被害を見るのは寧ろ當然ではあるまい乎。吾等は何も自動車を咀ふわけではないが、若し自動車がなく、有つても今日の如く一般化しなかつたならば、他に種々の交通機關が左往右來しても、交通被害はその度を減ずるだらうと思つてゐる。

◇

さは言ふものゝ、如何に自動車が交通地獄の惡鬼羅刹であるにもせよ、之を葬り去ることの不可能なるは勿論である。そこで必要になつて來るのは交通警察の實施、自動車運轉手の技能練磨、嚴密なる交通規定および都市人の交通道德心の養成などで、これ等が相俟つて完全に行はるゝならば、都市における交通地獄の危險は或る程度まで輕減し得られるだらう。大連、沙河口、小崗子、水上の各警察署が連絡してその統制の下に組織立つた交通取締りを實施する事になつたのは、素より當然の措置で、之を今後遺憾なく徹底化するにおいては、交通被害の根絶は望むべからざるも、大連市を交通地獄の優者より劣者に引下げること、敢て必ずしも難事ではないと考へられる。

◇

現代文明の特色は時間の短縮と能率の增進で、それが驪足文明となり、その驪足文明から生まれたのが快速力の自動車である。都市はこの現代文明を最も象徵化した處であるから、都市の交通機關が自動車を覇者とするのは當然だが、これが爲めに都市を交通地獄となし、都市人の生活を一層危險化したのは事實である。便利であり調法である都市生活は、一面において危險であり不安であつて、交通地獄による被害のみでも決して尠少ではない。都市に生活するものは是等の事にも十分注意を拂つて然るべきである。

片山氏等中心となつて日鮮支の勞働聯盟

極東革命の遂行を計るべく浦鹽に於いて組織

【哈爾賓特信】露都消息によれば片山潛、羅田雄などは第三インターナショナル極東革命委員會の慫慂で今回浦鹽に於て日鮮支勞働聯盟を組織することになり左の如く委員を決定したと

執行委員長 片山潛
秘書長 羅田雄
日本側委員 垣見吉之助
同 坂富茉
朝鮮人委員 朴愛
同 金正奎
同 黃錫泰
支那人委員 呂亭昌
同 垣俊雄
同 王駟武

尙右勞働聯盟の組成分子は日、鮮、支の共產黨員を廣く募集し第三インターナショナルの主義精神を宣傳しもつて極東三國の革命を計らんとするものでこれが宣傳機關の一として浦鹽日報を買收する外聯盟內に探偵部を設け資本主義國家の軍備を調査し又は日本の支那に對する政策を外部に曝露しその野心遂行を阻止するとゝもに各地黨員間の連絡或は使命傳達機關たらしめると

支那商人に對し百割の課稅

勞農官憲の支那人壓迫甚し 歸來した支那人語る

【哈爾賓特信】露領沿海州方面に居住する支那人が露國官憲から頻りに壓迫せられてゐることは屢報の通りであるがハバロフスクに二十年以上も商賣をしてゐて最近逃離して來た一支那人は右につき左の如く語つた

最近 同地では各種の物資が極度に缺乏して來たので商賣をしやうにも肝心の商品が手に入らない始末で例へ何等かの方法で商品を仕入れても稅金が頗る高く例へば店の品物が全部で五百留位しかないのに對して五千留の稅金を賦課するといふ無法な壓迫を加へるので到底個人商店などは經營して行かれないので大部分は閉店して終つた、食料品も白パンは全然なく黑パンでさへ役人とか勞働者とかいふ

通帳 を有するものに對してのみ毎日一定量を一フント八哥で配給してゐる狀態であるから通帳を持たないものはもつと食料が缺乏して來れば結局餓死する外はないのである、而も食料品の個人販賣は嚴禁されてゐて若し支那人がこの禁を破れば半ケ年間の禁固に處せられることになつてゐる、職業組合に加入してゐる支那勞働者は一日一斤半のパンを貰つてゐるがこれとても決してよい待遇ではなくたゞ腹を充すといふに止まつてゐる

村落 の狀態は一層悲慘で殆んどパンの影さへなく多くは馬鈴薯を常食としてゐる有樣で農民等も餘りの窮乏さに絶望して今では誰れでもが內心政變か或は暴動の起きるのを期待してゐるらしい

韓族同盟會活躍

正義府に劣らぬ横暴振りに 在住鮮人は戰々兢々

【奉天特信】吉林省城に不逞鮮人系尹覺を袖領として組織されたる所謂韓族同盟會では目下各地に支會を設置し大々的活躍を試みつゝあるが最近磐石縣では江原道生れ崔在根（三七）忠淸道生れ張在玉（二九）の兩名首領となつて正義府に劣らざる横暴を極めてゐる、この程淸源縣南山城にて鮮人二名拉致され反獨立國分系として銃殺されたので同地方居住鮮人は戰々兢々の態であると

命令違反として馮玉祥氏討伐か

中央の態度近く決定

【北平一日發電】國民政府は蔣介石氏の歸來に依り一二日中に緊急會議を開き對馮玉祥態度を決定する筈であるが中央政府の命令違反を理由として討伐に決するであらうと觀測されてゐる、馮派は前日來防禦の準備を積極的に進行せしめつゝあり戰略的判斷に依れば馮派は山西攻略を第一目的とし山西側に於ても黃河の北岸に兵を配置し防禦陣地を構築して馮軍の山西侵入を飽くまで阻止せんとしてゐる、蔣馮間の缺裂と同時に山西は最初の犧牲として兵火の巷となるであらう

實業公司を建て日本煉瓦を驅逐

張氏五十萬元を醵出

【奉天特信】張學良氏の排日的施設方針は最近著しく露骨を極めつゝあるが最近又もや私財五十萬元を投じて大規模なる窯業公司を設立し日本煉瓦を東三省より驅逐せんと試みつゝあり更にハルビン地方にも同樣計畫ありと傳へられてゐる

獨立學生騎兵

張學良氏養成

【奉天特信】張學良氏は元講武堂學生八百名中二百名の學生を選拔し獨立學生騎兵隊を組織することゝなつたが五月一日その組織に着手したと

投書歡迎 新聞行數五十行以內のこと 中傷を目的とするのは採らず

邦人の袋叩き

旅順市 H生

五月二日附夕刊所報「打倒日本と叫びながら支那人大擧して邦人三名を袋叩き」の記事が果して眞實なりとせば這は實に重大なる事件なり、須らく其思想的導因を洞察し斷乎たる處置をとるべし、之を緣に

一、支那人の敎育を全廢すること（旅順二中、師範、各地公普通學堂等）

二、支那人苦力を一切使用せず日本人を用ふること（殊に關東廳、滿鐵等にては即刻實行すること）

三、日本屯田制を實行すること（少なくとも右三項即刻實行すべきものと思ふ）

放送局に一言

トマト生

五月一日より夜間放送時間を七時半に變更さるゝ由、理由としては日沒が漸次遲れると言ふにあるさうです、私に言はせばあまり感心しませぬ、現在の七時でも少し遲過ぎる位です、僅か三十分ではありますが御互ひに健康を保つに必要な「早寢早起」を考へますと私は反對致します當局の御熟考を煩はします

屠獸場と銀號を經營

解散後の北平反日會

【天津特信】商震代理衞戍司令より解散を命ぜられた北平反日會は農民協會其他代表の參加を求め之れが對策を討議の結果會員解散後の生活保障として左の二條件を提出した

一、二十萬元の資金で國貨銀號を設立し會員を以て經營する

二、北平全市の屠獸場を反日會員に於て引受る事

因に銀號に就いては北平市中流通の銅錢票は約四十萬元に達するを以て補幣發行は月利四五萬元に達する見込であり、屠獸場は相當の收益あるを以て之に、五三、五七、五九の記念品を附して營業するのであると

ある時機に全體的革命

支那共產黨決議

【哈爾賓特信】莫斯科よりの消息によれば同地にある支那共產黨中央執行委員會は最近その決議により黨の外壓主力と注意とを上海、武漢、天津、南京、香港、大連、奉天、哈爾賓などの大商工都市に集中し出來るだけ個々の革命を避け或時機において連絡ある全體的革命を起してインターナショナルの目的達成を計ることになつたと

戒嚴令を取消

【奉天特信】時局に對する逆奪派の幹部會議はこの程開かれたが仄聞する處によれば南京政府は既に武漢派並に張宗昌氏の策動を鎮壓し南方に對する東北省の出兵も不必要となつたので奉天當局では從來の臨時戒嚴令を取消し且つ張宗昌部下の逃亡兵防備には遼寧側軍隊によつて擔任することゝなり萬福麟、吳泰來氏等は卅日一先づ歸任したと

穀物の抑留問題やうやく一段落

證明書附で輸出許可

【哈爾賓特信】ポクラニーチナヤにおける輸出穀類抑留問題に關しては日本側のみはその都度總領事館を通じて長官公署に日本仕向け證明書を提示し許可を受けることになつて漸く輸出が出來るやうになつてゐるが支那人並に露國人及びその他外國人扱ひにかゝるものに對しては今日まで何等の辦法も講ぜられずそのまゝとなつてゐた然るに今回支那當局は右に對しても輸出許可の途を開くことゝなり支那人扱ひのものは輸出先、數量、貨車番號などを記載した銀行の證明書を又露國側においては領事館の同上證明書を長官公署に提出して輸出を許可されることになつたのでこの問題も先づ解決したものと見られてゐるが露領內に輸送されるものは依然禁止されてゐる

支那官憲租界に手入

治安維持に藉口

【天津特信】支那官憲は治安維持と共產黨取締に藉口し廿九日午後日本租界內德義樓、新旅社、大北飯店、北洋飯店、熙來飯店其他の旅館主を勝手に公安局に召集したので日本警察はその越權なる態度に抗議すると共に不逞の分子取締に就ては日本官憲も萬全の注意を拂つて居る故心配無用なるを告げ各旅館主には召集不應差支なき旨を通達したが他租界官憲も日本と同樣の態度に出でた

エ氏一行歸哈

【哈爾賓特信】春季檢閱のため東支西部線に出張中であつたエムシヤノフ管理局長一行は滿洲里、海拉爾、札蘭屯など沿線各地の視察を終へ三十日晚歸哈したが海拉爾では蒙古側から盛大な歡迎宴を受けた

南征雜錄（8）

サンポウロ市にて 難波勝治

ブラジル（八）

然るにペルウ中央部の森林地から北走する上下ウカヤリは、更に下流ウルバンベの南半に於て深谿を通過するのみで、アマゾンの河口まで約三千餘哩間の落差は僅か六七百呎に過ぎぬ、殊にイキトス以下の二千二百哩の如きは三百四五十の呎地高をうねり行く大游流であつて、斯うした地勢が造つた土壤の肥沃狀態が、自らのブラジル領の諸支流と相異點を有するのは必然である

左れば一口にアマゾン流域といつても南米六百八十萬哩の三分の一以上を占據する廣面積だから、苟くも其處が日本人の植民的基礎を築かんとするに於て、局部的悲觀論を以て進取の好機會を逸すべきでない

又世にはアマゾンの缺點のみを數へ立てゝ、歐洲人が疾くに愛想をつかした磽确の地となし、斯うした地域に日本人を追ひ込むことの無謀を咎むる者が少くない

三浦君も聊か之と大同小異の意見を述べて居るが、私はそれが歷史上決して歐洲人が放棄された土地でなく、寧ろ近代に至つて漸次鋭い注意が拂はれて居る事を指摘したい

歷山大王の昔時よりナポレオンに及ぶまで、否更に前獨逸皇帝の盛時に及ぶまで、舊世界の野心家は均しく印度の寶庫に着眼し、若くは歐洲各國の商權爭奪を其處に續行して來た

アマゾン流域が如何に不健康地でも、印度及び熱帶國の南洋諸島に劣る者とは信ぜられぬ、隨つて比較的永い間歐洲人に顧みられなかつたのは、舊世界の事情が猶多生をなし得る餘裕を存し、新世界また北米合衆國やカナダなどの近距離に風土氣候の好適地が多かつた爲である

然るに人口增加に反比例してそうした餘裕は年と共に漸次狹められ、殊に歐洲大戰後に於いて其深刻味を甚しくした、果して然らば今や歐米人が一齊に眼を南米の熱帶地に集中するのは偶然でない

もつとも南米當初の發見者たる西班牙人や葡萄牙人等は、久しく大アマゾンを放棄して居たやうだが、それは彼等が領土に對して有する傳統的謬見の結果で、燦然たる文化を誇るインカ王朝を破壞して其蓄積した金銀財寶を掠奪する外、土地の富源を開拓して利用厚生の基礎を築き上る事を知らない偏武主義者が、何うして學術と勤勞とに依つてのみ利化され得べき事業に着手し得やうか、彼等はアマゾンを放棄したのでなく初めから餘り問題にして居なかつたので、林地に於ける良木の濫り伐りや、土人との物々交換をやつた位が關の山である

これが後れ馳せに國際生活の仲間入した日本人に對し、世界の一隅に廣大な處女地が殘されて居る經緯で、歐洲各國が均しく人口問題に苦みながら、戰後の疲憊に依つて自由に驥足を伸ばし得ない今の好機會を逸してならぬ理由だと思ふ

但しこの議論はペルウ、ブラジル兩大國に跨がるこの大河の全局を達觀しての主張で、之あるが爲めにアマゾンに關する開拓事業を放漫杜撰な計畫で始めて好いといふ事には決してならぬ、三浦君の苦言は實に其主眼を此處に置いて居る

國策の美名の下に徒らに良民を犧牲に供する事なからん爲めの準備を警告した者である

日傘 本年は特に內地の製造元へ行つて多種取揃へました ミマスヤ イワキ町 電話五九四五番

滿日案內 ◎三行一回金八拾錢 ◎被雇廣告金六拾錢 ◎五行一回金壹圓 ◎十行一回金 ◎姓名在社は一回金

募集 店員 女給 女中 外交 社員 寫眞 邦文 タイ 英語 自動 貸家 宿料 壹圓 宿 讓店 日傘 ピアノ 珊瑚 電話 商品 塵紙 不用 古本 貸電 寫眞 金融 賣買 衣服 食料 藥及治療 印刷 雜件

重富醫院 專門 泌尿器科 皮膚梅毒 大連西通・常盤橋・西広場 電話七五二八番

野中醫院 性病 梅毒淋疾 軟性下疳 皮膚病 大連市吉野町二五 電話六四四一番

家傳 お灸 淋病。睾丸。關節炎。痔疾。婦人病。內膜。卵巢。喘息。神經痛。胃。腸。脚氣。僂麻質。足腰の痛み。其他 大連市浪速町五丁目二百一番 家傳專門ハリ灸療院

趣味と實用 支那各省土產好適 珍品工藝品 大連イセ町 ミヤゲヤ

尙德館 電話八五七五番 夜間柔道教授（新入門隨意） 館長柔道五段 劍道五段 前田久郎

免許 ホネツギ 骨折、脫臼、クジキ、ウチミ 專門

大連大山通正隆銀行前 支那みやげ 美術切手 硝子器 陶器 共和貿易商會 電三八八八番

タオル卸販賣 大連市美濃町二十一 藤原タオル店 電話七五一一番

時計や蓄音器の修理は 大連市伊勢町（日本橋際） 柴田時計店 電三四七五

外科內分泌病 大連市吉野町七一（三越伊勢町中間） 病室完備入院隨時 堀江醫院 電話三二六七番 醫學博士 堀江憲治

生花盛花 投入材料

蓄音器修繕は 專門のヤナギヤへ 大連市浪速町五丁目二一 電話七九五三番 出張販賣店

眼科 馬場醫院 ドクトル 馬場庄江 大連市常盤橋詰 電話八五九七八番

淋病 梅毒 皮膚病 特ニ慢性症 大連三河町二 濟生醫院 電話七八六七

生うなぎ卸 中原商店 大連市信濃町九二 電話三三三〇番

內科專門 嶋根醫院 信濃町市場正門前 電話八三四二番

肺肋膜の御惡い方に 眞正 獺の肝 大連市榮町一六 佐々木洋行 分讓所 電話二一三四三番

內科 產科 婦人科 佐志醫院 大連市敷島町吾妻橋角 電話六五〇二番

滿日 廣告電話 四四九一番 六三四八番

滿洲日報地方版

哈爾賓

不積同盟問題で吉林政府に請願

支那雜貨商の對策

哈爾賓航業公會が松花江の船舶を獨占してゐるのを利用して今回更に發送貨物の取扱をも一手に收め且つその取扱貨物に對しては一布度當り十五錢の手數料を徵收せんとしたゝめ當地運輸業者並に荷主等は激昂の餘り目下不積同盟を決行し公會側の反省を促してゐる、然るに同問題は今に至るも尚解決せず開江以來既に二旬を經てゐるが雜貨の船積は殆ど皆無の姿で傅家甸の各埠頭には沿岸各地行きの貨物が山積してゐる有樣なので現在既に川筋の需要期に入つてゐる際とて一般に憂慮され當地支那雜貨商組合においても事態容易ならずとなし廿九日臨時總會を開いて善後措置を協議した結果右問題解決方に關し商務會を通して吉林省政府に請願することになつた

一着有馬(滿鐵)四四分三四秒五分の三、二着中村(滿鐵)三着宗像(成發東)四着南條(學校)五着元村(海陸)

傅家甸の東に廿餘名の馬賊

二十九日午前一時頃當地傅家甸を去る四五露里の地點海關の東側に二十餘名から成る一團の馬賊が附近村落を襲擊すべく潛伏中であるのを密告によつて探知した鎭守使署では直に衞兵四十名を現場に急派し討伐に向はしめた處賊團は巧に江堤を利用し暫くの間は應戰につとめてゐたが結局衆寡敵せず死者三名及び人質一名を殘し闇に乘じて逃走して終つた

歡迎柔道大會

一日午後一時から馬家溝日露協會學校では新入學生歡迎柔道大會を

岡島氏の令息死去　當地岡島貞氏令息(長男)義氏は病氣にて福岡縣築上郡東吉富村の岡島氏宅にて保養中の處二十九日午後七時三十分死去した同地茶毘に附し遺骨は二日午後二時五分當驛到着四日午後一時から滿鐵クラブ大廣間において葬儀を營むと

熊岳城

志願者に

農業實習所　便法を講ずる

熊岳城農業實習所では豫て新入所生募集中であるが時勢に目醒めて着實な實業敎育に目ざしてか申込み人員も相當多數に上つてゐる樣で我が植民地政策の將來に向つて大いに祝福すべき事であるが其の申込み願書に添付すべき責任者の推薦書及び戶籍謄本等未揃の爲め申込み期日の五月四日迄に全部書類の送附が間に合兼ね折角の入所希望者中には確固たる意志と健全なる身體とを持ちながら右書類の間に合ぬ爲めこれを斷念してゐる向きも亦相當多數ありといふことで同實習所では之等の點を考慮し右の中の申込書だけ五月四日迄に到着すれば他の書類は八、九日頃迄に調べてもいゝと云ふ事にした

五十嵐、木下、吉野、福井、董國恩、張樹滋、張海祥、鄒耀宗、孫汝鑽、郝庚寅、智備村、趙光盛、林夢日、王義珙、畢駿濱、李憲文、王敬則、佟明珂、王鳳麟、潘識驊、頂乃義、湯銘春

三、ラクビー部
弓場、大賀、林、齋藤、熊川、高橋、小菅、青木、竹中、金江、立川、今村、酒井、平野、中島、澄川、中田、田頭、木村、行武、折居、今井、大下、山下、久保、田、井原、稻田、米港、栗山、上野、廖、兒島、新井、河野

四、ア式部
王永春、魏如恕、許永酕、蔡松麟、郭六高、孫仲達、王敬則、田鴻武、佟朋坷、周鳳岡、陳繼舜、胡璨嶸、黃順記、初學聖、王德[illegible]、侯扶桑、何斗文、李鴻燦、陳之頌、王雪驤、劉錫民、劉智、侯宗泗、潘識驊、何家驥、趙恩璨

五、庭球部
秋山、椎名、眞子、山蔦、福本、天谷、鴨打、合川、福山、臼井、謝文炫、香月、山領、小島

六、弓道部
橋本、阿久津、衣川、岡田、烏羽、西山、小松、高沼、山内、升中、照井、大石、江木、城田、前田

七、相撲部
福崎、沼野、杳澤、雨森、上升、杉崎、安武、古野、川畑、友、安武、關澤、林、門脇、難波、澤、麥沼、津澤、濱田、崎、下元、山中、高木、藤、小西

柔道部
野、雨森、上升、杳澤、西野、澤、安武、草場、森岡、古野、畑、門脇、松澤、中山、山下、田、岩田、下元、尾崎、永井、本、林、麥沼、岡本、中川、藤、小西、高木、山崎、佐竹、中、飯塚、大野、濱田、苅部

陸上部
原、高原、淺田、庄司、戶井、吉岡、野田、青木、立川、本、武信、伊藤、今井、比企、毛、大沼、晴山、順藤、増谷、本、難波、山下、江則家、百、大藤、地村、浦部、堀、橋

劍道部
井、河村、廣木、羽伞、齋藤、崎、武富、湯淺、武宮、若菜、河合、大内、栗原、早間、淸水、前原、本池、穗積、照井、川、本間、北村、倉根、波多、田鍋、大竹、榮崎、齋藤、中野

州内外の對抗柔道試合は本月下旬頃奉天に於て開催さるゝ事に決定し多大の期待を以て迎へられてゐる

×

着任した奉中の高橋光雄氏は柔道四段の猛者で拓大出身氏の着奉と共に奉天柔道界は將來多大の興趣期待を持つて迎へられつゝある尙氏の來奉と共に目下盛なる稽古が開始された

×

奉天正隆支店長橫田氏は近く來奉の高橋常務取締役を迎へ在奉各關係方面を招じ三日午後六時半より金龍亭に於て一夕の盛宴を張る由

×

十日間の豫定で出發した第二回奉天旅商團は一日夜歸奉の豫定

×

三十日部下五十名と共に奉海線に赴いた張作相氏は一日歸奉した

奉天

北陵行觀覽列車愈よ運轉を開始

毎日一往復を運轉

既報支那側で計畫中であつた北陵及び東陵觀覽列車は着々準備中であるが東陵行きは左の如く運轉を開始し二十人以上の團體には特に割引を爲す由であると

▲大北邊門發　毎日午前九時五分
▲東陵發　午後二時二十六分

汽車賃は二等往復七角、三等同四角五分

乘客に天然痘

一日午前十一時三十分奉天驛發營口行列車内で乘務員が天然痘患者を發見取調べた結果此者は山東省郎縣蓬萊貧民書記宮方榮(二〇)と稱し鐵嶺より乘車撫順に赴く途中である事が判明し直に下車せしめた上同列車は大消毒を行ひ、一方支那官憲に通報該患者を引取らしゝなつた

車掌に哀れみを乞ふ

平安南道安州郡神内農白金白淳德(一七)は奉海線朝陽鎭の姉の許に赴くべく郭家堡に職を求め去る廿九日郷里を出發卅日奉天着の第五列車に乘車符無賃のため柴田同列車車掌までは良かつたが郭家堡以に對し「渾河まで送つて下さい」ここには實姉の夫が出迎へてゐますから」とあはれみを乞ふ柴田車掌は同列車の小補とその由を聞き且つ白は失ひ懷中無一文なので大いに一先づ奉天署に連れ來り夫が迎へに來るまで保護

氣勢揚らぬメーデー

取締り嚴重

當市のメーデーは例の如く支那側官憲の取締嚴重なため一向に氣勢あがらず市内の遊行は勿論のこと屋内における集會さへ制限されてゐる有樣であつたたゞ東支鐵道や勞農領事館の屋上には平日より幾らか多く社旗や國旗が揭揚された外市中には何の催しもなく至つて淋しかつた尙本年のメーデー取締は次の通りである

集會は屋内に限り午後七時から十二時までとし參加人員は組立工場六百名、東支俱樂部二百名、鐵道俱樂部二百名、哈爾賓俱樂部二百名以內、演說は各集會とも一名に限り時間二十分以內とし煽動又は宣傳的言論に及ばざること又餘興は當局の檢閱を要し戶外の集合又は遊行は絕對に禁止す

天長節拜賀式

當地在留日本人の天長節奉祝は午前十時から總領事館並に日本小學校において拜賀式あり午後一時半からは一般市民の祝賀會が公會堂で擧行され古澤民會長の祝辭につゞいて八木總領事の音頭で萬歲を三唱聖壽の無窮を祈り終つて一同奉祝演藝會場哈爾賓座へ移り十時頃まで歡をつくして散會した

奉祝マラソン

參加選手八十七名

天長節の奉祝一萬米突マラソン競爭は祝日當日午前十一時半新市街グラウンドにおいて擧行された、コースは昨年と同樣志士記念碑までの往復で參加選手十七名宗像金吾氏の三着には若い者とも顏色がなかつた、成績は

工大對醫大陸上競技

醫大側選手決る

一日午後推戴式擧行

旅順工大對滿洲醫大陸上競技大會の醫大側選手推戴式は一日午後四時から體育館に於て擧行された、先づ杉浦應援團長の開會の辭についで一同校歌合唱、稻葉大學長豫科及び専門部主事、十川、山下兩氏部長及び顧問として八木谷氏は來賓として訓辭を述べ更に應援團長の選手に對する激勵の言葉に選手側代表は奮ひ起つ緊張した答辭をなし最後に應援團歌を三唱して五時近年未曾有の盛況裡に閉會したが醫大側選手は左の如く決定した

一、野球部
千々岩、酒井、中屋、石、村田、岩田、西村、山下、庄司、宮下

二、排籠部
庄司、前田、平野、比木下、橫尾、野村、保石井、大野、森、坪崎

人事

水町守備隊司令官　卅日過寧大連へ
吳泰來氏　三十日長春へ
神田關東軍經理部長　三十日過

町の便り

滿蒙鐵道驛傳競爭

走距離　十四鐵道　三千三百五十八哩九分

期日　五月十九日大連驛出發

方法　紅白二班に分ち各班五名宛の本社員のリレーレースとなす、大連驛を出發して豫定鐵道線路を必ず一回は通過するを必要とす、但し連絡の際を附せず、各班は電報又は郵信を以て動靜および視察記を本社に送ること

審查　全行程を最も短時間に且つ完全に走破すること、通信記事の優秀なるもの少額なることを必要條件となし勝敗を決す

所要時間豫想募集

兩班の中、全行程を完全に突破して先着する班の所要時間を普ねく讀者より募集す(募集開始五月十日締切五月廿五日)

詳細の規定　二日朝刊に發表せり

撫順

撫順金融組合近く成立せん

正式願書を提出

旅大方面へ　小學生修學旅行

徵兵適齡者に訓示

實業野球團發會式

鐵嶺

聯合賣出抽籤

撫順炭礦見學

第三斜坑に大煽風機

公主嶺

天長節拜賀式

頗る盛大に

天長節拜賀式は二十九日午前九時より小學校講堂に於て擧行、十時より守備隊練兵場に於いて觀兵式を行ひ、更に十一時から再び講堂

支那側街燈設備

當地大手町は支那側管轄に屬する

滿鮮見本市

京東府主催の第三回滿鮮見本市は六月中旬より七月中にかけ京城、大連奉天、哈爾賓の四個所に於て開市さるゝが當地商人としては七月一日奉天での開市を參觀することゝなつた

盜難御用心

警察署の示達

鞍山警察署では之より暖氣に向ふ

法庫縣の道路改修

法庫縣では目下管内各地の主要道路改修中であるが右道普請の賦役は地主に割當て土地所有者は一晌につき二弓(十尺)の割合を以て人夫を出すことになつてゐるが、之等人夫は全部土地在住の小作人達を使用してゐると

輔仁會オーケストラ來演か

奉天醫大輔仁會管絃樂團では奉天附近各地においてオーケストラ演奏會開催の計畫があり、目下當地においては之が開演の準備を進めてゐる

四等(五十本)金一圓商品券
五等(一百本)五十錢商品券

二五七四、三五一、三六二三、一四八一、二四一七、一二四九、一三三二

鞍山

警務課長巡視

關東廳西山警務課長は久下沼警察署長と同伴一日午前九時より鞍山警察署各派出所を巡察し午後一時卅九分發急行列車で官民多數の見送りを受け遼陽に向つて出發した

いらしい▲今度鐵嶺に來た步兵第三十八聯隊の第五中隊に現總理大臣陸軍大將と同姓同名の田中義一といふ兵隊さんが居る▲未來は大將になるかも知れぬが顏を見るとおらがの首相のやうな胡瓜見たいな顏はして居らぬ

醫藥學集談會

鞍山滿鐵醫院醫藥學集談會四月例會は二日午後二時より院内三階廣間に於て開催されたが出演者並に演題は次の通りであつた

一、猩紅熱患者急性孔嘴突起炎の非手術的治驗例　東辻修三
一、最近五ケ年間の鞍山に於ける小兒死亡統計的觀察　有村功
一、ホルモン及其製劑に就て　香取政夫
一、肺炎の自家血液注射療法　國分信雄

鞍山地方事務所の家族會

鞍山神社の春祭

井井寮記念祭

產婆試驗合格

遼陽

遼陽縣名改稱

藤根理事來遼

課金審查委員

兒童慰安活動

家庭研究部

院長の觀櫻會

敬老會

守備隊の櫻花

鳥羽中尉歸國

天長節の奉祝宴

瓦房店

大隊本部復活

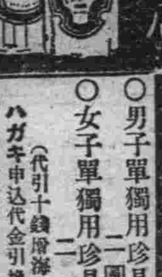
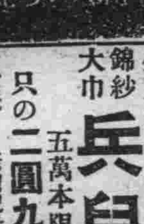
說歡迎さる

强盜踏切番を襲ふ

大連將棋聯盟特選

滿日五人拔戰

對局者の實感

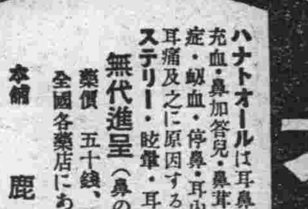



月美人印かしらカレー粉　かしら粉
新興かしら本舖　大阪天滿　黑川與兵衞商店

若返り　性慾調節　貞操保護妙器
○男子單獨用珍具　一圓五十錢
○女子單獨用珍具　二圓
(代引十錢增海外三十錢增)
ハガキ申込代金引換密送す
奈良縣八木局第五區　山口製作所
振替大阪六〇〇〇番
●製造發賣元破損の應賣●

錦紗大巾兵兒帶　五萬本限り
只の二圓九十錢早勝
生產地處分品の大投賣
高評盛なる高級錦紗レイヨン兵兒帶を原糸以下値段で提供す共同問屋組合の引受品ですから品質は絕對保證兩端絞り大巾八尺物二圓九十錢全一丈物三圓五十錢ハガキで御申込次第代金引換で送ります
大阪東成區生野國分町二〇五
織物問屋組合　大石商店
電話南五〇二五番　振替大阪一〇九四九番

責任無効返金藥　登錄商標
りん病こしけ別府淋藥の大好評
(二日內服效なき時は殘藥引替全部返金す)
別府溫泉で名高い岩里の家傳藥
人迷せの賣藥のみ多きに別府市中濱(岩里天然堂大藥房)發賣のりん藥は古來家傳秘藥にして男女血ウミ。痛。コシケ。消渴。二日で止り連服するも絕對胃腸障害なき名藥である尙同藥は責任ある速効藥にして二日內服効なき時は殘藥引替に全部異議なく返金を實行し患者間に大なる安心と信賴を得益々好評を博せり急性慢性惡性治らぬ人は七日のまれよ申込次第新品送藥す說明書實驗書治療の栞進呈一々クスリ箱の內に(無効返金證)添付せり
藥價　一週分(黑箱)參圓　特製頑固惡性用(赤箱)五圓　送料前金無料　代金引替二十三錢　振替下關八九四〇
特約店募集(先約各町村一ケ所限り)　藥店に限らず規定書進呈
博多下洲崎町萬代藥岩里天然堂支店　福岡醫科大學前本村藥局
久留米市今町釘宮隆星堂　浮羽郡吉井町矢野良助　小倉市外北方
新町中村金ペン堂　八幡市黑崎町二丁目香月善助　田川郡金田新町一木末雄　大牟田市三川郵便局前ロングサン藥店
奉天青葉町十四　滿洲藥房　撫順東三條通　ハレルヤ藥店
撫順東三條通三四ノ一　出口增次郎　安東縣大和橋通二丁目四　ホシ藥店
黃海道信川邑　光世堂藥房　本溪湖水利町　多久島藥房
江原道春川本町　中村幹治店　京城獅雲洞三〇〇　誠聖堂藥房



鼻の藥　ハナトオール
ハナトオールは耳鼻腸症治療藥で鼻充血・鼻加答兒・鼻茸・肥厚性炎・臭鼻症・衄血・停鼻・耳內濕疹・耳加答兒耳痛及之に原因する腦病神經衰弱ヒステリー・眩暈・耳鳴等に偉効あり
無代進呈(鼻の衞生)小冊子を
藥價　五十錢、一圓、二圓
全國各藥店にあり
本舖　大阪市鳥之內　鹿龍藥廠　振替大阪三一八

結核デー　記念刊行物贈呈
今日の結核豫防デーに際し、結核諸患と戰へる療友諸子は、いツ迄も不信なる、藥物や注射器械、ましない、等に迷はるゝ事なく、本社へハガキ一枚を投じて下さい。
本社及恢復者の團体たる複十字會の、結核撲滅資金に依る記念刊行物、英國アーサー、レーサム先生より、結核國日本の療友に與へられたる「結核病の眞相と治療原則」及び自宅で實行出來、種々の療養相談相手となるに足る小冊子「自然療法」を歡んで贈呈致します。目下の病變期に利用して、充分御加療下さい。
相州小田原新久海岸　自然療法社

確實なる洋反物の　通信販賣
相場表月三回發行
洋反物問屋　伊藤萬商店
大阪安土町

本欄特別廣告取扱　大阪高麗橋五　昭賓社

旅順

旅順市民運動會 競技種目等決る 一人四種目以內に限る

關東廳體育研究所と旅順市役所の合同主催で來る廿六日午前八時五十分から旅順運動場で市民運動會を開催することは既報の如くであるが、午前七時にはモーターサイレンを鳴らして運動開催の合圖とし競技參加の申込は十五日限りで研究所又は市役所へ申込むこと、資格は（學生に特定の種目にのみ參加を許し）一般市民、一人四種目以內で

五十、百、二百、三百、四百、八百、千五百米突、八百リレー、太公望、ローハードル、スプン提燈、運命、白玉山往復、障害茶汲み（女子）老人太公望（六十歳以上）老人提燈、砲火、圓盤、走巾跳、走高跳、ポテトレース、俵運び、二人三脚、俵差し、三段跳、毬結（女子）倒立（短離）マスゲーム（學生）の三十種で八百リレーは各團體及各町內對抗レースである

參加者の區別はA二十五歳以下、B三十五歳以下、C四十五歳以下、D五十九歳以下、E六十歳以上である

る十五日までに市役所庶務（電話五十二番）まで送金されたいと

旅順港閉塞記念祭執行

旅順海友會長末次綱吉氏は來る三日は旅順港第三回閉塞決行の日に相當するので同日午後四時半から白玉山麓閉塞隊記念碑境內に於て記念祭を執行

重砲隊祝賀會

旅順重砲兵大隊にては一日午前十時空砲發射を合圖に第廿三回創立記念祝賀會を開催したが、神田內務局長、大場、藤田、日下其の他の各課長を始め軍司令部、聯隊、憲兵隊、市會議員其他多數の來會あり、今を盛りの櫻花のもとで午後は運動會及相撲の餘興を行ひ非常な盛會であつた

新舊驛長挨拶

二日午後六時半から驪亭に於て在旅知名士を招待し滿鐵人事課榮轉の伊藤信一、新任驛長九里正義兩氏の新舊驛長の挨拶披露宴を開催

林溝屯に私立小學校

旅順民政署學務係管內の林礁屯村落は子弟の教育に黃泥川又は龍王塘の兩公學堂いづれかに通學せしめてゐるが、黃泥川には一里廿四町餘、龍王塘には一里二町餘ありどちらへ行くも山道で小學兒童としては到底堪えられぬと云ふので林溝屯の富豪が私立學校を新設したいと申請して來た、附近の就學支那人兒童は約五十餘名であると最近山間僻陬の地に至るまで支那人間に向學熱の盛んとなつて來たことは愕くばかりであると

旅順市會開催

旅順市役所にては四日午後一時から昭和四年度旅順市戶別割等級負擔歩合決定の件及市税戶別割の二案に就いて市會を開催

記念品を贈呈 伊藤前驛長に

東畑市議長、富田、增田兩理事官、山本正隆、矢島鮮銀兩支店長、片山、藤山助役の諸氏が發起で滿鐵本社に榮轉の伊藤驛長に對し送別會を開催しやうとしたが、氏は多忙のため謝絶したので記念品を贈呈することになつた、贊成者は來

州內華人教育の制度確立を考究 屢次の盟休事件を氣に病んだ 關東廳學務課にて

州內支那人教育制度の體系は時代の進運と共に改革をせねばならぬことは屢論議された問題であるが、關東廳學務課としても亦時代の潮流を察知し舊套を墨守せずこれが制度の確立に種々考究中である、今回の旅順師範學堂の學生盟休によつて一層痛感したる點あり

具體的 實行に着手せねばならぬ機運にあることを各方面では唱導されてゐる、單にそれは師範學堂及び第二中學校の合併のみならず、普通教育及び實業教育に日支人分離主義を採り專門教育へ高等教育に共學制を採れる點も亦果して合理的なるや否やを根本體系樹立の上に檢討せねばならぬ點であらう、即ち中等程度の教育に日支人分離主義を採つた爲めに現在の第二中學校が第一中學校より

分離し 其れを存立せねばならぬ結果を招いたのではあるまいか、故に制度の改革上普通教育の日支人分離主義は言語風俗の相違せる點から當然であらうが、中等程度の教育に共學制を採用せぬ方針を支那人の實際生活に適切なる知識技能を授くるための理由で分離主義を採つたものとすれば將に研究の價値はある、いづれにしても第二中學及師範學堂の學生が

理非を 育かず物を要求し容れられない時は雷同團結し盟休の態度に出る習性に關し教育制度體系樹立の上に注意を要する問題であると唱へられてゐる

黃金臺

警官練習所の警部補川瀨物作、巡查部長桑野四郎、保安課星子警部等は高文受驗のため近く東京へ向ふ由

◇—◇

五月四日關東廳警察官巡捕の採用試驗を施行すると

◇—◇

大正公園は全くの不夜城で爛漫たる櫻花に映えた照明燈の美しさ、電球が約一千箇點火してあると、後樂園の老樹は旅順初めて植えた櫻で滿洲には他にない逸木、毎夜其處にも不夜城

◇—◇

村岡關東軍司令官は戰跡見學のため一日來旅した厚東少將其他士官學校教職員將校を午後六時から將校集會所に招待親宴

◇—◇

陸軍少將に山東省銀行總辦の肩書を有する大同盟軍の會計長美寅か張宗昌氏に隨行して香港丸で內地へ

◇—◇

關東廳遞信書記青木寛氏は廿八日永眠した

◇—◇

關東廳遞信書記補橋本俊逸氏は三輪と改姓、旅順工大本年度卒業生池內茂氏は關東廳技手として採用されたが原動機取締事務取扱として保安課勤務、和田課長の紹介で一日各課を挨拶した

◇—◇

保安課では茶代と出張旅費の歩合を支出し家族會又は忘年會に寄附基金とする行爲は結局財政的破綻を來すから委員制度又は茶話會に附託して解決したいとの緊急提案があつた、法規改正の御本尊だけに發案は佐藤警部らしい

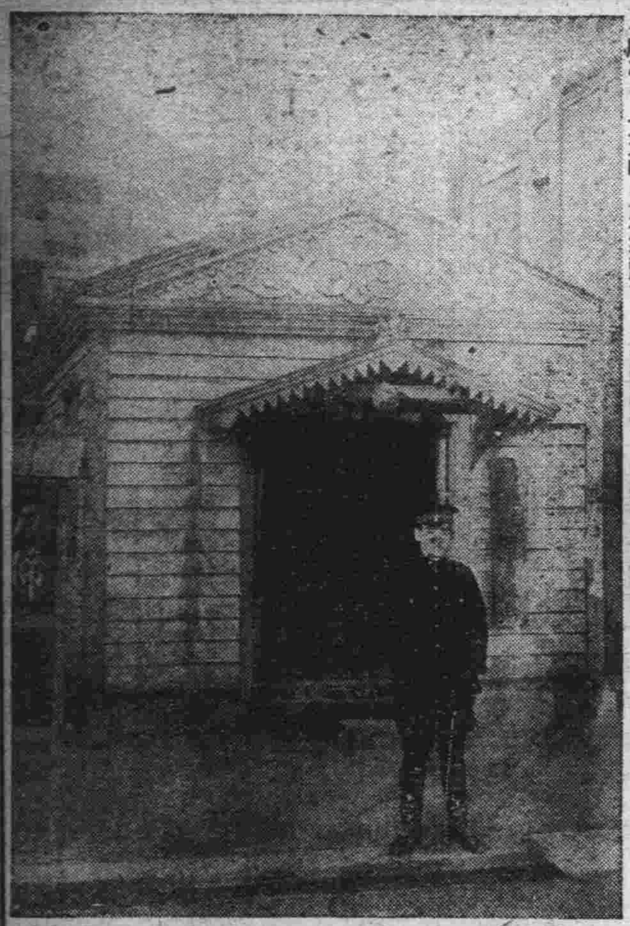
◇—◇

內外圖書雜誌、事務用器具文房具商の多以良商會が更生の開業「岩にかまれた谷間の淸水、御代も多以良な春野に出でゝうねりくて春の水」だと

反射鏡

神田局長と大場高等、藤田學務、水谷地方、日下文書に源田事務官が第一應接室で三時頃から鳩首凝議▲問題はハテ何であらう？▲民營とか信託とかマサカ今更でもあるまいが櫻花は今が見頃▲關東廳人事行政は官制改正が七月一日から實施と見て差問えなし▲官制改正に伴ふ人事の俸給豫算が七月から起算して九ケ月分であるが故に▲壇の浦にしてはニラ臭い張宗昌の都落ち▲船艙には高粱の粥と豚汁で蒜の惡臭▲六名の敗兵が消防自動車で旅順驛へ向つた▲大連に先發して敗殘兵の食料調達のため▲一から十まで世話と警戒に身心共に綿のやうになつた旅順警察署員一同▲三日間の徹宵警戒の帶を解いてホツと一息▲龍王塘の花見遊山が祟つたのだらうと苦笑▲張宗昌のため空腹と徹宵したのは警察の人ばかりでも無いらしい

古物ぞろひ 古い交番に古い主人公 九月には改築



【旅順發】旅順の市街を飾るクラシカルな組立のボリス、ボツクス、明治四十年時代の記念家屋、これは乃木町派出所で、これと同じやうな派出所が外に善通寺、十年町、迎橘、鮫島の四ケ所ある、乃木町は旅大道路交通の中心點で前は乘合自動車の停留場だから威嚴からみても面白くない、だから九月頃改築するとある、

◇—◇

大正九年からコノ派出所に勤續の福岡縣產の庄島利兵衞巡查が依然として十星霜頑張つて立番曰く

管內の人口男女合計二千有餘名、市會議員では入幡、米岡、田中、竹中新聞記者は全部管轄、總ての職業者を網羅し支那風呂と支那妓館がないだけだ」と金庫强盜逮捕で町內から贈られた金側時計をチラリ觀めてエヘンと一應說明

◇—◇

花月、君の家、靑葉、彌生、驪も管內で藝妓連も庄島巡查のニラミに敬服してゐる【寫眞は乃木町派出所と庄島巡查】

りん病ばい毒請合藥

◎文明を裏切る病魔と思想◎

時代の進步に伴ひ思想が惡化して社會を物騷ならしめ醫藥が進步するに從ひ疾病惡化し特に花柳病の如き益々旺盛し殊に滿洲の花柳病は日支合辨性の慢性多く到底舊式の局部洗滌法では全快出來ず矢張時代に適應したる良藥を以て根を切つて藥を枯らすの療法せなければ全快は出來ません

理想的靈藥提供

弊商會が從來販賣し來る花柳病全快請合藥に更に殺菌力偉大なる高價新劑を加へ新に淋病請合藥並に梅毒請合藥の靈藥を茲に調製し廣く患者諸氏に提供し試みた處一層短期間に全快し患者諸氏の滿足絕大なるを以て茲に提供しつゝ有升

淋病請合藥 定價七日分金三圓

梅毒請合藥 定價七日分金三圓

二大新藥の特長

服藥六時間內には確實なる効驗あり急性病は勿論如何なる慢性病と雖も二週間の服藥にて必ず全治し再發の憂ひは絕對にありません服藥希望者は弊店又は賣捌元へ直接御來店下さい地方の御方は書面にて病狀御通知下さい同時に前金御申込は送料頂戴せず早速秘密に發送致します

發賣元 大連市播磨町電車通り 日加榮商會賣藥部 （電話七六五三）振大一五六番

賣捌元 大連市沙河口大正通八五 三共商會 電話九五三〇番

流行型の子供服はモリタヤへ

御小賣 大連市イワキ町 婦人小供洋服店 モリタヤ 電話三四九六番

最新流行 日傘入荷

製造元と契約し柄行と品質は充分吟味の上値段を極く勉强して居ります

紙張上 一圓八十錢以上 一圓九十錢以內

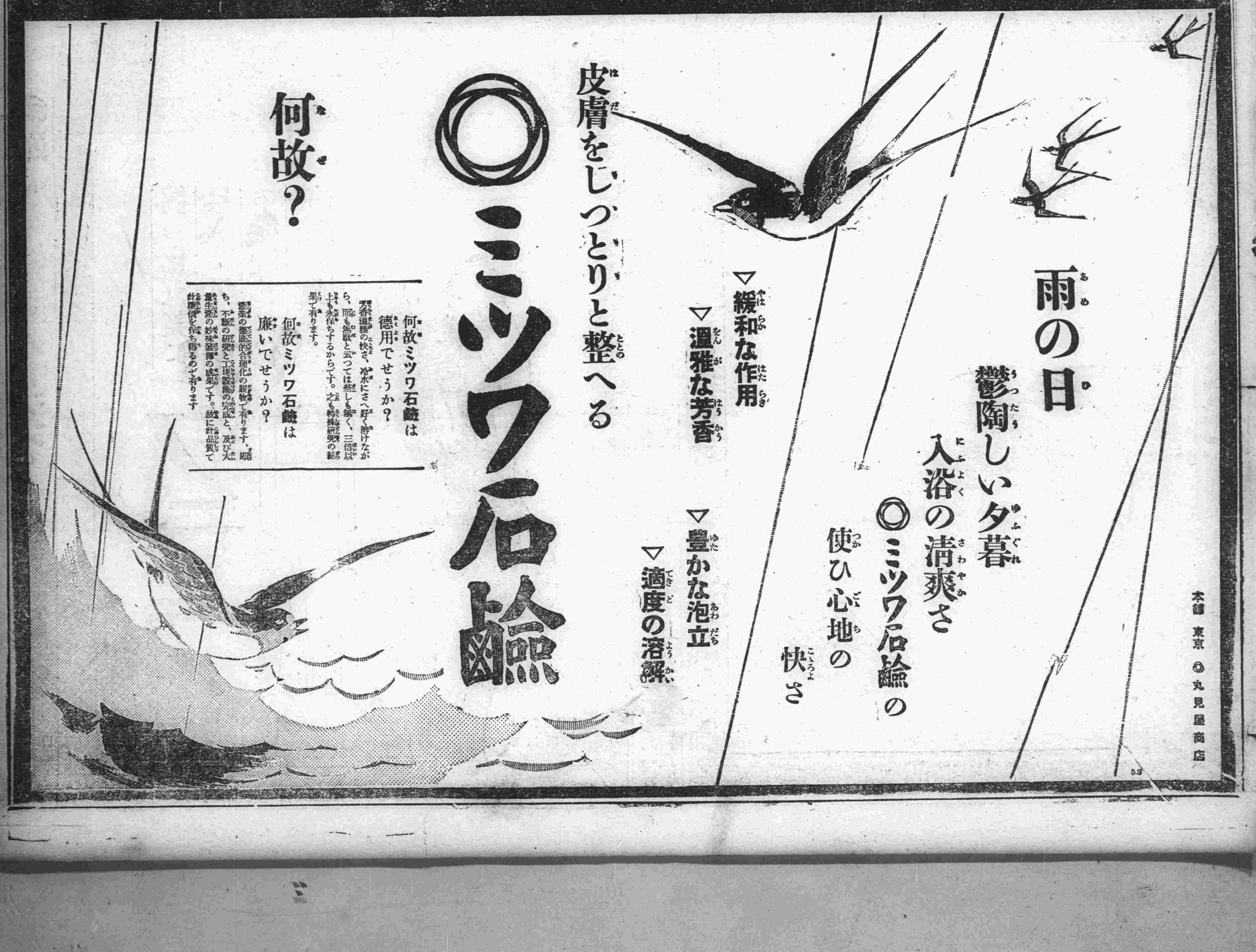
絹張上 二圓九十錢以上 三圓二十錢以內

皆様の小間物店 浪速町 今中

一度使へばきつと御氣に召す 便利で重寶な サポールド

炊事用品 定價金拾五錢

磨円鹸 サポールド



コドモページ

懸賞童話(佳作) お日様の子供(上)

長春 山田健二

内地のお友達からはもう桃が咲きそうだとお手紙が來ますが滿雄さんの方は未だ高粱畑の雪も窓檐の下の氷も少しも解けません。

毎朝お母様が先に起きて大きなペーチカに枕木の割つたのを二三度も一ぱい入れた頃やつと滿雄さんの頭の先が布團の中から少しづゝ出て來ます。丁度龜の子の樣に……。

お父様は夕方驛からお歸りになつて夕ご飯がすむと自分の家や他所の小父さんの家で雀麻をして遊びますが滿雄さんは學校から歸つてご飯までは防寒外套に白熊の樣な帽子をかぶり長靴をはいてクラブに行つたりして遊びますが夕食がすんでお日様が沈む頃になると段々寒くもなりますし又滿雄さんの家は一軒離れた宿舍なので表に出るのもこわいので何時も目張りをした二重窓の硝子の氷を暖かい指先で目鏡の樣にとかしてそこから直線の鐵道線路とその先の高粱畑を眺めるのでした。驛の傍が大きなランプをさげて來てホームの端の高い柱に捲き上げて本家の方に歸ると間もなく遠方の信號機がガタンと下りて南の人を一ぱい乘せた下りの十三列車が入つて來ます。

滿雄さんは此の汽車がくるのが一番樂しみなのです。それは驛の信號所に通つてゐる滿雄さんの大好きな若い小父さんが歸つてくるのと、潔山の人の顔が見られるのと、お手紙や雜誌が來るからでした。でも停まつたと思ふと又直ぐ汽笛と白い煙を殘して急いで北の方へ行つてしまふと後は一層淋しくなるのでした。

けれど、毎日この下り列車が通つた頃線路を越えた高粱畑の中の細道をロバに乘つて暖かそうな支那服を澤山着た少年が長い道を歩いたらしく如何にも疲れ切つた樣にトボ／＼とお日様の沈む方に歩いて行くのでした。見渡す限り小山一つない廣い畑は一面に雪に包まれて只一本の曲がりくねつた道が黒く走つて行きます。お日様は段々赤くなつて西の方に落ちて行き畑の雪が黄金色に光るのを滿雄さんはみとれながら「夕燒小燒」の歌を唄ふのでした。

夕燒小燒で日がくれて
山のお寺の鐘が鳴る
お手々つないで皆歸ろ
からすと一緒に歸りませう

歌ひ終る頃にはその少年の姿も大部小さくなつて來ますが夕陽を一ぱいあびて金の人形が動いてゐる樣です。お日様が敵半分位お家に入つてしまつた頃には少年の姿も矢張り半分位見へなくなつてゐました。間もなくお日様の姿がすつかり見えなくなつて只その附近が眞赤に輝いてゐる頃には少年の姿もロバの影ももう見えませんでした。

童謠 豚の子

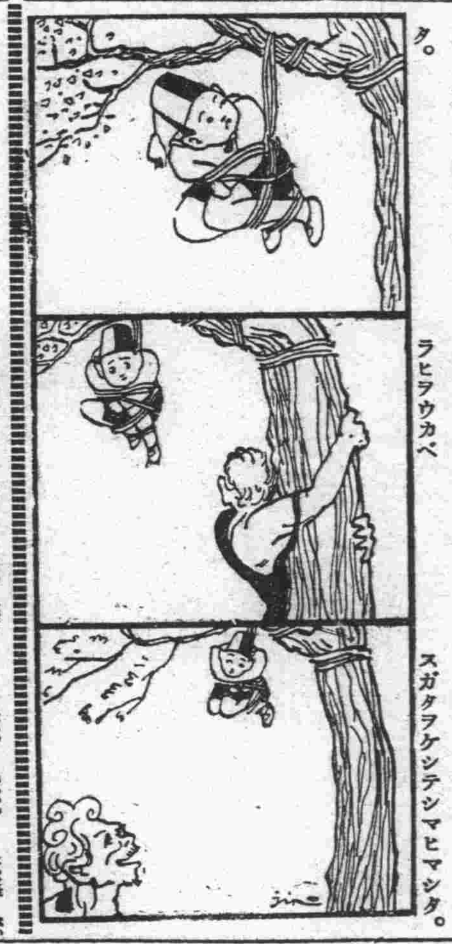
武藤一枝

豚の子ころころ
もう歸ろ
ブーブー揃つて
かけてゆけ
夕陽あかあか
鐘も鳴る

豚の子ころころ
道草食ふな
それそれお尻を
ぶたれるぞ
西は夕燒け
あしたも天氣──。

ニドメノ大チャンノタンケン (44)

ハルミチ作 ジラウ畫



モリノマワウハナゲナハニカカツタ大チャンヲウヘノハウニツリアゲテキノエダニブラサゲテシマヒマシタ。

マワウハスルスルトキカラオリテキテエダニツリサゲラレテヰル大チャンヲミアゲナガラウスキミワルイワラヒヲウカベ

「イイキミダヨルニナツタラヒトクヒザルガデテキテクツテユクダラウ」トイヒノコシテモリノオクニスガタヲケシテシマヒマシタ。

動物の世界……ホルンビルと黒カモシカ

今日は素晴らしく嘴の大きな奇鳥ホルンビルとアフリカの平原に住む姿の極めて優美な黒カモシカをお目にかけませう。ホルンビル(上の寫眞)はアフリカ及東印度附近に棲んでゐる大形の鳥で嘴だけが異常な發達を遂げ、奇妙な形をした鳥の中でも最も代表的なものです。此の鳥にはまことに面白い習性があつて雌が卵を孵へすために巣についてゐる間は絶對に外に出ず外敵の近づくのを恐れて巣の入口に泥や自分の糞を塗り嚴重な警戒をいたします

黒カモシカ(下の寫眞)は南アフリカにすむ大カモシカの一種で其の素晴らしく立派な一對の角と上體の黒い毛色とによつて一見して他のカモシカと容易に區別することが出來ます。此の黒カモシカの頭にある見事な一對の角は此の動物に取つては有力な武器で獵犬に襲はれた時などはこの角で頑強に抵抗します。又時には此の角をもつて豹やライオンなどのやうな猛獸をさへ一突きに刺し殺すことがあるさうです。

アフリカの獵師達は此の黒カモシカを射殺すことを非常に名譽に思つてゐますが近年はその數がだん／＼少くなつて容易に獵師の眼には入らないさうです。動物映畫ザンバには此の黒カモシカ(セーブルアンテロープ)が一寸姿を見せますがあの映畫を氣をつけてごらんになつた方は此の寫眞を見て思ひ出すことが出來ると思ひます。

學校と家庭

誕生日を通して兒童達に生れ出た喜びを「味はせたい」

大廣場小學校 外河勝良

此の前に書いた兒童の誕生祝についての稿を續けます。誕生日の當日には、先づ會場を作ります。そして祝はれる御本人を、正面の壇上に呼んで、先づ其の生立から話します、之は御家庭から書いて出して頂いた記事に依りまして、詳しく話り聞かせます。

何時何處でどうして生れて、どんなにして育つて來たか、之は何でも無い樣な事ですが、考へ方に依つては教育上隨分面白い事であります。生れた日でも、三月十日の陸軍記念日もあれば、平和克復の十一月十一日のもありますし、Y君とK君とは、お芽出度い紀元節の佳辰ですし、お正月の朝日の出と同時に生れたF君もゐます。

O君は五月の廿七日海軍記念日の生れで、あの皇國の興廢を一擧に決する大海戰！勇烈悲壯な大激戰に大捷を贏ち得た當日の生れですが、君は生來内氣で、無口でしたので、此の意義ある日に生れた光榮からして、大いに元氣を出さなければならぬと學友からも勵まされて、學校で催される小運動會にも、しつかりやらうといふ事で非常に元氣づいて來ました。

次に之迄の成育に就きまして、實に涙ぐましい物語があります。幼兒の死亡率の多い當地としましては、御家庭での御養育が如何に御困難であつたかを、實證するものが澤山あります。子供の時必ず一度は罹らねばならない樣になつてゐる麻疹は勿論、百日咳、肺炎、腸炎等で御心配かけた事や疫痢や肋膜炎等の大病も、多くの子供が患つてゐます。殊にジフテリヤで、もう三十分も手當が遲れたらとても助からなかつたといふY君や、I君

天井の明り採りの窓硝子を踏み破つて落ちたといふT君や大震災から逃げて來たY君、H君等、皆夫々非常な難コースを通つて來てゐる者が多う御座います。

私は生命の神秘を深く感じてゐる者ですが、之を幼稚な子供の頭に感じさせるには、此の機會を利用するのが、非常に得策の樣に考へてゐます。

學習室 石鹸をシヤボンといふわけ

石鹸のことを俗にシヤボンとも言ひますが、これは昔硝子のことをギヤマンと言つたと同じやうな意味で外國語の一つの訛です。

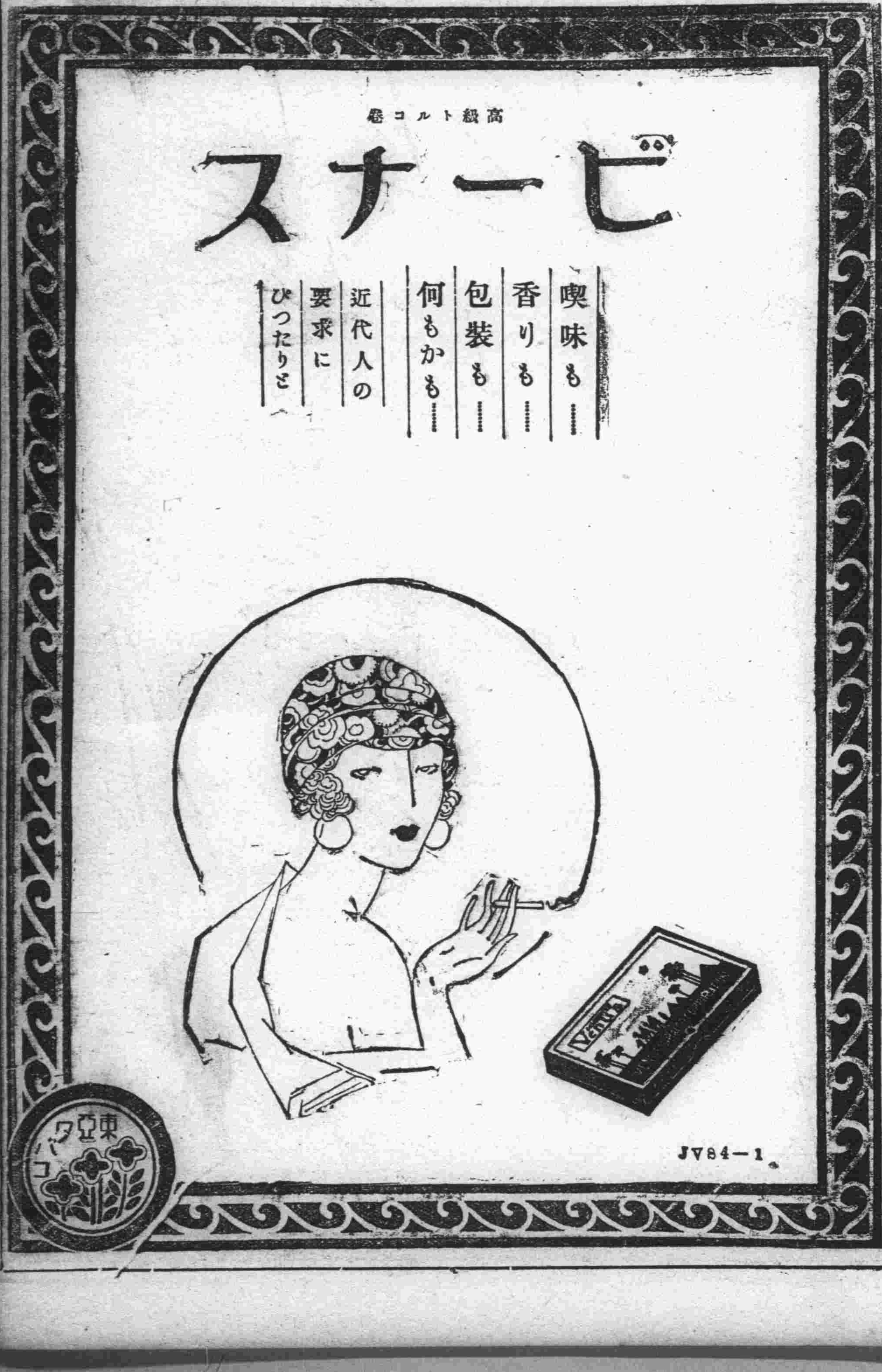
石鹸は十七世紀の頃フランスのサヴオナで盛んに製造され、其の地名にちなんで之にサヴオンといふ名稱がつけられました。そして徳川の末期頃外國船によつて日本に傳はり、これは便利なものだと大へん賞用されましたが、いつの間にかサヴオンがシヤボンと訛りシヤボンで通るやうになりました。

新刊教育書紹介

▲教育女性(四月號) 日本の婦人と支那の婦人(野口援太郎)その他時事評論、文苑等(定價十五錢東京市神田區一橋通全國小學校女教員會)

懸賞童話募集

一、種類
一種…尋常小學三四年程度十五字詰八十行以内一回讀切り
二種…尋常小學一年程度、全部片假名九字詰六十行以内
一、内容 滿洲の色彩豐かな明るい無邪氣なもの
一、賞金
一種…甲賞十圓 乙賞五圓
二種…甲賞五圓 乙賞三圓
一、締切 五月十日限り



大連市三河町二番地 日下齒科醫院 電話三三六七

鑛山の調査、鑑定、經營 工業原料用鑛物賣買 並鑛務に關する一般事務 大連市見玉町四番地 八丁鑛業所 電話六五四四番

滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番

●頭いた〜〜くしたがノーシンのんだらスグ氣がはれた●

メンバーいよいよ決定し紅白兩班作戰に着手す
滿蒙鐵道驛傳競爭の選手は受持區間の研究開始

本社の滿蒙鐵道驛傳競爭は既に競爭規程を發表しついで二日夕刊を以て役員並に紅白兩班のメンバーをも決定發表し愈々兩班の作戰期に入つた、全走程實に十四鐵道三千三百五十八哩九分に及び其

經營の 主體が日支露の三個國に亘り随つて各線の連絡は最も腐心を要すべきところであり興味の中心である、選ばれた紅白兩班の班長は顧問とダイヤグラムの作製に着手し各選手は內示された受持ち區間の研究を開始し豫備知識をつめ込むに懸命である、勝敗の數は審査の條項に規定された通り單なる早廻りの時間ばかりで決せらるべきでなく經費の多少と通信の巧拙も亦重要なる條件であり、しかも車中に在つて一日二回百六十行の通信を送らねばならぬものでこの

通信は 兩班の勝敗以外此驛傳競爭の「鐵道智識の普及」と「一般旅行者への參考資料提供」と「滿蒙事情紹介」てふ三大眼目の重責を帶ぶものである點に於て選手の苦心は一層である

共產黨の暴動勃發
伯林のメーデー

【ベルリン二日發電】當地のメーデーに際し共產黨暴動の犧牲者となつたものは目下のところ死者八名負傷者七十八名(中二十四名は警官)である、尚目擊者の談を綜合するに死傷は之れ以上の多數に達する事は確實で殊に負傷者は多數に上つてゐる

裝甲自動車が出動

【伯林二日發電】伯林のメーデー示威運動中に起つた共產黨員警官の衝突は市の南北兩部から起つたが、夜に入り共產黨員は屋上から射擊を行ひ市の南部は停電のため暗黑化した、警官隊は之れに對し裝甲自動車一臺と運搬車十四臺を出動せしめて極力警戒に當つた、此の爭擾のため死者は八名に達した

巴里の檢束者
二千二百名以上

【パリ二日發電】當地のメーデーは至極平穩に終了した、然し檢束者は二千二百名以上を出した

張軍敗兵に旅順署は大惱み
二日は沖合に怪帆船
署員長風丸で出動

二日朝から張宗昌軍の敗兵が續々戎克船に便乘し旅順港沿岸に漂着し勝手に上陸せんとするので、旅順警察署では瀧署長指揮のもとに署員の總動員で徹宵警戒に努めつゝあるが、同日午前八時東洋橋前棧橋に二隻の戎克で廿四名、九時羊頭に廿二名上陸、身體檢査を受けていづれも大連方面に送還してゐる、處が午後四時頃城頭山燈臺守から「旅順港外約二千五百米突の地點海上に怪帆船が現はれ碇泊した」との急報に接したので警察本署にては西內高等主任、關警務課警部補は保安、衞生の各內勤巡査數名を引率し雨中防消隊の自動車を驅つて旅順東港棧橋から警備船長風丸に便乘し長銃、彈藥を携帶し帆船搜査のため出動した、外勤巡査は全部沿岸を警戒中である、尚蛇磯島には約三千餘名の殘兵が居ると云はれ若彼等が戎克船で旅順に漂着して來れば勿論原地には放還するのであるが、強竊盜犯人は增加するであらう

東京三越で又も罷業
惡化の模樣

【東京二日發電】三越吳服店エレベーター運轉手は一日夜怠業主謀者五名が馘首されたゝめ憤慨し二日來爭議本部を神田三河町立石方に設け殘餘運轉手二十八名は早朝より對策を協議した結果、中六名は早くも罷業を開始した三越側は臨時運轉手を以て應戰して居るが、爭議は配達部員と合流して益々惡化する模樣である

春の呼びもの滿鐵運動會
愈よ五日大連運動場で擧行
競技の時間割決る

第十九回滿鐵運動會陸上競技大會は同會大連支部陸上競技部において過般來より着々と準備を進めてゐたが、競技及び設備その他の準備全く整ひ來る五日の第一日曜を期して大連運動場に開會を待つばかりとなつた、同日の

順序は 會長の挨拶によつて開會され直に午前八時より當日の呼物たる選手八百米突競走によつて火蓋をきられ引續き選手及び一般競技を合せ百八十四回に亙りトラック及びフキールドの各種競技を午後五時三十分に至るまで行ふことになつてゐるが、競技出場延人員は約三千三百人で從來會て見ざる盛況である、而して二年間連勝した黃組(社長室及び庶務部系統)白組(鐵道事務所)の兩者は對立して優勝候補と目されてゐる、殊に白組の鐵道事務所側は人員の

豐富な るを唯一の恃みとし約一千人に亙る競技者を送り數において得點を制せんとする策戰に對し、黃組はこの對抗策として社員の總動員を行ひ延人員約二百名を出場させ、抽籤の結果を計算にて得點を有利に導かんとしてゐる、この兩者の對戰こそ最も興味あるものとされて居り白組には沿線各地から應援團が出連して

氣勢を 添ふるなど素晴らしい勢ひである、また選手銓拔は今年の新採用として入社に決定した南部忠平、鶴岡鶴吉兩陸上選手が就任の關係上出場の資格を失つたため、その優秀なる技倆を見ることの出來ぬ憾みはあるが、各部共に各策戰を凝らして必勝を期してゐるので接戰を豫想されてゐる、而して各競技種目に對する

時間割 は左のごとくである

△午前八時 選手八百米競走
△同八時十分 一般八百米競走五回(內一回學生)
△午前八時四十分 戴囊スプーン九回(內一回學生)
△午前九時十分 選手百米競走同十一回
△午前九時二十分 一般百米競走 走幅跳
△午前九時三十分(圓內) 陸上ボート七回(內女子一回)△一般走幅跳
△午前十時(圓周) 二人三脚十回(內二回女子)
△午前十時十分(圓內) サツクレース
△午前十時二十分 登山競走
△午前十時二十五分 選手二百米競走及び一般二百米競技六回
△午前十時四十分 選手砲丸投
△午前十一時十分 選手千五百米及一般砲丸投
△午前十一時十五分(圓周) 重荷競走六回
△午前十一時四十分 提灯競走十六回(內三回女子)及び選手走高跳
▲正午 一萬米競走 選手及一般優勝返還式
△午後零時四十分(圓周) 戴囊スプーン六回スプーンレース女子三回
△午後一時 選手四百米競走
△午後一時五分 一般四百米競走六回、假裝行列
△午後一時三十分 選手棒高跳、提灯競走(圓周)十五回(內二回學生)
△午後二時(圓內) 兎飛競走五回
△午後二時二十分 選手ハイハードル
△午後二時三十分 一般百米競走十五回(內四回女子一回學生)
△午後三時三十分 選手槍投
△午後三時四十分 一般二百十米回(內學生一回女子一回)
△午後四時 選手圓盤投、體重二十貫以上百米競走二回
△午後四時五分 年齡別百米競走九回
△午後四時二十分(圓內) 盲啞競走四回
△午後四時三十分 各課八百米リレー
△午後四時三十五分 障笠競走九回(內女子二回)
△午後四時四十五分 中等學校八百米リレー
△午後五時 傍系會社八百米リレー
△午後五時十分 專門學校八百米リレー
△午後五時二十分 沿線各支部八百米リレー
△午後五時三十分 選手千六百米リレー

憩ふサギ 電氣遊園てうつす

滿鐵全線に慰安車を
十五日大官屯を振り出しに

滿鐵社會課では例年の通り本年も沿線社員並に家族の慰安のため來る十五日大官屯を振り出しに州內を除き全線に亙り來月二十一日まで慰安車を巡回する筈であるが今年は三等車を一輛增し二等車一輛三等車二輛に活動寫眞ラヂオ、圍碁其他を積んで平生惠まれぬ人々を慰安すると

滿鐵入りの濱崎、永澤兩野球選手
南部、鶴岡兩陸上選手
けふバイカル丸で着連する

豫て來連說を傳へられ大連スポーツ界の噂の中心となつてゐた濱崎眞二(前慶應大學投手及び外野手)永澤武夫(前明治大學主將二壘手)の兩氏並に我陸上競技界のナムバーワンとして有名な短距離○跳躍の南部忠平(前早大)及びハイハードル、走高跳の鶴岡鶴吉(前東大)の兩氏は正式に滿鐵に入社することゝなり何れも鐵道部に勤務に決定、明三日入港のバイカル丸で來連する筈である

警察で放歌するモダンな怪美人
內地で夫を棄てゝ來た

二日午後一時頃折柄の春雨に濡れて大連署の刑事室で何事か取調らべられてゐた妙齡の怪美人があつた、如何にも春らしいパツとしたメリンスの上下に斷髮姿のモダンぶりこの美人は一日夜常盤町旅館大盛館より擧動不審の廉で引致され拘留七日に處せられた福島市會根田町生れの大內絹子(二三)で、二日

內緣の 夫たる東京府下荏原郡荏原町戸越合田喜代治より家出した儘歸らぬとてこの事情も知らず大連署に搜査かた願つて來たものである

最初は絹子も東京に於て十數回枕搜しをしたとか道中の客を蕩して所持金を捲き上げたとか突飛な事を口走つて刑事連を驚かしてゐたが、何れも新聞にかゝれたい計りの變態的出鱈目と判明した

夫からの搜査願を知らせると柳眉を逆立てながら

私は夫の虫が好かない計りに飛出して來たのだから例へ迎ひに來たとても死んでも歸らない

と啖呵をきり、追跡されるのが恐いばかりに東京銀座で

斷髮し 洋裝して逃げて來た事を物語つてゐた、然うかと思へば「道頓堀」を唄ひ出し「ねえ、私は大連に結婚しに來たのよ、誰か私と結婚して吳れない」等と誰彼の區別なく媚を送り、大いよはしやぎ廻つて颯爽な刑事室

動員の摸擬演習
今夏六月を期して實施

大連民政署では召集事務施行以來も何時になく陽氣になつてゐた動員模擬演習を實施するの機會を得るに至らなかつたが、實際の場合に於ける令狀の交付業務應召員の心得並に通報人の處置等に慣熟させる必要があり、令狀交付並に召集の狀況等に鑑みて將來關東軍並に同署の動員計畫に適切ならしめて召集事務の完璧を期すと同時に在鄕軍人會に於ても會勢の伸展を圖り在鄕軍人指導の上から是非とも動員演習を實施するの要があるとあつて、その費用を聯合分會負擔として本年六月頃を期し右動員模擬演習を實施することゝなり目下準備中である

旭川降雪

【旭川二日發電】旭川は今朝五時十分より降雪あり時ならぬ雪景色を現出したが五月に入つて雪とは珍しい

放校生徒の給付金
返納せしむ

旅順師範學堂にては既報の如く第二學年生の盟休運動に煽動した首謀者十名に對し斷乎として退學の命令を發したが、二日學校當局者は彼等退學處分に附した保護者に對し學校の規則に基いて入學以來支給せし給附金を全部返納するやう注意書を通達した、なほ退學處分を受けた學生は今回の盟休に教師を侮辱した言辭を弄せる者ありと

タバン二十一石懷中時計
TAVANNES 21 JEWELS

大連通ひの船が甘井子に出來た
第一草分丸と命名

甘井子の石炭築港完成の近づくにつれ甘井子村の活動は素晴らしいもので、將來の發展を見越して移住するもの多く各種商賣人も入り込んで賑はひを呈してゐるが、この甘井子と大連を結ぶ交通は主として海によるもの多く宇多商會の小蒸汽が殆ど定期的に甘井子、大連間を往復してゐる、然るにこの定期通船は總て本據を大連におくものであるから甘井子村の人達にとつては幾多の不利不便があつた

然るに甘井子村には在住邦人等の有志によつて草分會なるもの組織され邦人發展の土臺となるべく社會的に活躍してゐたが、同會ではこの點に目をつけ新しく三十人乘りの第一草分丸を造船しこれを地元において交通の資に供する事になり、二日海務局並に水上署の手續きを了したが近く就航の筈であると

田舍漢騙らる
紙幣僞造の儲を夢みて

小崗子署では去る四月廿七、八日山東省生れ王志元(三八)及び王起運(三八)を何れも浮浪罪として拘留したが、留置場で兩名が顏を合せるや否や喧嘩を始めたので、何か事情ありと見て取り嚴重取調べると王志元は山東在住中銀行券僞造の有利なるを聞き所有田畑を百八十五圓で叩賣り一月中旬來連し、前記王起運と知合となり、一月二十九日二角券五千枚を大洋六十五圓にて注文し手付金として三十圓を渡し、同二月十四日殘金三十五圓を手渡した處王は其儘姿を晦ましたので爾來失神した樣な狀態で處々をうろついてゐた處偶然留置場で落合つたのでさてこそ喧嘩になつたもので兩人共一件書類と共に此程檢察局送りと定まつた

無錢飲食

原籍大分縣高田町當時沙河口大正通り四八猪俣房男方染物職人土谷彌太郎(三二)は一日午後十一時頃沙河口西町四五料理店立花樓に登樓五圓餘の飲食をなし、イザ會計となるや女中の目を偸んで二階裏口から逃げやうとするので、テッキリ無錢遊興と睨まれ沙河口署へ訴へ出られた、取調べた處案の丈懷中無一文だつたので拘留中

自動車の衝突二件

一日午後八時四十分ごろ大連濱町一五太陽タクシー運轉手鮮人金江山(一九)は春日町三十五番地に於て乘客を下車せしめ歸宅すべく方向轉換のため車體を逆行せしめた刹那、老虎灘行七號系統第三十八號電車と衝突し自動車は約十間も押し出され第三十八號電車と鐵柱との間に中挾みとなり滅茶苦茶に破損され、電車は運轉臺ほか三ケ所を打ち壞した、損害は自動車五十圓電車十五圓、原因は双方の不注意

▲二十九日午後八時四十分ごろ大連若狹町六二第一タクシー運轉手宮本舛(二六)は「大二二四」號自動車を操縱し西廣場より春日町方面に向つて進行の途、若狹町と壹岐町の十字路に差し蒐つた時、中央公園より土佐町に向つて進行して來た土佐町某タクシー運轉手楊鴻雲(三二)の操縱にかゝる「大二七六」號自動車と衝突しそのはづみを喰つて宮本の自動車は若狹町百四十九番地の步道に乘り上げ街燈一本を突き倒したが、損害は宮本の自動車百五十圓、楊の自動車二十圓、街燈一本四十五圓、計二百十五圓であると

新駐滿師團披露宴

新駐滿第十六師團長松井兵三郎氏並に步兵第十九旅團長小杉武司氏は十六日午後六時より大連ヤマトホテルに於て官民多數を招待新任披露宴を張ると

阿片密買犯人逮捕

大連千代田町三九萬慶昌油房こと林華堂(四七)は豫てから阿片密買の噂あり、大連署に於ても注意視察中、三十日千代田町派出所詰草場巡査が任意家宅を搜査した結果、阿片煙土三百四十匁を發見沒收、右は店員劉福亭が舊正月泡家屯に商用のため出張した際約五百匁を銀二百圓で密輸して來た殘品と判明引續き嚴重取調中

けふのラヂオ

昭和四年五月三日(金曜日)
自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後零時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース
自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、講話 求めると云ふ事 文部省囑託小林日種
三、五月祭歌曲練習 村岡樂童
四、淸元 喜撰 唄淺月岡崎、三味線淸元延愛喜
五、三曲 けしの花 三味線福永大勾當、琴森川とし子、尺八木村波山
六、料理獻立 七、天氣豫報 八、ラヂオ體操

株券紛失公告

一、名稱 星ヶ浦土地建物株式會社株券
一、株式の種類及番號 五拾株券丙第四貳壹號、丙第四貳貳號
一、名義人 小室寅藏
右紛失の屆出ありたるに付所有者は本日より向ふ三十日間內に當會社に屆出られたし但期限經過後は無効とす
右定款第十二條第二項に依り公告す
昭和四年五月三日
星ヶ浦土地建物株式會社

大連關告示第三八二號

五月十日ハ大連神社春季大祭ニ付正午ヨリ閉廳ス
右告示ス
昭和四年五月二日
大連關稅務司 北代眞幸

販賣員募集
日收十圓 資本金五十圓其日より確實儲る
今京阪にて飛ぶ樣に賣つゝある新案特許キングネクタイの姉妹品詳細郵券二錢を要す
大阪市南區高津七番町六番地 松原德之助商店

五月四日より八日まで
夏物大賣出し
洋傘ショール其他季節向
大見切品澤山
大連 一ノ瀨商會

五月三日ヨリ
モス友仙の特賣 小巾一尺 十二錢
單帶新柄荷捌ひ
重 夏の御召新荷着……
共に本年單帶界の寵兒で御座います洗煉された柄行淸楚なる新氣分品の婦女界の御評判 主婦之友推選 白眉 若葉 集織 織
鈴木吳服店

內科專門 西田醫院
大連市若狹町(越後町角)
電話七五七五番

●づつう(に)! ノーシン●

淸酒澤亀
日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
宅獨特の 柏餅と ちまき
東京風菓子謹製 宅の店
大連大山通
電話代表 五一九九

日本畫用品を揃へました 絵具・紙・絹・筆・短冊・其他
內田洋行 ナニワ町二 電話四三一六二・六九三二・六九三九

純熱製ハナキ長命氷嚢
純熱製ゴムにて貼目なきは天下此氷嚢あるのみ
一つ買へば全快するまで破れぬ 比類なき耐久力有る氷嚢は此の……長命氷嚢です
ゴムも長命 命も長命
於大禮博 優良國產賞受領
新案登錄番號第九三二八一八號
全國有名藥店にあり、最寄り藥店になき時は郵券六十錢前納あれば一個直送す
東京府下南千住町三一四 日本ハナキ護謨製造所
電話淺草一一〇一四番 振替口座東京二四六九番

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

電話番號の御報せ
磐城ホテルの電話を使用致して居ります何卒御引立の程願上げます
大連市監部通(吉野町角)
春田旅館
電話七七一一 六六二一番

父田中武生儀四月三十日午前七時死去致候間御通知に替へ此段謹告仕候
追而葬式は途中行列を廢し來る四日午後四時春日町大連寺に於て告別式を執行致候尚花環放鳥御供物の儀は堅く御辭退申上候
昭和四年五月一日

男	親戚總代	友人總代
田中道夫	秀村得一	白川滿一
	橘中喜津次	山下行平
	田中	今井英道
		小田澄吉
		山本權吉

本社懸賞當選小説

人生の曲藝 (118)

(禁無斷上演)

瀨野皓太作
淺枝次朗畫

美しき助手(二)

博士は彼女を、みつめてゐた。この黒く地味な服に包まれた脊高い婦人の持つてゐる、恐ろしき魅力に對して、博士は驚かされたからであつた。

その聰明な瞳は、すき透らんばかりの白く美しい顏に、二つの寶玉の如く輝いてゐる。その赤くもゆるが如き唇は、博士の心臓を燒き爛らせ樣としてゐる。

その若さ、その美しさ、そのけだかさしかも犯しがたく、あなどり難き力をさへ彼女は持つてゐるのであつた。

博士は、つとめて冷靜な、普段の彼に歸らうとつとめた。この世にも稀な絶世の美女が、彼のもとに、その助手たるに甘んずる事に對して、一つの假定の疑惑をおいて、考へて見る事にした。

しかし、一度平靜を失つた博士の心は、その冷靜に歸つたと自ら考へてゐる時でさへ、ほんとうには冷靜ではなかつた。

「藤村子爵から、あなたについて御依頼がありましたが、あなたは子爵を御存じなんですね」

彼女は、その悩ましき首を少しばかり横に振つた。

「いゝえ、妾は直接には存じ上げては居りませんの。妾の友人が大變懇意にして頂いてゐますさうで、今度も、その友人が懸命になつて呉れて居りますので……」

「いや、他ならぬ藤村子爵の御依頼もあり、殊にあなたは私の豫め子爵に委囑しておいた條件にもすつかり適合する方でもあり、無論欣んで、この研究所に働いて頂く事にします」

彼女は、突然にその眼を彼に向けた。彼女の面には、彼に歡びの色が漲つた。

「え、御採用下さいますか。それはほんとうでございますか。でも妾は女でございます」

「女の方を私は擇んで望んでゐたのです。私の研究は、忍耐強い婦人の助力を乞はなければならないのです」

「まあ、何と言ふ事でせう。先生のお仕事に、女が參加すると言ふことは、妾ども女性の、全く名譽だと存じますわ」

「就いては、最初に、是は是非とも守つて頂かなくてはならない。この私の研究所に働くものは、無論熱心な愛國者であり、國の不爲になる樣なことをするものは萬々ないことゝは思ひますが、最初に誓つて頂きたいことは、當研究所にての研究に就いては、絶對に漏洩しないと言ふ事なのです。あなたには、それが出來ますか」

彼女は、その眞珠の如き眼を、そつと閉ぢた。彼女は、そしてまるで無心に彼に答へた。

「勿論、妾は秘密を漏らす樣なことは致しません。妾は祖國を熱愛する勇敢な戰士でございます。妾は、それを誓ひます」

博士は、心からの微笑と共に大きくうなづいた。

「よろしい。では、あなたは明日からゐらつして下さい。何もかもこの研究室に備へてあります。あなたは、無論、洋裝でお出でだとは思ひますが、出來ましたら、研究衣を御持參下さいますと結構です。と言ふのは、備へ付けてありますのは、とても、御婦人には使はれませんから」

「承知いたしました。で、時間は?。時間をおきゝしたいのです」

彼女は、博士の答へをまつた。

「時間。さう、朝八時から、二時まで。尤も都合によつては、四時頃までお引とめするかも知れませんが、先づそんな事は滅多に御座いません。で、あなたは一體どこに居られるのです。御所は?」

「はあ、丸の内ホテル十四號室葉山と言ふその友人と同居して居りますの」

博士は、手帳にそれを書きとめた。

玄關にまで送つた博士は非常に機嫌がよかつた。

宵江節子のうしろ姿は、博士の心に、曾て覺なかつた戀愁の情が次第に植られるのを感じた。

彼がこの誘惑せんとする力に抗し得てゐる事は、博士自身には氣づかなかつたけれ共、彼女は充分にそれを知つてゐた。

なぜならば、荒井博士の燒けつく樣な眼が、彼女が門近くで振り返つて見た時、まだ、そこにみつける事が出來たから。

滿日文藝

滿日柳壇

川柳「春氣分」の選に就て　青龍刀

(四)

○ 奉天 迪樂
終點を降りた處の春氣分

評　原句「降りて見てが」となつて居た。それ迄説明しては却つて味が無い。春氣分と云ふ文句を使つたものとしては秀逸、面白味が好く出て、且つ新しい發見、これなぞは誰も感じて居ることだが、句にする程の面白味があるとは氣がつかないものゝ一例である。

○ 撫順 放浪子
陽氣のせいさゝ頭痛はからかはれ

評　日常茶飯、前句と同様、何人も感ずる事柄であるが、句にして見ると皮肉味、面白味ゆたかである。

軸
日曜は暮れ玄關の此の埃
眼の毒にあく迄白いショールなり

習作
人ごみに揉まれ女の醉心地

「上と下」　編輯局選

撫順 蜻村
急用へ梯子の上から荒い聲
沙河口 氷木
落すなと下から喚く井戸浚へ
講談師上と下とを使ひわけ
旅順 鷺堂
二階借り下に氣象の日が續き
上と下見つめて門衛の嚴めしく
鞍嶺縣 杢堂
上下の差別つけずに花は咲き
大連 呑宇
上下の隔て乳母は道をつけ
曲藝の呼吸を合はす上と下
旅順 やつこ
上や下總にもつれて舞ふ蝶々
大連 錦江
五階から見れば大小の人もなし
女中は客を待たせて上つて行き
大連 紅燈
生花の下から見上げ枝をため

びつくりする程 蚊が落ちる
專賣特許 イマヅ蚊取香
今津佛國理學博士は新しく專賣特許イマヅ蚊取香を發明された。本品は粉劑にて火鉢又は煙草盆の灰の上に細長く置き端へマッチにて點火し靜に火を吹き消して、燻ずれば蚊はすぐ落ちて死ぬ。然も人畜無害で線香さは効力雲泥の差にて價格も安くつく。尚イマヅ獨特の燻燒器があり、之を使へば簡便に且つ頗る經濟である。若し品切れの時は大阪市東淀川區三國本町。今津化學研究所へ照會。

專賣特許は府縣の證明
りん病
世界一根切療法
酒も乘馬も勞働も止めずして自分でヒミツ簡單安全に再發せぬ樣根治し得らる(説明書進呈)
特に治淋上の御相談に應じます
症狀御報次第秘密に回答します
福岡市上東町(大博劇場前) 東京新富堂支店

內科 小兒科 入院應需
大連市吉野町三越横
桐原医院
電話四二九一

家傳秘方
月やく おしろ
滯り御心配の方他藥用ひて効なき方は私方の家傳秘方藥にて一日も早く御安心下さい一切手入お手紙下されば詳しくお知らせ致します
大阪市南區高津末廣
和田山たつ

常に新柄と新型 ユルヤカニシツクリト!
大連 丁子屋洋服店
電話六二六七 振替大連三四三九

大連市愛宕町(天金前)
內科專門 櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

大型自動車 ビツク七人乘運轉
優美・高尚・爽快の大德用高級車
御用は 朝日廣場 太陽タクシー
電話八六六八番へ

特に舶來品と比較御試用を冀ひたき
ミツワ煉歯磨
用ひ心地の宜さ
香味無類に、些しも後口に殘りませんから、直ぐと玉露の茶を飮んでも更に障りがありません
其効力の優秀さ
貴重藥品、煉狀ならざれば應用し得ざる有効藥品を巧みに調合して歯磨としての効果完全です
其價は至廉です
使用と携帶に便に、而も價は無類のお廉さです
特徵
脂臭く無い
苦味が無い
味が良い
匂ひが快い
(大形チユーブ入)
○ミツワ石鹼本舖 東京 丸見屋商店
5.30

治淋新藥
醫學博士 阿部勝馬先生創製內服錠劑
(專賣特許第六八二五三號)
ガンノール
本劑は「セキステルペンアルコホル」を主成分とする結晶粉末錠劑にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食慾不振等の副作用なく服用至便なり。
包裝種類 五十錠入・百錠入
(著名藥店にあり)
滿洲發賣元・東京市京橋區元數寄屋町一ノ四・共榮社藥品部
製造元・東京市芝區烏森・東洋藥化學研究所

肺結核の有力治療補助剤
肺結核の治療上榮養劑の必要なるは周知の所なり。グアヤコールポリタミンは最も價値ある補血滋養强壯劑ポリタミンに
結核治療藥として特効あるグアヤコール化合体を配し、榮養と藥物の兩作用を發揮せしめたるもの、肺結核治療上最も有力なる補助劑なり。
本劑の服用により、食慾を催進し、一般榮養を良好ならしめ且つ体重を增加せしむ。又咳嗽、輕度の發熱を止め、肺結核の自然治癒力を高む。
250瓦(2圓60錢)
500瓦(4圓70錢)
知名藥店にあり。
獎推 醫學博士 餘十五百
補血强壯劑
ポリタミンの製劑
グアヤコールポリタミン
發賣元 株式會社 武田長兵衞商店 大阪市道修町
25―317 (ワ)

井上醫院
大連浪速町一丁目 電話五二六〇番
性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

耳鼻咽喉科
大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番 ハナミミ

生花 花環 葬儀 取扱
明圓社
電話四一八一〇番

大連汽船出帆
青島、上海行
天津丸 五月五日前十一時
獅丸 五月八日前十一時
大連丸 五月十一日前十一時
天津行
天潮丸 五月三日前十時
濟通丸 五月六日後一時
濟通丸 五月九日午後四時
登州府、龍口行
龍平丸 五月五日後六時
香港、廣東行
萬達丸 五月五日
福浦丸 五月六日
興順丸 五月七日
營口行
長順丸 五月十日
阪神行
長順丸 五月十五日
安東行
濟通丸 五月十三日後六時
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店(大連市敷島町) 永和公司 電話七二七五・七八六八番

政記輪船出帆
永利號 五月三日芝罘行
有利號 五月三日龍口行
廣利號 五月六日威海行
政記輪船股份有限公司 電話四一一四番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間定期船
芝罘行
辰壽丸 五月三日午後六時
代理店 鹿玉軒記 大連加賀町三〇 電六一一七・三八五一

社船大連出帆
鹿兒島住の江行
臺東丸 五月
天津營口行
南都丸 五月
大阪行
福勢丸 五月
函館小樽行
光榮丸 五月
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

日清汽船大連出帆
青島、上海行午前九時出帆
華山丸 五月十四日
廣山丸 五月九日
代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社 電話三一五一番

大阪商船出帆
門司神戸(大阪行)午前十時出帆
ばいかる丸 五月五日
はるびん丸 五月八日
うらる丸 五月十二日
香港丸 五月十四日午後四時
上海福州基隆高雄行後三時出帆
長沙丸 五月三日
福建丸 五月十四日
盛京丸 五月廿四日
朝鮮經由長崎鹿兒島行
臨東丸 五月四日
北米シヤトル、タコマ行(上海神戸四日市横濱經由)
あふりか丸 五月十二日
紐育行(神戸四日市横濱經由)船客お斷り
へいぐ丸 五月廿六日
歐洲行(上海香港新嘉坡經由)船客お斷り
あむうる丸 五月二日
天津行
河南丸 五月四日正午發
武昌丸 五月十一日
貴州丸 五月十八日
横濱直行(後三時出帆)
貴州丸 五月三日
河南丸 五月十日
武昌丸 五月十七日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三三七番
專屬船客案內所滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內電四一三三一番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町 ジヤパンツーリストビユーロー大連案內所電五五五四番
專屬荷客扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番
大山通り切符發賣所 電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行內 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇〇二番

阿波共同汽船
芝罘威海衛青島行
第十六共同丸 五月七日後七時
芝罘、威海衛、青島行
第廿六共同丸 五月八日後七時
芝罘、威海衛、青島行
第廿一共同丸 五月四日後七時
鎮南浦
長山丸 五月八日前十二時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社 大連支店 電長六八九一・五〇〇一番

日本郵船出帆
歐洲行
豐岡丸 五月十三日李浦行
松本丸 五月廿七日漢堡行
豐橋丸 六月廿五日漢堡行

近海郵船大連出帆
長崎、神戸、大阪、横濱行
相模丸 五月九日
玄武丸 五月卅日
勝浦丸 六月廿一日
横濱行
玄武丸 五月三日
淡路丸 五月十八日
勝浦丸 五月廿四日
天津牛莊行
淡路丸 五月十日
勝浦丸 五月十六日
玄武丸 五月廿二日
相模丸 五月卅一日
基隆、高雄行
神州丸 五月十一日

朝鮮郵船大連出帆
青島仁川行
會寧丸 五月十一日
仁川、長崎、鹿兒島行
羅南丸 五月十二日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌(海圖)販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九・七八四六番
專屬荷客取扱店 監部通(吾妻橋) 丸二商會 電話四二四六・五八八八番

島谷汽船大連出帆
南鮮裏日本各港函館小樽行
長成丸 五月八日
大成丸 五月十九日
鎮海丸 五月卅一日
寄港地 鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、濱田、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
各等客室設備あり
敦賀伏木新潟行
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 長電四七一一・三四八二・六二三二

夕刊 滿洲日報
五月二日
發行兼編輯人 印刷人 發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

凸版と銅版は 久保田製版所 大連武藏町六六 電八六三一番

英帝特使宮グ公殿下 けふ恙なく東京御着
天皇陛下は東京驛に 秩父宮殿下は横濱に御出迎

【東京特電二日發】我天皇陛下にガーター勳章御贈進の重き使命を帶びさせられて三月廿八日倫敦を御出發、以來三十餘日、萬里の鵬程恙なく終へさせられた英國皇帝ヂヨーヂ五世陛下の特使グロスター公殿下には些かの御疲れなく二日サフオーク號にて横濱に御入港あらせられた、埠頭には秩父宮殿下を始め奉り林權助男松平恆民子など公殿下に御緣故深き接伴委員其他文武顯官のお出迎ひがあり、殊に畏くも天皇陛下には東京驛頭に親く行幸、特使殿下勞を犒はせられて國際交誼の範を示させ給ふた

我が驅逐艦に導かれて 御召艦岸壁に到着
日英兩國旗を翳して 軍隊學生その他埠頭を埋む

【横濱特電二日發】特使宮御入港の日、海上波は靜か、濱に沿ふ丘に點綴する民家の英國旗嚠かに影を落してゐるのも歡びに滿ちた光景である、横濱埠頭は殿下を迎へ奉る

準備も 全く成り山本横須賀鎭守府司令長官、在港の各艦長以上、岸本東京警備司令官、和田第一師團長、齋藤東京灣要塞司令官、池田神奈川縣知事、有吉横濱市長、英國人代表等何れも大禮服又は燕尾服にて御上陸地點第四號岸壁に夫々整列す、午前八時半といふに秩父宮殿下は大勳位菊花大綬章を佩ばれた陸軍中尉の御正裝にて林男、松平子等の接伴委員を隨へられて岸壁棧上御休憩所に御參着あり、此頃埠頭は日英國旗を翳した

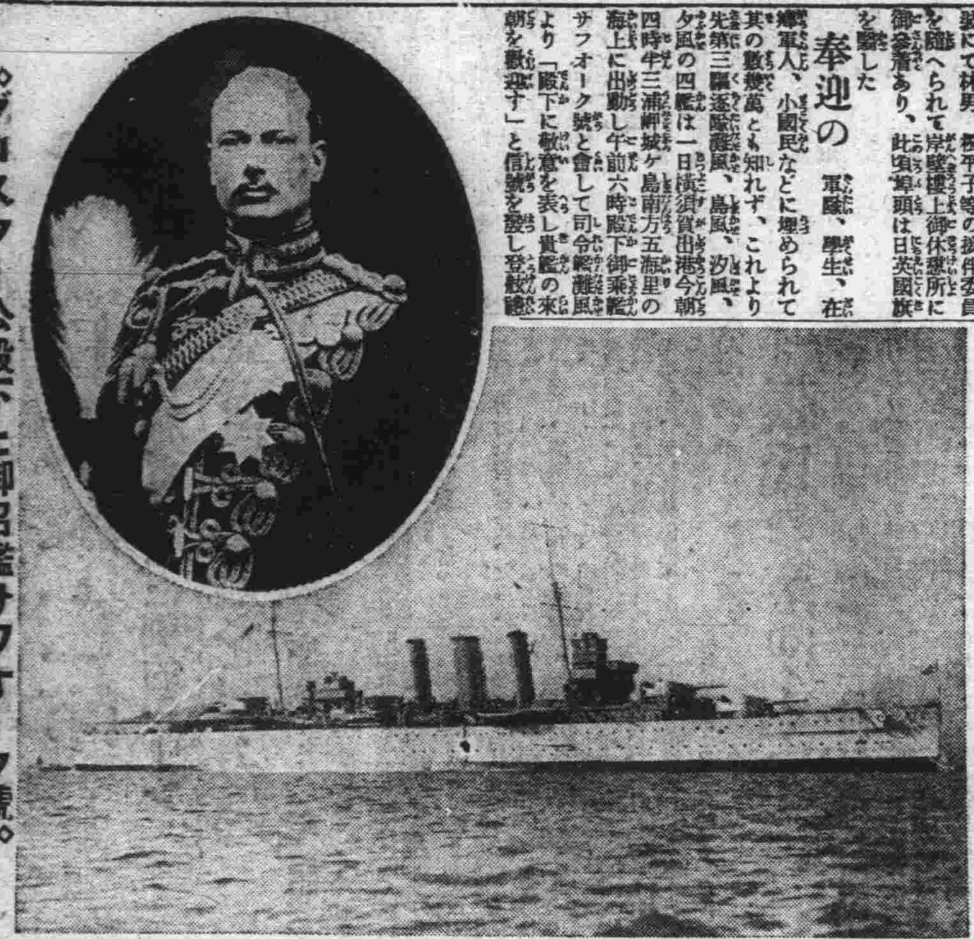
奉迎の 軍隊、學生、在鄕軍人、小國民などに埋められて其の數幾萬とも知れず、これより先第三驅逐隊灘風、島風、汐風、夕風の四艦は一日横須賀出港今朝四時半三浦岬城ケ島南方五海里の海上に出動し午前六時殿下御乘艦サフオーク號と會して司令艦灘風より「殿下に敬意を表し貴艦の來朝を歡迎す」と信號を發し登舷禮を行ひ各艦乘組員一齊に萬歲を三唱した、サフオーク號からは折返し答禮があつて灘風、島風はサフオーク號に先行し夕風、汐風は同艦に從ひ五艦舳艫を銜んで浦賀水道に進み觀音崎附近に至れば横須賀航空隊和田大佐指揮の海軍機五十二機は二隊に分れて御召艦上に飛來し

敬禮を 行つた、斯て御召艦は午前七時半横須賀沖にさしかゝれば赤城、榛名、長門、衣笠鳳翔各艦は一齊に皇禮砲を發し更に横濱港内でサフオーク號、加古兩艦の皇禮砲交換ありてサフオーク號は四號岸壁に到着した

特使殿下と秩父宮御握手
御召艦サフオーク號上にて

九時十分サフオーク號岸壁に横づけさるゝや秩父宮殿下は松平、山縣の接伴員デビツソン通譯官を隨へられて英國大使チリー氏と共に艦側の舷梯より御乘艦、デツキまで御出迎へあり、特使宮と

親しき 御握手を遊ばされ更に御接見室にて改めて四年振りの御對面を遊ばされた、特使殿下は金絲目覺むるばかりの第十小騎隊號附き、ブリユーの御正裝いと接伴員を御紹介、グ公殿下より賜謁あり、更にエアリー伯、ミード海軍少將、エリス陸軍少將等の特使殿下隨員に對し秩父宮殿下より御接見あつて九時二十分兩殿下お揃にて舷梯を御下艦あらせられた


◇◇グロスター公殿下と御召艦サフオーク號◇◇

皇后宮御名代と グ公殿下御對面

【東京二日發電】皇后陛下は御懷姙御靜養につき御名代仰付られた秩父宮妃殿下は山崎御用取扱を從へさせられて二日午前十時四十分赤坂表御所御出門霞ケ關離宮に成らせられ、グロスター公殿下の御來着を御待ちの上御對面、皇后宮の御慶祝の御言葉を御傳へ遊ばされた

國賓列車にて 横濱御出發

此の時舷梯の下から英國歌が海軍々樂隊によつて吹奏せられ、池中海軍大佐指揮の海軍儀仗隊一大隊はこの名譽ある貴賓御上陸の刹那を深厚なる捧げ銃の敬意をさゝげ奉つた、時正に九時三十分、御上陸あらせた特使殿下は先づ奉迎の山本横須賀鎭守府司令長官、以下在留英國人代表三名等に一々鄭重なる御答禮握手を遊ばされつゝ儀仗隊を閲せられ、貴賓室に入らせられて御少憩の後同九時四十五分同驛發の特別編成の國賓列車にて日英國旗交叉、鬪翻と輝く京濱沿線窓外の風物を御興深く御覽あらせつゝ御入京遊ばされた

と凛々しきを召され我陛下より贈られた菊花大綬章の御佩綬あり、秩父宮殿下は御流暢なる英語にて御遠路の御使命をいたはせられた後天皇陛下英皇帝今回の御友誼を殊の外御滿悅の趣きを親げに述べさせ特使宮は父陛下の使命をもつて日本皇帝陛下に拜謁ガーター勳章捧呈するを得るは光榮に堪えざる旨を御答辭あり、更に殿下の心厚き奉迎に

深謝の 意を表する旨述べさせられた、次いで英國大使より恙なき海路御旅行の御祝詞を言上の後、林男、松平子、德川氏等

聖上とグ公殿下 東京驛頭に御對面
霞ケ關離宮に入らせられて 御旅裝を解かる

【東京特電二日發】特使グロスター公殿下御入京の輝かしき朝、東京驛前より行幸道路を經て御宿所霞ケ關離宮に至る沿道は、近衞、第一兩師團の儀仗兵

堵列し 中央車道は美しく掃き清められ、白砂を敷かれ裝ひ全く成る、かゝるうちを高松、閑院、梨本等の各皇族殿下を初め奉り、田中首相、一木宮相、白川陸相、岡田海相、望月內相、岡部式部次長の外上原元帥、倉富樞府議長、各樞密顧問官、德川、蜂須賀、川原、清瀨貴衆兩院正副議長、長谷川近衞師團長、峰憲兵司令官、宮田警視總監、平塚東京府知事、堀切東京市長等大禮服又は通常禮服に威儀を正して定めの位置に整列す、この日畏くも特使殿下御出迎への爲め天皇陛下には、鈴木侍從長以下侍從供奉、十時二十分宮城

御出門 東京驛に着御あらせられた、龍顏殊に麗しく整列の諸員均しく最敬禮の中を陛下は玉步を御位置に進めたまふ、此頃特使殿下品川驛御通過の御報あり帝都の空高く二十一發の皇禮砲轟き亘る、御召の特別列車は午前十時三十五分定めの位置に着すれば御召車に乘御の特使殿下は秩父宮殿下と御同伴、久保田東鐵局長の御先導にてホームに降立たせられた、陸軍戶山學校軍樂隊嚠かに英國々歌を吹奏し嚴肅の氣迫る、奉迎の諸員日英兩國親善の驅き驅はれに感激し頭を垂れて

御勇姿 を迎へまつ、天皇陛下はこの時畏くも殿下の前に玉步を進めさせられ親く御握手を遊ばされ特使殿下遠來の勞を犒はせられたのはまことに劇的光景であつた、次で天皇陛下には特使殿下に對し一々皇族殿下を親く御紹介あらせ給ひ、秋父宮殿下は率迎の顯官を、英國大使チリー氏は奉迎の英國人代表を夫々特使殿下に御紹介あり、右了つて十時三十八分プラツトホームに敷きつめた眞紅の絨毯を踏んで日英兩國旗交叉の同驛皇族乘降口に成らせられ、天皇陛下御見送り中を霞ケ關離宮に向はせられた、秩父宮、林男御同乘

無蓋の 四頭立の御召馬車は金色燦然として輝き渡り儀仗の近衞騎兵半個小隊が捧ぐる紅白の槍旗は颯爽と御召馬車の前後になびいた、兩國旗打ち振り歡呼萬歲を叫び學生、青年團、在鄕軍人、小國民など、又捧銃に奉迎する堵列儀仗兵の中を特使殿下は擧手の御答禮、御會釋を賜りつゝエアリー伯以下日英接伴委員十三名三臺の馬車に供奉した、かくて御一行は同十時五十五分霞ケ關離宮に着御、こゝに英京御出發以來三十餘日の御旅裝を解かせ給ふた

殿下御歡迎 晩餐會
秩父宮殿下 御殿で

【東京二日發電】グロスター公殿下御接伴役の秩父宮殿下は二日夜御殿に御歡迎晩餐會を開かせられグロスター公殿下をはじめ隨員其の他は表町御殿へ成らせられ秩父宮、同妃、高松宮殿下の御接待を受させられて御會食御歡談あらせられると承る

本日愈正式調印を了し 南京漢口兩事件解決
內容は東京上海南京北平で 四日午後發表の筈

【南京特電二日發】芳澤公使は本日午前十時半王正廷氏との間に漢口、南京兩事件解決案の正式調印を了した、內容は四日午後東京、上海、南京及び北平に於て發表の筈である

芳澤公使、四日に上海出發

【南京一日發電】芳澤公使は蔣介石氏と會見し濟南引揚の新計畫案を正式に受領し排日取締等についても今後の國民政府の努力を希望し三日朝南京發歸滬、四日出帆の長崎丸で歸朝することに決定した

兩事件解決と民政の態度

【東京二日發電】民政黨では南京、漢口兩事件解決に當つては支那側から當然損害賠償を取ることゝなつてゐるが之は嚢に蔣介石側が芳澤公使を訪問して豫め約束してゐるところである、即ちそれだけ斯の濟南事件と對比するも出は支那側に在ることが明かであるに拘らず現內閣が二ケ年有餘の今日まで解決をなし得ざりしことは非常な失態であるとなし、右兩事件協定交換公文書發表を待つて臨時幹部會を開き從來の行懸り上黨の態度を明かにすべく聲明書を發表する筈である

引繼變更を 正式公文で通告
周氏から岡本領事に

【南京一日發電】國民政府は除良誠軍が山東を引拂つたゝめ四月二十六日附王正廷氏から日本側に通告した山東引繼方法に變更を加ふるの餘儀なきに至つたが、本日蔣介石氏の歸京を待ち王正廷氏は直に蔣氏を總司令部に訪問協議の結果周龍光氏を代理とし大要左の如き引繼變更を岡本領事に公文を以て通告した

一、五月一日午後六時から二日朝までに列車で憲兵司令部、第一第二團が浦口出發、第一列車の濟南着は三日午前三時の豫定憲兵司令部も同行す
二、第四十六師範燕師車及び陳調元の部下岳良軍は先づ帝家莊に至り憲兵入城後濟南に入る
三、濟南接收は憲兵司令吳胖の手で行ひ四、五日頃から着手す
四、山東政府首席に陳調元を任命し山東接收の全責任を陳が負ふ

滿蒙鐵道驛傳競爭
役員と選手

役員

會長	滿洲日報社長	山崎猛
審判長	滿鐵々道部長	宇佐美寬爾
審判委員	滿鐵社長室情報課長	寒河江堅吾
	滿鐵々道部涉外課長	伊澤道雄
	滿鐵々道部大連鐵道事務所長	羽田公司
	關東遞信局監理課長	篠原忠男
	南滿電氣會社支配人	高橋仁一
	滿洲日報編輯局長	米野豐實
	滿洲日報總務部長	白井龜雄

競爭紅班

班長	滿洲日報整理部長	繩田養造
顧問	滿鐵々道部營業課旅客係主任	貝塚新作
班選手（滿洲日報記者）		秋山豐三郎　南里順生　木村莊十　長谷部貫一　藤井啓輔

競爭白班

班長	滿洲日報社會部長	武田南陽
顧問	ジャパンツーリストビューロー大連支部長	平野博三
班選手（滿洲日報記者）		神藏重勝　千田萬三　加藤保敏　島屋進治　津田勇吉

萩川放談 (31)
輿論（其二）

支那に輿論はないが、其の輿論を官憲が造つて、それで民衆を號令する、民衆は官憲から命ぜらるゝ儘に、此の輿論を擔ぎ廻る揚句に、それが職業化し、昨今に於ける反日會などの如き、官に輿論み擔ぐばかりか、輿論を笠に着て直接行動に及び、吾に從はぬものゝ財貨に手を觸れ果ては此者に私刑さへを敢てして、其間に利得を掠め、こゝに至ると最早官憲の指し曲通りには動かんで、官憲が之に彈壓を加へても、名を求め品を變へて其職業に噛じりつく、これ官憲が輿論を弄び結果たり、而して終に支那では民間に斯うした一新職業、一新惡弊が生れた

◇

併しながら輿論のない支那でも現代の風潮からして輿論に乘るとみせねば仕事が出來ぬ、それで支那官憲は惡弊と知りつゝも今後とて此輿論師を用ゆるに違はぬ、それで我國が徹底したる對支輿論を起し、これで支那民衆に臨まんと欲せば、此輿論師などに目をくれてはならぬ、此方に輿論を起すと共に、輿論なき彼方に眞の輿論を起させる決心を必要とする、それには相互民衆の接觸こそ大切で、我國から支那に遊ぶもの多くは、唯其官憲に會して彼が巧言令色に瞞されずんば、輿論師の網にかゝつて尻込む、而も兩者は一つ穴の貉のみ、此等は寧ろ度外すべし、而して其處に是非とも利害の共通に立つ民衆と、顏を合すに努めねばならぬ。

◇

今や我國は南京の國民政府を目標とし、先づ在來からなる同政府との懸案を一掃し、進んでは日支外交の重要事項を議せんとし、此時に方り南京側の背負つて立たんとする輿論こそ、相も變らぬ國權の恢復で、彼の輿論師は既に夫へ向つて動き始めた支那が國權を恢復せんとするは素より當然のこと、之れに同情こそすれ反對すべき譯はないが輿論師の云ふところ爲すところは、自らの國權を恢復せんとして、強て他の國權を侵さんとするもの、それに無理があり、此無理を貫かんとせば力じやが、若しそうとあれば其力を出して來るか、自繩自縛に陷るまで、此方は默つて觀て居るべし、これに目をくれるなと云ふはこゝで、我輿論はこんなものを對象とすべきでない、現狀から支那を拯ひ相提携して東洋の繁榮を招來するの方策を樹て、支那民衆を之に導くことである。

接收計畫奏上

【東京二日發電】鈴木參謀總長は一日午後一時半參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ第二次山東接收計畫につき南京政府の通告及び右計畫實行さるれば派遣軍の撤退は豫定通り完了し得べき旨奏上し、御下問に奉答して退下した、右に先だち白川陸相は鈴木參謀總長と上奏內容につき協議した後田中總理に報告した

吉海線 愈よ全通す

【吉林特電二日發】過般來赴遼中であつた吉林省政府主席張作相氏は一日吉海線により歸吉したが、其歸來談によれば該線は工程豫定以上に進捗し現に吉林終點を去る三キロの地點まで運轉し居り奉吉兩地が支那鐵道によつて直通するも今後一兩日中であると

滿鐵理事動靜

藤根理事 第二班慰問使として三十日大連出發の豫定であつたが四日に延期し同日は午前八時十分發急行にて遼陽に赴き奉天以南及び安奉線全部を慰問することになつた

神鞭理事 三十日東京出發陸路歸連することゝなつたが途中京城に一泊し更に湯崗子に一泊五日午後三時廿分湯崗子發同夜八時三十分着急行列車で歸連の豫定と

小日山理事 奉天以北中間驛其他の慰問使として出張中五日朝歸連の豫定であつたが同日は滿鐵滿勤會であるため四日夜歸連するであらうと

人事

▲ばいかる丸無電 二日午前十時半七陵島通過三日午前七時半港外
▲張宗昌氏一行 二日出帆香港丸にて內地へ
▲水町竹三氏（獨立守備隊司令官）賜暇三週間の豫定で同上
▲白井慶吉氏（牧師）同上
▲大分中學校一行百六十一名同上
▲壹岐中學校一行三十六名
▲大阪福島商業學校一行 八十五名

大觀小觀

謹んで英國皇室の特使殿下を奉迎す。

◇

日英兩國の親善關係は、國際史上稀に見る美しきもの。

◇

其の歷史に於て古く、其の關係に於て固く、其の國民精神に於て相似たる東西兩帝國の儼然たる存在と緊密なる提携こそ、人類の恒久平和を生まん。

◇

主權互尊、相互平等の原則に於いて條約改訂の途が疏通した。たゞソレだけのこと。

◇

張宗昌氏自殺、此の次は馮玉祥氏がやつつけられる順番、但し此の方は簡單に行くまい。

天氣豫報

二日（曇り）北東の風 雨模樣
日出四時五四分 日沒六時四七分
滿潮前四時四十分 後五時三十分
干潮前十時五十五分 後なし

日本ビクターレコード 肉声眞音其侭の オルソフオニツク
五月發賣新譜
HIS MASTER'S VOICE TRADE MARK REGISTERED
西洋物の部 名曲之部。吹奏樂及管絃樂。聲樂之部。器樂之部。
ダンスレコード。映畫の主題歌謠
以上新音譜數十枚
日本ビクター蓄音器株式會社
滿洲總發賣元 山葉洋行

敗軍の將張宗昌氏 けふ日本へ亡命

大連埠頭に描き出した劇的シーン

盡きぬ名殘を惜みつ

空しく大連埠頭西溜に水上警察署員の嚴しい監視を受け一夜を明した長風丸上の張宗昌將軍は同志の情ある毛布に包まつて明くれば遠く上らねばならぬ異國への旅を思ひ夢も結びかねた事であらう、だが、風呂にも入り髪もつみ衣服も更へて元の元氣にかへつて二日午前八時新調の紺サージの背廣に

喪章を つけた茶色の外套をかむり水上署の平安丸に移乘して港內に入り九、十兩番バースの間から上陸、直にそこに繋留された定期船香港丸へ移乘した、これよりさき香港丸では同志の手で一等五號、七號兩室が用意され旅順から來た母堂衣服を入れたトランクを持つて來た夫人連をはじめ友人知己舊部下などが續々と押しかけ來着を待ちうけた、五號室に入つた張氏は有名な親思ひとて母堂を導き入れて戸を堅く閉ざし十數分間二人切りの談話を交へたが談話は戰ひのことから父君埋葬のことにも及んだらしく母堂の

嗚咽の 聲は厚いドアをへだてゝ漏れ聞えギツチリ廊下を鮨詰めにして待つ人たちも思はず貰ひ泣きした程であつた、軈て氏はドアを開きて多數の人たちと握手を交しつゝ敗軍の將を犒ふ言葉をうけた、其時は既に豪快な武人に變つてゐたが流石に舊部下との間には無言の間に幾多の劇的シーンを演じてゐた、かくて一等食堂に移り見送りの

大官連 及び新聞通信社員に埋まつたが、その主なるものは元浙江省將軍府武氏、元第八軍參謀長盛竹鄉氏、元海軍次長溫樹德氏、濟南審判廳長邱任元氏、運輸司令張盛春氏、元財政總長張英華氏同李思浩氏、段祺瑞氏秘書長梁鴻志氏、元駐日公使莊璟珂氏參謀長馬敬忠等々夫人連も多く何れもつきぬ名殘を惜みかねてゐた、定刻、船出の

銅鑼が 鳴り渡り、船が岸壁をはなれると張氏は漸く船室より現はれ老母及び夫人連が引くテープを大きな手で握り乍ら白いハンケチを打ふりながら萬感を胸に包んで遠く日本を志て船出した、尚張宗昌氏一行は衞隊司令官蘇正格氏、元津浦鐵路局長朱曜氏秘書徐小樓氏、倉谷白藏氏それに第六夫人方甫經氏、第九夫人方甫義氏ほかボーイ二名であつた

張氏の落ゆく先

張宗昌氏の大地亡命と共に氏の落ち行く先に就き種々の流説が傳へられてゐるが、確なる筋の談話によると張氏一行は先づ門司上陸と共に別府に渡りこゝの溫泉で悠り靜養し更に佐賀にあると云はれてゐる吳光新將軍と面會種々協議の上、長崎に赴くと稱してゐるが、長崎行の裏面には廣東にある李宗仁氏を訪問し、對國民政府策につき握手する爲とも云ひ、四川に赴くためとも云はれてゐる

『總ては夢だつた』

敗戰理由について 張宗昌氏は語る

「こんなにみじめにやられるとは思はなかつた、敗戰の理由は先づ彈藥が缺乏した事それに最初計畫したところでは劉珍年軍の師長某々等が途中寢返りを打つ事になつてゐたのが、劉珍年のため見破られてしまつた事、次に最も力としてゐた孫殿英の旗色が判然とせず軍兵を動かす上に幾多の無理があつた事、言ひにくいが幹部連の連絡が巧くいかなかつた事なぞが原因したもので、まあ時機と方法を待つ許りだ、最初の如くいけば濟南は今頃手に入つてゐたであらう總ては夢だ」

張宗昌氏(×印)淋しく日本へ けさほんこん丸に乘り移るところ

◇聖德幼稚園けふ開園式

聖德街の有志によつて同四丁目元道場跡に開設された聖德幼稚園はけふ二日午前十時から開園式を擧げた、新入園兒七十二名は包切れぬ喜びに朝まだきから大騒ぎで父母兄姉に手をひかれ元氣な可愛らしい顔を並べて君ケ代を歌ひ保姆や蔦井新助氏、村山聖德婦人會長等のお話を聞き記念撮影をなしお菓子袋を貰つて正午家路についた

敗兵二十四名 又復旅順に上陸

けさ東洋橋前棧橋から

蛇磯島に殘る大同盟軍の敗兵千九百名は隨意戎克にて旅順に上陸するであらうといふので旅順警察署當局では萬一を慮つて警戒に努めてゐるが、今朝も八時半ごろ旅順東洋橋前棧橋から戎克で來た敗兵二十四名上陸したので警察署員現場に到り嚴重取調中である

褚玉璞氏 福山に籠城

大同盟の殘軍を引具して

一日龍口より入港した龍平丸船客の齎した情報によれば行方不明を傳へられつゝある前直隸督辦褚玉璞氏は目下大同盟の殘軍二千五百を隨へて福山に籠城し四面より劉珍年軍の包圍をうけ奮戰中で往時の涿州城戰に於ける傅作義氏のやうな苦戰に陷るであらうと見られてゐると

劉珍年軍が 永利號を徵發

二日芝罘より入港豫定の政記公司の永利號は劉珍年軍のため芝罘において徵發された旨當地政記公司に入報あつたと

特務艦淀入港

南支派遣艦隊の大宅由耿中佐を艦長とする特務艦「淀」は二日午前八時ごろ細鱗浦方面より來港、大連第四埠頭に繋留されたが同艦は、大連に於て食糧品並に水等を補給するため來港したもので朝鮮沿岸及黃海等の潮流檢査及び水路の測量等を目的として約一ヶ月半の間この近海を航行するもので六日午前秦皇島に向つて出港する由

佛國軍艦々長 木下長官訪問

大連港碇泊中の佛國軍艦アルボール號艦長ハス中佐は二日旅順に木下長官を訪問して挨拶を述べた、木下長官は特に官邸に午餐會を開いて一行を歡待したが旅順にある特務艦洲崎艦長井上大佐も列席した

日佛兩艦答禮

かねて港內第二浮標にあつた佛國軍艦アルボール號は我特務艦淀の入港と共に午前十時過ぎ艦長ハス中佐は淀に大宅艦長を正式訪問するところあつた、尚大宅艦長は午後これに答禮し、一時頃より市役所、民政署、滿鐵等を訪問挨拶する筈

一萬圓也を 巡査が横領

長崎警察部で

【長崎二日發電】長崎縣警察部警務課に公金一萬圓の横領事件發覺し縣當局にては目下事の意外に驚き極秘裡に取調をなしてゐるが、犯人は同課會計の一巡査で、縣下一千の巡査から徵收する共濟金その他現金の取扱ひの自由である處から罪を犯すに至つたものらしく帳簿は總て改竄されてゐたが年度末の檢査に依り發覺

三越罷業擴大

エレベーター部員も 同情怠業す

【東京二日發電】三越配達部員の爭議は持久戰を持續しつゝあるが一日に至りエレベーター運轉部員も同情怠業した爲め店內十一臺のエレベーターは一齊に運轉中止された

春なればこそ 家出が頻々

青年、人妻、娘等々々

懊ましき春の誘惑から夢遊病者のやうにフラ／＼家出するもの最近頗る多く、從つて大連署保安係の机上は各方面から集まつて來るこれ等搜査願の書類で山をなしてゐるが、二日も大連水仙町四一イトから三男柿原忠雄(二一)が午前六時三十分ごろ現金百圓餘りを携帶して家出したまゝ所在を晦ましたからと搜査方願つて來たのを始めとして

◇

東京府下荏原郡荏原町戸越台田喜代治からは內縁の妻大內絹子(二二)が客月六日無斷家出したので八方行方を搜査中、同府下杉並町若林吉治宛に二十二日附大連のスタンプある手紙が舞ひ込んだ、ヒヨツとしたら大連のカフエーあたりに雇はれてゐないとも限らぬから搜し出して下さいとあり

◇

熊本市二本木町一二の妻藤本キミコ(二一)は客月十二日夜八時ごろ愛兒を置き去りにして家出した、本人はまだ未成年であり或は誘拐されたのではないか、發見の際は保護して貰ひたいと二二から寫眞を添へた搜査願が飛び込み

◇

長春三笠町四町目六料店海月かた抱朝鮮人金明順(二〇)と同業貞順(二二)の兩名は共謀の上客月二十七日外出したまゝ逃走した、大連に行つた形跡あるからと抱主から血眼になつて搜査を賴んで來た

邦人袋叩き事件

暴行者を拘留取調ぶ

一日夕刊所報——邦人三名が市內蓬萊町に於て支那人群衆のために袋叩きにされた事件は近來稀に見る暴行であるために小崗子署では二十八日以來活動を續け既にこれ等暴徒を教唆、指導せる浪速町中華民國基督教青年會蹴球部の監督選手連殆ど全部を拘留するほか「打倒日本人」と高唱して此の連中に油を注いだ大連商業學校在學中の支那人學生をも併せて拘留し、嚴重に取調べてゐるが、附和雷同して暴行せる數百名の群集は何處の者とも見當の付かぬ有樣である、尚被害者三名中で負傷の一番輕かつた瀬瀬半治氏は全治三週間の打撲擦過傷だが、散々に毆打投石されて血まみれになつた揚句瞀然死もの狂ひに蹶起した同氏が、傍に居合せた南京豆賣りの天秤棒を振つて武勇傳の一シーンを演じた御蔭で血に狂つた暴徒の氣勢がにぶり其處へ來援した日本人の御蔭で三名の命が護られたものであると

全支學生選手の スポーツ大會

北支インターカレツヂ主催 廿二日から奉天で

支那の青年學生は新舊軍閥や現勢力者の內訌暗鬪を他にして種々の意味と目的に於いて南北互ひに聲息を通し相融合しつゝあるが、殊にスポーツに對する理解は近來目ざましきものあり現在に於ては南方は上海に運動協會、北方は天津に運動協會が各其の中心となつて之を統一し更に北方には別に學生間のインターカレツヂの組織あり既に昨年も陸上競技を行つたが、更に來る廿二日から廿五日まで奉天馮庸大學グラウンドに於いて南北各地の學生選手を糾合して陸上競技をはじめバレーボール、バスケツトボール、野球及び庭球(硬軟)の競技を行ふことゝなつた、此の大會には上海、南京、北平、天津、吉林、ハルビン、奉天等各地より選手が參加することになつてゐる

今春の早慶戰豫想

[下] 東京にて 五百旗頭生

中學時代に飾り最後の華を飾らなかつた左利投手上野(靜中)を喜び迎へた(勿論僕は彼が今シーズン・プレートに立つとは思はないが)腰本氏の意が奈邊にあるかは知らない・けれど・水原・多勢・小川・今井・佐藤・矢島と比較的に左利打者の多い早軍に對しての氏の投手起用の作戰も・定めし一般批評家の血を沸かす事であらう。

次の事は君も痛切に體驗させられた事であらうけれど・此の試合に限つて過度の責任感を强ひられるため・選手が試合に固くなることだ。出來るだけ伸々とした氣持でしかもファイティング・スピリットを充實させるところに監督及先輩の苦心が拂はれなければなるまい。

そしてまた・所謂「調子の出た時・油の乘つた時」そうした時を如何にして早慶戰の日に持つて行くかといふ處に兩監督の不斷の努力が拂はれてゐる事だらう。

再び言ふ・技倆は伯仲だ・そして勿論その苦心は多分に市岡氏側に存してゐると雖・勝敗の決はかゝつて・兩監督の頭と度胸の上にある・全く今春のこのゲームこそバツクネツトの玄人筋に取つては味はつても味はつても味はひ盡せない興味の深いものだと思ふのだ

最後に兩軍の大體豫想のメムバーを記して見やう。

早大投 山田 多勢 小川 松木 黒田 捕 伊丹
3 4 5 6 7 8 9
早大 西村 伊達 水上 佐伯 黒木 富永 森 佐藤 矢島 水原
慶應投 宮武 島本 塚越 水谷 水原 捕 岡田 伊藤 福島
3 4 5 6 7 8 9
慶應 山下 本郷 三谷 加藤 町田 堀上 楠見 井川

二日間に己が 三子を慘殺

福岡縣の慘事

【福岡二日發電】母親が我が子三名を二日間に亘り慘殺し自らも鐵道自殺を企てた事件があつた福岡縣糟屋郡志免村字別府崎村政德の妻なつ(二七)は廿九日午後五時頃長女桃江(五)長男治郎(七)を同郡仲原村の花畑にて絞殺し、三十日には次男三郎(一)を同所にて絞殺、死體は同所に放置し己は自宅に歸り鹽酸を嚥下し午後七時ごろ進行中の列車に飛び込み生命危篤である、原因は金を拾つたのを窃取したとの噂から

女給の詐欺

大連奧町一三西山彦造內縁の妻中川ハヤノ(二二)は四月一日遼陽大和通り三カフエースヾランに女給として傭はれ前借金五十圓を受領したが身體虛弱なるを理由とし同八日前記前借金を返却せずその儘逃走して歸連したのでスヾランより詐欺の告訴をされた

有馬家のお目出度

有馬宗三郎氏三男繁雄氏は今回石本大連市長、坂井慶治兩氏の媒妁により平田包定氏の次女春子さんと五日大連神社で結婚式を擧げるので同日午後六時から大連ヤマトホテルに於て披露宴を張ると

大宮欽治氏一周忌

前滿洲日報編輯局員故大宮欽治氏の一周忌は來る六日なので舊友相圖り同日午後四時より市內攝津町大聖寺に於て法要を修することゝなつた、同氏生前の知友諸氏の參會を希望すると

今夜奉迎放送

日本放送協會では本日横濱御到着のグロスター公殿下奉迎の爲夜間の放送時間を「英國の夕」として奉迎に因んだ放送を行ふので大連放送局では午後六時から之を中繼放送すると

十二名御用

開帳中踏込まれ

一日午後十一時三十分ごろ大連久方町五滿手兼一郎方で賭博開帳中大連署員に踏み込まれ▲久方町五南滿電氣會社員小島常右衛門(四六)▲常陸町四三下宿屋業藤野甚吉(四八)▲日出町二六ヤマトホテル事務員守居榮二郎(四二)▲乃木町錢紗業中島直次(三九)▲能登町六四メリヤス商繁田傳次郎(三二)▲沙河口中町八〇メリヤス商戸田信吉(二八)▲逢坂町二五料理人石井長次(四四)▲二葉町四九特產商岡屋千代介(三八)▲逢坂町一二〇夜警有原政吉(二四)▲二葉町一〇八料理人齋藤佐代吉(五二)▲大山通り七七ノ四鐵筋業黒田德惠(三二)▲久方町五貿易商森田暢(二七)以上十二名を一網打盡

遊興詐欺

沙河口管內霞町二〇南滿瓦斯會社員本田社之(二八)は陽氣に浮かれて客月十九日大連逢坂町一貸座敷吾妻樓に登樓し娼妓一馬を敵娼として遊興したのに味を占め二十二日まで五日間流連しその間十五圓を支拂つたのみ殘金百十三圓八十二錢に對しては言を左右にして支拂はぬので吾妻樓より告訴され遊興詐欺として一日大連署に引致された

南風北馬

◇……けふは八十八夜「苗半苗のふとり八十八夜雨＝石鼓＝內地は茶摘みの眞最中蠶の掃立に忙しく滿洲も落花紛々短い春は更けて早初夏の風

◇……ベルリン警察はメーデー運動の騒擾鎭撫に遂に銃火を用ひ一名を射殺、なほ夕刻再び衝突起り多數の死傷者を出し檢束者五百名【ベルリン二日發電】

◇……モスクワのメーデーは數年來の盛觀で十萬餘の勞働者が勞働歌を歌ひ軍縮や帝國主義及び宗教を攻擊した旗を立て行進した【モスクワ二日發電】

◇……けふは又支那側の娘々廟のお祭伏見臺の天后宮金州の娘々廟などお祭日和に惠まれて大賑はひ

●づつうにー ノーシン●

反響

今月の雜誌で魅力を感じたもの？

婦人雜誌の表紙

◇昔、服裝はその人格の現れである——と言つた人があります。これと同じことが最近の雜誌の表紙繪にも言へるでせう。

◇即ち、雜誌の內容を壓縮し表徵したものが表紙です。ですから雜誌の內容は自然その表紙に現はれます。表紙に深味も魅力もない雜誌は、內容が沈滯してゐる證據で、內容が新鮮で力があるとき、その表紙は異常な魅力を以て吾々に迫ります！

◇そこで、今月の婦人雜誌を一瞥すると、誰でも屹度、アツー と びつくりなさることがあります。それは婦女界です。婦女界が、寫眞版應用の極彩色の表紙繪を五月號から思ひ切つて實行してゐることです。

その眼も覺めるような配色の具合から構圖まで、新鮮味と深味と面白味を出した出來榮えは、熟練した寫眞技師、製版技師、印刷技師が、その蘊蓄と研究とを十分に凝らした結果だと思はれます。

◇而も更に驚くべきは、「婦女界」五月號の內容です。「姙娠より育兒まで」と題し、婦人の三大任務たる姙娠、出產、育兒に關して痒い處へ手の屆くような、實に至れり盡せりの編輯振りです。何時も婦人の實生活の要求にピツタリ合つてゐるのが婦女界ですが、殊に內容の新鮮な五月號に而もこの表紙、婦人雜誌を見るなら先づ表紙を見てから買へ……とさへ言ひたくなります。

◇こうした新鮮味が溢れて實益豐富な內容と表紙繪がピツタリしてゐる點で、私は敢て皆樣に婦女界を推奬したいと思ひます。

大走り 新茶 荷・着
浪速町三丁目 辻利大連支店 電話三三八七番

臨時出張 場所・岩代町 遊樂館にて 期日・五月六日七日 午前九時より午後十時まで
新製品 流行界の魁 初夏 織物宣傳大會
安い！安い！滅法安い！ 大見切品大奮發
內地某呉服店しまい品引受品
三井呉服店 電話六六五番

南筆 油繪帶地頒布會
(說明書贈呈) 大連市風町一七四 雅染會

大塚の運動靴
テニス用靴 斯界の權威新製品 クレープゴム底 耐久力從來の三倍
クレープゴム底 大人用 一・九〇 子供用 一・七〇
普通ゴム底 大人用 一・四〇 子供用 一・二〇
ラグビー靴 大塚の新製品 足にシツクリ合ひ輕快で强い スリー コワター用 ホアワード用 黒 八・〇〇 赤 九・〇〇
マラソン足袋 ランニング用 マラソン用 ゴム付き紐付きの二種 大人用……一・二五 子供用……一・一〇
ランニング靴 大塚の新製品 足にシツクリ合ひ輕快で强い ランニング用……金四・八〇 チヤンピング用……一本 金五・三〇 チヤンピング用……二本 金五・五〇
皮製運動靴 大塚獨特の底皮二重張り 輕くて强い經濟的運動用兼通學用 赤 黒 二種 ゴム付及び紐付 大人用 一・八〇 子供用 一・五〇 赤皮 ・二〇上り

滿洲日報

謂ゆる交通地獄なるもの

都市生活は便利であると同時に危險であり、而してその危險の最も大なるものは、蓋し謂ふところの交通地獄であらう。交通地獄のために生ずる都市人の被害數については、その統計を手にせざるも、人口の多い都市の交通地獄による被害は、決して輕少なものではあるまいと思ふ。交通地獄とても、季節によつてその被害に大小輕重の別あるべきは勿論で、人出の多い花見時、好天氣の日曜日、大祭祝日、土曜日などは被害數の殊に最も多い時であると概觀して大體間違ひはなからう。

◇

交通地獄なるものが都市に現出したのは、自動車が一般的に普及してからの後で、その以前とても交通機關による被害がないではなかつたが、それが甚だしく成つたのは自動車が都市人の多數に利用される樣になつてからの後である。故に交通地獄は自動車によつて深刻化したと云つて大過はない。之を人口數三十萬と稱せらるゝ大連市について見るも、交通地獄による交通被害が多くなつたのは、自動車が民衆的に一般化した數年前からのことで、稀には自動車以外の交通機關による被害がないでもないが、交通被害の大部分は自動車が中心となつて居ると言へる。交通地獄の惡鬼羅刹は即ち自動車であつて自動車と自動車の衝突、自動車と自轉車、電車、馬車又は人車との衝突の外自動車と人との衝突より謂ふところの交通地獄なるものが現出したのである。

◇

等しく都市でも、交通機關の單純化された都市の交通被害は比較的尠いやうだが、種々雜多の交通機關が左往右來する都市の交通被害は多い。この點において大連市は交通地獄の優なるものであらう。試みに大連市中を左往右來する交通機關を點檢して見よ、自動車の外、電車、自轉車、馬車、人車、荷車、オートバイ、サイドカーなど種々雜多であつて、それ等の交通機關が毎日朝から晩まで仕切りなしに動いて居るのだから、衝突其他の事故を起して、そこに交通被害を見るのは寧ろ當然ではあるまい乎。吾等は何も自動車を呪ふわけではないが、若し自動車がなく、有つても今日の如く一般化しなかつたならば、他に種々の交通機關が左往右來しても、交通被害はその度を減ずるだらうと思つてゐる。

◇

さは言ふものゝ、如何に自動車が交通地獄の惡鬼羅刹であるにもせよ、之を葬り去ることの不可能なるは勿論である。そこで必要になつて來るのは交通警察の實施、自動車運轉手の技能練磨、嚴密なる交通規定および都市人の交通道德心の養成などで、これ等が相俟つて完全に行はるゝならば、都市における交通地獄の危險は或る程度まで輕減し得られるだらう。大連、沙河口、小崗子、水上の各警察署が連絡してその統制の下に組織立つた交通取締りを實施する事になつたのは、素より當然の措置で、之を今後遺憾なく徹底化するにおいては、交通被害の根絶は望むべからざるも、大連市を交通地獄の優者より劣者に引下げること、敢て必ずしも難事ではないと考へられる。

◇

現代文明の特色は時間の短縮と能率の增進で、それが驕足文明となり、その驕足文明から生まれたのが快速力の自動車である。都市はこの現代文明を最も象徴化した處であるから、都市の交通機關が自動車を覇者とするのは當然だが、これが爲めに都市を交通地獄となし、都市人の生活を一層危險化したのは事實である。便利であり調法である都市生活は、一面において危險であり不安であつて、交通地獄による被害のみでも決して鮮少ではない。都市に生活するものは是等の事にも十分注意を拂つて然るべきである。

片山氏等中心となつて日鮮支の勞働聯盟

極東革命の遂行を計るべく 浦鹽に於いて組織

【哈爾賓特信】露都消息によれば片山潛、福田雄などは第三インターナショナル極東革命委員會の慫慂で今回浦鹽に於て日鮮支勞働聯盟を組織することになり次の如く委員を決定したと

執行委員長　片山潛
秘書長　福田雄
日本側委員　垣見吉之助
同　坂富某
朝鮮人委員　朴愛
同　金正奎
同　黄錫泰
支那人委員　呂亭昌
同　垣俊雄
同　王顯武

尚右勞働聯盟の組成分子は日、鮮、支の共産黨員を廣く募集し第三インターナショナルの主義精神を宣傳しもつて極東三國の革命を計らんとするものでこれが宣傳機關の一として浦鹽日報を買收する外聯盟内に探偵部を設け資本主義國家の軍備を調査し又は日本の支那に對する政策を外部に曝露しその野心遂行を阻止するとゝもに各地黨員間の連絡或は使命傳達機關たらしめると

支那商人に對し百割の課税

勞農官憲の支那人壓迫甚し 歸來した支那人語る

【哈爾賓特信】露領沿海州方面に居住する支那人が露國官憲から頻りに壓迫せられてゐることは屢報の通りであるがハバロフスクに二十年以上も商賣をしてゐて最近遂に歸して來た一支那人は右につき左の如く語つた

最近 同地では各種の物資が極度に缺乏して來たので商賣をしやうにも肝心の商品が手に入らない始末で例へ何等かの方法で商品を仕入れても税金が頗る高く例へば店の品物が全部で五百留位しかないのに對して五千留の税金を賦課するといふ無法な壓迫を加へるので倒底個人商店などは經營して行かれないので大部分は閉店して終つた、食料品も白パンは全然なく黒パンでさへ役人とか勞働者とかいふ

通帳 を有するものに對してのみ毎日一定量を一フント八哥で配給してゐる狀態であるから通帳を持たないものはあつと食料が缺乏して來れば結局餓死する外はないのである、而も食料品の個人販賣は嚴禁されてゐて若し支那人がこの禁を破れば半ケ年間の禁固に處せられることになつてゐる、職業組合に加入してゐる支那勞働者は一日一斤半のパンを貰つてゐるがこれとても決して よい待遇ではなくたゞ腹を充すといふに止どまつてゐる

村落 の狀態は一層悲慘で殆んど、パンの影さへなく多くは馬鈴薯を常食としてゐる有樣で農民等も餘りの窮乏さに絶望して今では誰れでもが内心政變か或は暴動の起きるのを期待してゐるらしい

韓族同盟會活躍

正義府に劣らぬ横暴振りに 在住鮮人は戰々兢々

【奉天特信】吉林省城に不逞鮮人系尹覺を袖領として組織されたる所謂韓族同盟會では目下各地に支會を設置し大々的活動を試みつゝあるが最近磐石縣では江原道生れ崔在根（三一）忠清道生れ張在王（二八）の兩名首領となつて正義府に劣らざる横暴を極めてゐる、この程清源縣南山城にて鮮人二名拉致され反獨立國分系として銃殺されたので同地方居住鮮人は戰々兢々の態であると

實業公司を建て日本煉瓦を驅逐

張氏五十萬元を醵出

【奉天特信】張學良氏の排日的施設方針は最近著しく露骨を極めつゝあるが最近又もや私財五十萬元を投じて大規模なる窯業公司を設立し日本煉瓦を東三省より驅逐せんと試みつゝあり更にハルビン地方にも同樣計畫ありと傳へられてゐる

屠獸場と銀號を經營

解散後の北平反日會

【天津特信】商農代理總成司令より解散を命ぜられた北平反日會は農民協會其他代表の參加を求め之れが對策を討議の結果會員解散後の生活保障として左の二條件を提出した

一、二十萬元の資金で國貨銀號を設立し會員を以て經營する
二、北平全市の屠獸場を反日會員に於て引受る事

因に銀號に就いては北平市中流通の銅錢票は約四十萬元に達するを以て補幣發行は月利四五萬元に達する見込であり、屠獸場は相當の收益あるを以て之に、五三、五七、五九の記念品を附して營業するのであると

命令違反として馮玉祥氏討伐か

中央の態度近く決定

【北平一日發電】國民政府は蔣介石氏の歸來に依り一二日中に緊急會議を開き對馮玉祥態度を決定する筈であるが中央政府の命令違反を理由として討伐に決するであらうと觀測されてゐる、馮派は前日來防禦の準備を積極的に進行せしめつゝあり戰略的判斷に依れば馮派は山西攻略を第一目的とし山西側に於ても黄河の北岸に兵を配置し防禦陣地を構築して馮軍の山西侵入を飽くまで阻止せんとしてゐる、蔣馮間の缺裂と同時に山西は最初の犠牲として兵火の巷となるであらう

ある時機に全體的革命

支那共産黨決議

【哈爾賓特信】莫斯科よりの消息によれば同地にある支那共産黨中央執行委員會は最近その決議により黨の外廓主力と注意とを上海、武漢、天津、南京、香港、大連、奉天、哈爾賓などの大商工都市に集中し出來るだけ個々の革命を避け或時機において連絡ある全體的革命を起してインターナショナルの目的達成を計ることになつたと

戒嚴令を取消

【奉天特信】時局に對する遼寧派の幹部會議はこの程開かれたが仄聞する處によれば南京政府は既に武漢派並に張宗昌氏の策動を鎭壓し南方に對する東北省の出兵も不必要となつたので奉天當局では從來の臨時戒嚴令を取消し且つ張宗昌部下の逃亡兵防備には遼寧側軍隊によつて擔任することゝなり萬福麟、吳泰來氏等は卅日一先づ歸任したと

獨立學生騎兵

張學良氏養成

【奉天特信】張學良氏は元講武堂學生八百名中二百名の學生を選拔し獨立學生騎兵運を組織することゝなつたが五月一日その組織に着手したと

投書歡迎　中傷を目的とするのは採らず　新聞行數五十行以内のこと

邦人の袋叩き

旅順市　H生

五月二日附夕刊所報「打倒日本と叫びながら支那人大擧して邦人三名を袋叩き」の記事が果して眞實なりとせば這は實に重大なる事件なり、須らく其思想的導因を洞察し斷乎たる處置をとるべし、之を緣に

一、支那人の教育を全廢すること（旅順二中、師範、各地公普通學堂等）
二、支那人苦力を一切使用せず日本人を用ふること（殊に關東廳、滿鐵等にては即刻實行すること）
三、日本屯田制を實行すること
（少なくとも右三項即刻實行すべきものと思ふ）

放送局に一言

トマト生

五月一日より夜間放送時間を七時半に變更さるゝ由、理由としては日沒が漸次遲れると言ふにあるそうです、私に言はせばあまり感心しませぬ、現在の七時でも少し遲過ぎる位です、僅か三十分ではありますが御互ひに健康を保つに必要な「早寢早起」を考へますと私は反對致します當局の御熟考を煩はします

穀物の抑留問題やうやく一段落

證明書附で輸出許可

【哈爾賓特信】ポクラニーチナヤにおける輸出穀類抑留問題に關しては日本側のみはその都度總領事館を通して長官公署に日本仕向けの證明書を提示し許可を受けることゝなつて漸く輸出が出來るやうになつてゐるが支那人並に露國人及びその他外國人扱ひにかゝるものに對しては今日まで何等の辦法も講ぜられずそのまゝとなつてゐた然るに今回支那當局は右に對しても輸出許可の途を開くことゝなり支那人扱ひのものは輸出先、數量、貨車番號などを記載した銀行の證明書を又露國側においては領事館の同上證明書を長官公署に提出して輸出を許可されることになつたのでこの問題も先づ解決したものと見られてゐるが露領内に輸送されるものは依然禁止されてゐる

支那官憲租界に手入

治安維持に藉口

【天津特信】支那官憲は治安維持と共産黨取締に藉口し廿九日午後日本租界内德義樓、新旅社、大北飯店、北洋飯店、熙來飯店其他の旅館主を勝手に公安局に召集したので日本警察はその越權なる態度に抗議すると共に不穩の分子取締に就ては日本官憲も萬全の注意を拂つて居る故心配無用なるを告げ各旅館主には召集不應差支なき旨を通達したが他租界官憲も日本と同樣の態度に出でた

エ氏一行歸哈

【哈爾賓特信】春季檢閱のため東支西部線に出張中であつたエムシヤノフ管理局長一行は滿洲里、海拉爾、札蘭屯など沿線各地の視察を終へ三十日晩歸哈したが海拉爾では蒙古側から盛大な歡迎宴を受けた

南征雜錄（8）

サンポウロ市にて　難波勝治

ブラジル（八）

然るにペルウ中央部の森林地から北走する上下ウカヤリは、更に流ウルバンバの南半に於て深谿を通過するのみで、アマゾンの河口まで約三千餘哩間の落差は僅か六七百呎に過ぎぬ、殊にイキトス以下の二千二百哩の如きは三百四五十の呎地高をうねり行く大淵流であつて、斯うした地勢が造つた土壤の肥沃狀態が、自らのブラジル領の諸支流と相異點を有するのは必然である

左れば一口にアマゾン流域といつても南米六百八十萬哩の三分の一以上を占據する廣面積だから、苟くも其處が日本人の植民的落後を築かんとするに於て、局部的悲觀論を以て進取の好機會を逸すべきでない

又世にはアマゾンの缺點のみを數へ立て、歐洲人が疾くに愛憎をつかした磽确の地となし、斯うした地域に日本人を追ひ込むことの無謀を咎むる者が少くない

三浦君も聊か之と大同小異の意見を述べて居るが、私はそれが歷史上決して歐洲人が放棄された土地でなく、寧ろ近代に至つて漸次鋭い注意が拂はれて居る事を指摘したい

歷山大王の昔時よりナポレオンに及ぶまで、否更に前獨逸皇帝の盛時に及ぶまで、舊世界の野心家は均しく印度の寶庫に着眼し、若くは歐洲各國の商權爭奪を其處に續行して來た

アマゾン流域が如何に不健康地でも、印度及び熱帶國の南洋諸島に劣る者とは信ぜられぬ、隨つて比較的永い間歐洲人に顧みられなかつたのは、舊世界の事情が猶幾多生をなし得る餘裕を存し、新世界また北米合衆國やカナダなどの近距離に風土氣候の好適地が多かつた爲である

然るに人口增加に反比例してそうした餘裕は年と共に漸次狹められ、殊に歐洲大戰後に於いて其深刻味を甚しくした、果して然らば今や歐米人が一齊に眼を南米の熱帶地に集中するのは偶然でない

もつとも南米當初の發見者たる西班牙人や葡萄牙人等は、久しくアマゾンを放棄して居たやうだが、それは彼等が領土に對して有する傳統的謬見の結果で、燦然たる文化を誇るインカ王朝を破壞して其蓄積した金銀財寶を掠奪する外、土地の富源を開拓して利用厚生の基礎を築き上る事を知らない偏武主義者が、何うして學術と勤勞とに依つてのみ利化され得べき事業に着手し得やうか、彼等はアマゾンを放棄したのでなく初めから餘り問題にして居なかつたので、林地に於ける良木の濫り伐りや、土人との物々交換をやつた位が關の山である

これが後れ馳せに國際生活の仲間入りした日本人に對し、世界の一隅に廣大な處女地が殘されて居る所以で、戰後の疲憊に依る經綸で、歐洲各國が均しく人口問題に苦みながら、尚且つ自由に驥足を伸ばし得ない今日、この好機會を逸してならぬ理由だと思ふ

但しこの議論はペルウ、ブラジル兩大國に跨がるこの大河の全域を達觀しての主張で、之あるが爲めにアマゾンに關する開拓事業を放縱杜撰な計畫で始めて好いといふ事には決してならぬ、三浦君の苦言は實に其主眼を此處に置いて居る

國策の美名の下に徒らに良民を犠牲に供する事なからん爲めの準備を警告した者である

日傘　イワキ町　ミマス　電話五四九五番
本年は特に内地の製造元へ行つて多種取揃へました

滿日案内
◎三行一回　金八拾五錢
◎披露廣告　金六拾錢
◎五行一回　金壹圓五拾錢
◎十行一回　金參圓
◎姓名在社は一回金卅拾錢增

募集
店員　入用十五才より卅才　旅費當方より支給す　吳服雜貨商　開原　新考社
店員　入用廿一才位の者要保證人　田部井
外交　招聘家庭訪問に自信有る人收入良し午前中本人來談楓町一七四　大野
女給　仕約十名採用履歷書携帶　本人來談　大連ヤマトホテル
女店員　入用十五六歲より廿四五歲まで數名本人來談市内浪速町三船塚洋行
女中　さん至急入用　旅順市　旅順ホテル
女給　四、五名手不足に付至急入用三河町　オリオンカフェー電八四九五
女給　至急入用十七八歲から廿五歲まで本人來談あれ　旅順　木村カフェー
募集　自動車運轉手短期間養成規則書郵券二錢要永源地自動車學校電九六九七
社員　招聘固定給支給　若狹町四〇番地　濱田
寫眞　門生入用　浪速町　ライト寫眞館　電三六八八番
邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店
タイ　ピスト生英文及邦文短期養成並職員紹介　紫部通九六北側裏　英學會
英語　初等中等高等實用受驗會話翻譯文案起草　時間隨意午前午後夜間　英學會
自動　車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介　大連自動車講習所電二一三四五

貸家
貸家　貸間申込無料　西廣場　正直洋行　電五五五七
宿料　食事夜具共月三十圓の割合永滯在尚勉強　大連美濃町九五貯炭場前聽雨館
壹圓　泊り破格勉強、目下あき室數種あります　吉野町六名古屋館電話六三一一
宿　永滯在の御方には御相談に應じます　美濃町七九奈良屋館電話三九一四

賣買
讓店　種々あり希望者本人來談申込無料　電五五五七　正直洋行
日傘　提燈問屋　膨脹堂　大連岩代町五番地　前川商店小木誠一電七七一四番
ピアノ　修理調律中古樂器賣買交換　鈴舍細井　電五一二三大連樂
珊瑚　紫檀細工ヒスイ購買　國光公司　信濃町市場正門前　電四五五六〇
電話　至急即金賣受けたし仲介御斷り　電話六六六三番　塚本
商品　券　勸業債券　復興公債　恩給　電七八五一　大連案内社　西通三五
塵紙　懷中に家庭向に生漉改良の三山島紙　發賣元　拓茂洋行紙店
不用　品特別高價買受　四ツ辻　香川商店　日陸町通り　電六七五一
不用　品親切本位買受　常陸町　渡邊商天　電六八四一
古本　御拂下節は何卒御用命願度勉強して頂升　西通常盤橋際千山閣電四三六二
古本　古道具親切高價買入新刊月おくれ雜誌店　日陸町平山芳文堂電四三五四

金融
貸電　話貸たし　月賦販賣致ます　電話六六六三　塚本
寫眞　器蓄音器は特別勉強にて質貸致升大山通五七番第三ますや電八四九八

信用　十年社　電話七八八一番　低利金融　美濃町通ビル前
信用　十年社　大口貸金及手形割引　美濃町通ビル前　電話七八八一番
信用　貸金低利確秘　三河町二電話三〇六九亨昌社
恩給　低利無手數料確秘融通　電話七二六九大連春日町向陽社
電話　賣買金融月賦販賣名義變更せず六百圓西通三五寬七八五一　大連案内社
電話　至急即金買受けたし仲介御斷り　電五四三〇　中村
電話　の事なら金融並月賦販賣即金買いかなる御相談に應ず電三七正直洋行

食料
米!!　城川洋行　須磨町電四〇二六　安東特產檢査證付入御廿錢也
三河　發良漬と入丁味噌直賣入販賣　三河屋電三四七七番　敷島町
牛乳　なら大正牧場　伊勢町八九電七七七二・四八四
牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社　電話四五三三七番
牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電六一三四

藥及治療
ニチ　ロパン電話六六六六〇　浪速町一丁目裏通　日露洋行
日本　丸藥、肺炎、チブス、盲腸炎の内服奇藥　山縣通三宜堂藥房電七四〇二
鶴見　齒科醫院　西公園町六九　電八二〇三
クサ　及體毒の特効藥有ます　大連劇場隣　根本藥局電七八六四
モミ　療治御好みの方は電話六六八八へ
胃腸　病ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
婦人　病ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
チチ　もみ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
淋毒　性器丸炎　鍼灸　鈴木丈太郎　電話四六九二番

衣服
貸衣　裳　婚禮葬儀用　日陸町　さかひや　電話三三七
古着　古道具買入れ　日陸町　まつ屋　電三七四七番
古着　古道具高價御買入れ參上　日陸町たじまや電六六〇一番

印刷
名刺　スグ出來ます　電話八五九八番　大山通（日本橋近）吉野號
印刷　は六八四三の南海堂を
印書　邦文欧文タイプライター印書應需電話六一六一　大山通小林又七支店
印書　邦文タイプライター印書應需電八四七一　山縣通日本タイプライター會社
帳簿　迅速で安價な南海堂へ　電六八四三番

寫眞
寫眞　なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目　光葉寫眞館　電五九八二
寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有　日本橋際　電話三五八四番

雜件
引越　と掃除諸人夫は大連人夫配給所　運搬部へ　電四二五九
門札　瀨戸物へ彫り込み　三河町二池内　電八六七五
門札　瀨戸物へ彫り込み　伊勢町野田看板店電四五六四
看板　大連伊勢町　野田看板店　電四五六四番
ミシン　と蓄音器は　常盤橋河島ミシン店電六六八四
シンガーミシンは常盤橋　電話三五三三番
鼈甲　大連市但馬町二二　矢野鼈甲專門店電話八四二一
實印　の御用は　吉野町　一萬堂電七八五九番
ゴム　印の御用命は　吉野町二六　一萬堂　電七八五九
算盤　の御用命は　拓茂洋行　電五四三九
蓄電　池充電ラヂオ改造修理技術本位　薩摩町二三　谷澤電六六六二
刀劍　研磨鑑定並委託品販賣特別鞘止打粉有　大連磐城町通五八南海堂眉山
小鳥　小動物飼料　網鳥具類一式　浪速町戸田洋行電三九〇三番
金庫　間宮式手提金庫日支英米專賣特許　浪速町山形洋行電三〇一五番

藥　小寺藥局　大連浪速町西端　電話六六〇六番
入相家相方鑒　洗心堂　西公園町　トキワ小學校前
家政婦　（身元確實）一日泊込壹圓參拾錢　即刻派遣　病人附添・家事一切・炊事　共濟寮　西公園町五七　電話三六六三番
鍼治療法　適應症（神經痛・カツケ・胃腸病・子宮病）東京盲學校出身　藤永鍼灸治療所　春日町みどり溫泉前電八五〇七
大連埠頭待合所の支那料理　味は一番……名は日新　電話三七一五番
犬猫　入院隨意　大連近江町二〇七　黑髮家畜病院　電話六七五五番
貨物運搬　御轉宅には馬車より安い大タク貨物自動車を御利用下さい
大連タクシー　電話五七七四・三八八六番
洋服仕立專門　婦人子供服は切地を御持ちになれば丁寧に安く仕立ます尚教授も致します　若狹町四二番地　中村
質　洋服類專業　大連正隆銀行裏通　筑後屋質店
早川齒科醫院　院主　早川高志　大連市常盤橋應院隣　電話三九七一番　診療朝九時より夜八時迄
井町の　ハム・ソーセージ精肉は　電話四〇二三へ　西廣場伊勢町九〇　井町大連製肉所
純
諸貨物運搬　三噸、二噸、一噸半、一噸級の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい
日の出貨物タクシー　播磨町　電話四二二二番

蓄音器修繕は　專門のヤナギヤへ　大連市浪速町五丁目二一　電話七九五三番　浪速町二丁目商品館内出張販賣店
生花盛花投入材料
外科内分泌病　大連市吉野町七一（三越伊勢町中間）　病室完備入院隨時　堀江醫院　醫學博士　堀江憲治　電話三二六七番
時計や蓄音器の修理は　大連市伊勢町（日本橋際）　柴田時計店　電三四七五
タオル卸販賣　大連市美濃町二十一　藤原タオル店　電話七五二一番
美術切手　支那みやげ　陶器　硝子器　大連大正通正隆銀行前　共和貿易商會　電三八八八番
免許　ホネツギ　骨折、脱臼、クジキ、ウチミ　夜間柔道教授（新入門隨意）館長柔道五段　劍道五段　前田久郎　常盤橋電交叉點早川齒科南　尚德館　電話八五七五番
趣味と實用　支那各省土產好適珍品工藝品　大連イセ町　ミヤゲヤ
家傳お灸　淋病。睾丸。關節炎。痔疾。婦人病。內膜。卵巢。喇叭管。神經痛。頭。胃。腸。脚氣。僂麻質。足腰の痛み。其他　大連市浪速町五丁目二百一番　家傳專門ハリ灸療院　大連檢番前
野中醫院　大連市吉野町二一五　電話六四四一番　性病　梅毒　淋疾　軟性下疳　皮膚病
專門　皮膚　泌尿器　梅毒　科　重富醫院　大連西通・常盤橋・西広場　電話七五二八番

滿日　廣告電話　四四九六三四八一番
眼科　馬場醫院　ドクトル　馬場庄江　大連市常盤橋詰　電話八五七八番
淋病　梅毒　皮膚病　特ニ慢性症　大連・三河町二　濟生醫院　電話七八六七
生なうぎ卸　中原商店　大連市信濃町九二　電話三三三〇番
內科專門　嶋根醫院　信濃町市場正門前　電話八三四三番
肺肋膜の御惡い方に　眞正　獺の肝　（說明書御申込次第送呈）大連市榮町二ノ一大　分讓所　佐々木洋行　電話二一三四二番
內科　產科　婦人科　佐志醫院　大連市敷島町吾妻橋角　電話六五〇二番

滿洲日報 地方版

哈爾賓

不積同盟問題で吉林政府に請願
支那雜貨商の對策

哈爾賓航業公會が松花江の船舶を獨占してゐるのを利用して今回更に發送貨物の取扱をも一手に收め且つその取扱貨物に對しては一布度當り十五錢の手數料を徴收せんとしたゝめ當地運輸業者並に荷主等は激昂の餘り目下不積同盟を決行し公會側の反省を促してゐる、然るに同問題は今に至るも向解決せず開江以來既に二旬を經てゐるが雜貨の船積は殆ど皆無の姿で傅家甸の各埠頭には沿岸各地行きの貨物が山積してゐる有様なので現在既に川筋の需…

一齊有馬(滿鐵)四四分三四秒五分の三、二齊中村(滿鐵)三齊宗像(成發東)四齊南條(學校)五齊元村(海陸)

傅家甸の東に廿餘名の馬賊

二十九日午前一時頃當地傅家甸を去る四五露里の地點海關の東側に二十餘名から成る一團の馬賊が附近村落を襲撃すべく潜伏中であるのを密告によつて探知した鎭守使署では直に騎兵四十名を現場に急派し討伐に向はしめた處賊團は巧に江堤を利用し暫くの間は應戰に…

熊岳城

農業實習所志願者に
便法を講ずる

熊岳城農業實習所では豫て新入所生募集中であるが時勢に目醒めて着實な實業教育に目ざしてか申込み人員も相當多數に上つてゐる樣で我が植民地政策の將來に向つて大いに祝福すべき事であるが其の申込み願書に添付すべき責任者の推薦書及び戸籍謄本等未揃の爲め申込み期日の五月四日迄に全部書類の送附が間に合ひ兼ね折角の入所希望者中には確固たる意志と健全なる身體とを持ちながら右書類の間に合ぬ爲め之れを斷念してゐる向きも亦相當多數ありといふことで同實習所では之等の點を考慮し右の中の申込書だけ五月四日迄に到着すれば他の書類は八、九日頃迄に調べてもいゝと云ふ事にした

岡島氏の令息死去 岡島貞氏令息(長男)…

三、ラクビー部 …
四、ア式部 …
五、庭球部 …
六、弓道部 …
七、相撲部 …
八、柔道部 …

沼野、香澤、雨森、上升
安武、關澤、古野、川畑
菱沼、雜波、門脇、林、
下元、山中、津澤、濱田
小西、高木

雨森、上升、香澤、西野
安武、草場、森岡、古野
門脇、松澤、中山、山下
岩田、下元、尾崎、永井
林、菱沼、岡本、中川、
小西、高木、山崎、佐竹
飯塚、大野、濱田、苅部

高原、淺田、庄司、戸井
吉岡、野田、青木、立川、
武信、伊藤、今井、比企
大沼、晴山、順藤、増谷
雜波、山下、江間家、百
大藤、地村、浦部、堀、橋

河村、廣木、羽牟、齋藤
武宮、湯淺、武宮、若菜
大内、栗原、早間、清水
前原、本池、額積、照井、
本間、北村、倉根、渡多
大竹、柴崎、齋藤、中野

奉天

北陵行觀覽列車愈よ運轉を開始
毎日一往復を運轉

▲大北邊門發 毎日午前九時五分
▲東陵發 午後二時二十六分
汽車賃は二等往復七角、三等同四角五分

乘客に天然痘

一日午前十一時三十分奉天驛發營口行列車内で乘務員が天然痘患者を發見取調べた結果此者は山東省邱縣蓬萊賓館書記宮方渠(三)と稱し鐵嶺より乘車撫順に赴く途中である事が判明し直に下車せしめたる上同列車は大消毒を行ひ、一方支那官憲に通報該患者を引取らしめる事となつた

車掌に哀れみを乞ふ

平安南道安州郡… 白淳徳(二)は奉海線朝陽鎭居住實姉の許に赴くべく郭家堡までの切符を求め去る廿九日郷里を出發し卅日奉天着の第五列車に乘車したまではよかつたが郭家堡以西は切符無効のため柴田同列車事務車掌に對し「渾河まで送つて下さいそこには實姉の夫が出迎へてゐる筈ですから」とあはれみを乞ふので柴田車掌は同列車乘車の山本警部補とその由を聞き且つ白は兩眼を失ひ懷中無一文なので大いに同情し一先づ奉天署に連れ來り實姉の夫が迎へに來るまで保護することゝなつた

工大對醫大陸上競技
醫大側選手決る
一日午後推戴式擧行

旅順工大對滿洲醫大陸上競技大會の醫大側選手推戴式は一日午後四時から體育館に於て擧行された、先づ於浦應援團長の開會の辭について一同校歌合唱、稻葉大學長豫科及び專門部主事、十時、山下兩氏部長及び顧問として八木谷氏は來賓として訓辭を述べ更に應援團長の選手に對する激勵の言葉に選手總代表は衛ひ…張した答辭…

一、野球部
千々岩、酒井、中屋、瀬部、白石、村田、岩田、西村、濱田、山下、庄司、宮下
二、排球部
庄司、前田、平野、比企、出射、木下、横尾、野村、保野、馬淵、石井、大野、森、坪崎、高梨

天長節拜賀式

當地在留日本人の天長節奉祝は午前十時から總領事館並に日本小學校において拜賀式あり午後一時半からは一般市民の祝賀會が公會堂で擧行され古澤民會長の祝辭につゞいて八木總領事の音頭で萬歳を三唱聖壽の無窮を祈り終つて一同奉祝演藝會場哈爾賓座へ移り十時頃まで歡をつくして散會した

奉祝マラソン
參加選手八十七名

天長節の奉祝一萬米突マラソン競爭は祝日當日午前十一時半新市街グラウンドにおいて擧行された、コースは昨年と同様志士記念碑までの往復で參加選手十七名宗像吾氏の三齊にけ若い者とも觀色がなかつた、成績は

氣勢揚らぬメーデー
取締り嚴重

集會は屋内に限り午後七時から十二時までとし參加人員は組立工場六百名、東支倶樂部二百名、哈爾賓倶樂部二百名以内、演説は各集會とも一名に限り時間二十分以内とし煽動又は宣傳的言論に及ばざること又餘興は當局の檢閲を要し戸外の集合又は遊行は絶對に禁止す

…が市中には何の催しもなく至つて淋しかつた尚本年のメーデー取締は大の通りである

公主嶺

天長節拜賀式
頗る盛大に

天長節拜賀式は二十九日午前九時より小學校講堂に於て擧行、十時より守備隊練兵場に於いて觀兵式を行ひ、更に十一時から再び講堂…

滿鮮見本市

…開市さるゝが當地商人としては七月一日奉天での開市を參觀すること となつた

支那側街燈設備

當地大手町は支那側管轄に屬する…

走距離 十四鐵道 三千三百五十八哩九分
期日 五月十九日大連驛出發
方法 紅白二班に分ち各班五名宛の本社員のリレーレースとなして豫定鐵道線路を必ず一回は通過するを必要とす、但し通過の際における乘物に制限を附せず、各班は電報又は郵信を以て動靜および觀察記事を本社に送ること

滿蒙鐵道驛傳競爭

審査 全行程を最も短時間に且つ完全に走破すること、通信記事の優秀なること及び所要經費の少額なることを必要條件となし勝敗を決す

所要時間豫想募集

兩班の中、全行程を完全に突破して先着せる班の所要日時を普ねく讀者より募集す(募集開始五月十日、締切五月廿五日)

詳細の規定 二日朝刊に發表せり

撫順

撫順金融組合近く成立せん
正式願書を提出

第三斜坑に大煽風機

撫順炭礦見學

…

鞍山

警務課長巡視

醫藥學集談會

鞍山地方事務所の家族會

鞍山神社の春祭

井井寮記念祭

鞍山富士通井井寮自治會の第四回記念祭は五日午前十時より恒例に依り井井寮二階食堂に於て開催せられるが市中有志の演藝及模擬店等を張り寮員有志の演藝及模擬店等の設備をなし一日の興を盡さんと寮員は頗る期待して居るから當日は盛況を呈するであらう

長唄演奏會

盜難御用心
警察署の示達

産婆試驗合格

遼陽

課金審査委員

遼陽地方事務所では三十日午後一時から地方委員會招集課金審査委員の推薦をなさしめた結果地方委員側から…

兒童慰安活動

強盜、踏切番を襲ふ

三十日午後九時五十分大官屯北方三百米突の地點なる大官屯と…

天長節の奉祝宴

守備隊の櫻花

鳥羽中尉歸國

院長の觀櫻會

敬老會

家庭研究部

遼陽縣名改稱

藤根理事來遼

瓦房店

大隊本部復活說歡迎さる

人事
▲阪谷關東廳事務官 一日朝北行
▲近藤關東廳囑 同上
▲吉井領事代理は夫人同伴一日朝奉天へ
▲西山事務官(警務課長) 一日午後急行で鞍山から來連一泊の上翌二日朝北行
▲瀧川遼陽小學校長一日朝奉天へ

大連將棋聯盟特選
滿日五人拔戰

(三ノ) 平手先番 二段 籠村哀一 / 二段 泉宮吉

對局者の實感

觀戰雜記 三段 宮本金三

確實ふる洋反物の 通信販賣 相場表月三回發行 萬 洋反物問屋 伊藤萬商店 大阪安土町

結核デー 記念刊行物贈呈
今日の結核豫防デーに際し、友諸子は、いつ迄も不信なる藥物や注射器械にまよはされる事なく、本社へハガキ一枚み投じて下さい。本社及救療者の團體たる赤十字會の、結核撲滅資金に使ふ記念刊行物、英國アーサー、レーサム先生著「結核國日本の療法」及び自宅で實行出來、種々の療法相談相手となるに足る小冊子「自然療法」を贈呈致します。目下の病變期に利用して充分御療下さい。
相州小田原新久海岸 自然療法社

鼻の藥 ハナトオール
ハナトオールは耳鼻咽喉治療藥で鼻充血・鼻加答兒・鼻茸・肥厚性炎・臭鼻症・蓄膿・鼻閉・耳鳴・耳加答兒・耳痛及之に原因する頭痛・神經衰弱・ヒステリー・眩暈・耳聲等に偉効あり
藥價 五十錢・一圓・二圓 無代進呈(鼻の衛生)小冊子 全國各藥店にあり
本舖 鹿龍藥廠

責任無効返金藥 (二日内服効なき時は殘藥引替全部返金す) りん病こしけ 別府淋藥 大好評

月美人印 カレー粉 からし粉 TRADE MARK 新製からし本舖 大阪天滿 黒川與兵衛商店

若返り 貞操保護妙器 ○男子單獨用珍具 ○女子單獨用珍具 山口製作所

錦紗大巾 兵兒帶 五萬本限り 只の二圓九十錢 大石商店

滿洲日報

大佛次郎著（最新刊）ごろつき船

岩田專太郎裝幀挿畫 挿畫十一葉 四六判六〇〇頁 定價壹圓八拾錢 送料二十四錢

東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二番 改造社

痛快淋漓 現大衆文學の壓卷

火炎空を焦き、呼笛関寂を破り、鐵火十手の聲天地に轟き、松前の黎明は、阿鼻叫喚の中に夢破れた。さる陰謀の爲に汚名を被せられ亡命した武士三木原伊織の悲劇——伊織は北海の原始林の白樺の幹に妻子の名を刻んで露西亞へ逃れる。そこで全く露西亞人に化け軍艦ディアヌ號の通詞となつて再び日本へ歸つて來る。自分の名譽を辱め妻子まで殺さうとした松前の家老蠣崎主殿と、これに結託した政商赤崎屋吾兵衛への復讐はいかに。哀れ箱船の刑に號泣し黒潮に運命を託する母子、青白き月夜の舷に愛妾の幻を逐ふ切支丹の海賊首領、蘭燈淡き閨の老女の怪に兇刃を揮ふ城主、戀に泣き戀を譲り

アイヌ部落に韜晦する義士、奸謀獰惡なる惡人輩、劍俠俠盜又怪僧。渺茫たる大海原を舞臺に遙か呂宋に及ぶスケールの雄大、凄壯な傳奇的香氣、氣宇高邁、詩美横溢、飽くまでも深刻に限りなく爽快に、わが大佛次郎氏の蔦永瑰麗の筆力はかくて私慾をたくましくする金力權力に向つて、法の外に無頼漢たちがどんなにして人間の正義を守らうとするか！讀者よ「ごろつき」達が日蔭に咲かせる人情の花を見よ。

〔内容〕怖ろしき一夜。八幡屋一家。兄と妹。江戸の男。陷穽。巡見使。死びと。海の鷲。和尚奇緣。黒潮。海の男。空屋敷。過去からの音信。幽靈組。渦卷。

大佛次郎著 赤穂浪士（上卷）百版■（中卷）九十版（下卷）五月下旬出來 定價各册壹圓五拾錢 送料各册二十二錢

新選名作集（好評嘖々）各册壹圓 送料各廿錢

新選 豐島與志雄集

（内容）濁るもの、黒點、不肖の兒、阿龜、丘の上、裸木、野ざらし、（戯曲）街路の人々、盜まれた男、畫像、霧夜、父子、夫婦、窓、愛兒の死、（長篇）明暗の花。（五百六十三頁）

新選吉田絃二郎集 六〇二頁　新選横光利一集 六〇三頁　新選武者小路實篤集 六三頁
新選北原白秋集（詩歌篇）六〇〇頁　新選菊池寛集 六〇三頁　新選小山内薫集 六〇三頁
新選北原白秋集（散文篇）六〇七頁　新選谷崎潤一郎集 六〇六頁　新選久保田万太郎集 六〇八頁
新選前田河廣一郎集 五三六頁　新選永井荷風集 五三五頁　新選宇野浩二集 六〇八頁
新選前田河廣一郎集（續篇）六四〇頁　新選藤森成吉集 六〇六頁　新選近松秋江集 六〇五頁
新選山本有三集 六〇五頁　新選長田幹彦集 六一二頁　新選岡本綺堂集 六〇〇頁
新選葉山嘉樹集（戰取出來）五三一頁　新選森鷗外集 七五二頁
新選夏目漱石集 七三三頁　新選片岡鐵兵集（近刊）

昭和新集

泉鏡花著 鏑木清方裝幀 四六判總七二〇頁 定價貳圓八拾錢 送料二十四錢

遠く歐洲の天地を温照して、最近歐朝したボヘミヤン辻潤氏が、先づ、再び絶大の推服を以つて見出したものは我が泉鏡花の藝術であつた。氏の此の嘆讃は、やがて彷徨へる東洋人の魂の歸趨する所を明示せるものではあるまいか？　鏡花、彼が古今獨歩の藝術境は、凡ゆる時潮に漂泊し、且は傷つき食れせる日本人が最後に見出す安住の故鄕である。粒々辛苦、その一作一作に全生命を打込んでなつた現代に聳立せる巨匠の此の高き名作集を見よ！

改造文庫 百頁十錢

社會主義の發展 堺利彦譯 1
マルキシズム認識論 石川準十郎譯 1
辯證法的唯物觀 山川均譯 2
哲學の貧困 山川均譯 1
神と國家 本莊可宗譯 1
婦人論 山川菊榮譯 6
エミール（上卷）内山賢次譯 4
エミール（下卷）内山賢次譯 4
國家論 廣島定吉譯 2
金融資本論 猪俣津南雄譯 4
日本開化小史 田口卯吉著 2
日本工業史 横井時冬著 4
經濟學の實際知識 高橋龜吉著 2
リッケルト論文集 リッケルト著 2
女工哀史 細井和喜藏著 4
社會進化と婦人の地位 山川菊榮譯 2
中江兆民集 中江兆民著 2
幸德秋水集 幸德秋水著 2
財産起源論 貴島克己譯 1
俳諧七部集 荻原井泉水校訂 3
奥の細道芭蕉翁文集 荻原藤月校訂 3
北村透谷選集 島崎藤村編 1
樋口一葉選集 樋口一葉著 1
坊つちやん 夏目漱石著 2
草枕 夏目漱石著 2
それから 夏目漱石著 3
一握の砂、悲しき玩具 石川啄木著 2
雲は天才である 石川啄木著 1
我等の一團と彼 石川啄木著 2
山陰土產その他 島崎藤村著 2
作曲白秋民謠集 北原白秋著 2
厭世家の誕生日 佐藤春夫著 1
日輪 横光利一著 1
勞働者の居ない船 葉山嘉樹著 1
海に生くる人々 葉山嘉樹著 2
ホワイト・ファング 堺利彦譯 3
自選歌集 空を仰ぐ 土岐善麿著 2
自選歌集 人間往來 與謝野晶子著 2

（布裝上製）數字は定價を示す。1は拾錢 2は貳拾錢 3は參拾錢以下之に傚ふ。送料1は二錢 2四錢・3六錢・4八錢・6十二錢

印刷一般 滿日社印刷所 電話四〇四八・四〇四九

一、資本金 貳百萬圓（拂込濟） 大連市西通 株式會社 大連商業銀行 電話三三四七番 五〇二〇番 長距四八五二番 一般銀行業務確實に御取扱可申候

滿蒙 五月號 一日發行

後藤伯爵追悼
滿鐵總裁當時の伯爵後藤新平氏（寫眞）
大正十四年五月來連當時の後藤本協會總裁（寫眞二葉）
大連市に於ける滿鐵主催後藤伯爵追悼會
後藤伯爵滿洲時代の作品（漢詩）
後藤本協會前總裁を悼む……同人
滿鐵總裁としての後藤伯……上田恭輔
滿洲時代の後藤伯爵……堀三之助
俺はどうして殺されるのだ（民謠）……貝瀨謹吾
北滿經濟界の將來……藤井十四三
支那の新財政組織……濱村善吉
支那農民の離村に就て……丘要二
大觀小窓……村田懿麿
奉票暴落・國民黨全國代表大會・張宗昌の旗擧げ・山東交涉成立……渡邊三角洲
上海の和平運動・武漢討伐……竹内元平
五月と民國の不祥事……田中忠夫
中國に於ける印刷術の沿革……不爾賴生
洮南附近の古城址と遼の泰州……小林胖生
小唄四季の滿洲……賀聖鼎
鞍山出土の畫像石に就いて……村田治郎
鏡子窩貝塚篇（紹介）……笑吐空
中國の傀儡戲考……梅本俊次
滿洲八景五勝……八木奘三郎
民衆藝術としての灘簧……嘉村滿雄
唐の女詩人魚玄機……山口愼一
岳陽樓に纏はる傳説……直心生
土匪と紅槍會に接するの記……牧竪生
サンマータイムの制定……狂香華士
新造船うらる丸の就航……一記者
支那妖譚集……竹茉介
蛯蜂（戯曲）……熊佛西
滿洲前衛の歌……作歌 野口雨情 作曲 佐々紅華
夜叉を妻とした男……柴田天馬
協會記事
編輯私記……中溝生
滿蒙グラフ
（1）大連附近の花（花の歌……竹田陽子詠）（2）大連中央公園（3）金州の杏花（4）王家店水源地（5）大和尚山麓（6）大連櫻花の附近（7）老虎灘街道（8）星ヶ浦公園（9）星ヶ浦公園（10）南山麓池畔（11）王家店水源地
漢代破玉製獸物（表紙）

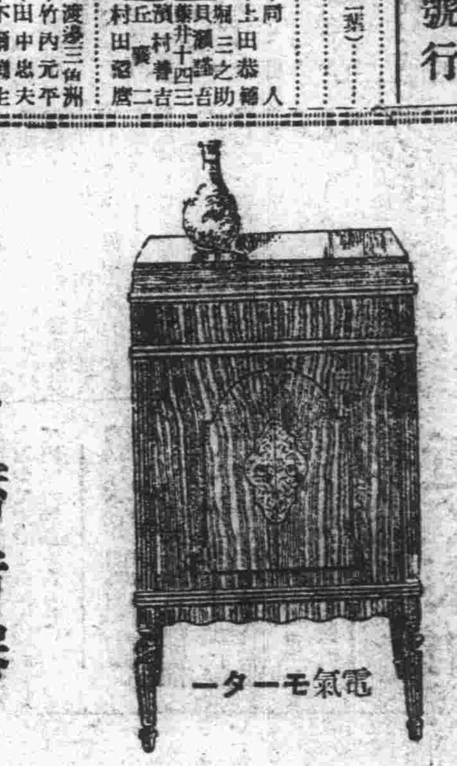
發行所 大連市紀伊町 社團法人 中日文化協會

明るい家庭

樂しい初夏の夕　一家團欒　食前の榮養として　或はまた賓客を歡待す好飮料として　美味にして滋養に富む　蜂ブドー酒の一杯ありてこそ　床しさ更に一入……

品質本位

蜂ブドー酒



要目
一、汽罐、汽機烟突、各種機械類設計製造据付
一、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸水素ム斯

株式會社 大連機械製作所

本店 大連市沙河口臺山町 電話（代表共通番號）九一五一番（夜間及長距離）九一五三番
支店並工場 奉天西塔大街三丁目 電話二〇三番

製品
一、鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置
一、鐵橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、暖爐類

土木建築設計監督請負 大連二葉町七一 電話三六〇三番 合資會社 共進組

斯界の權威 米國ソノラ會社製

電氣モーター

蓄音器の大革命兒 ソノラ
世界的最新最優秀品 ソノラ
ソノラは湖邊の晩鐘を聞くの感あり

蓄音器は米國製が優秀であります、其米國の博覽會で一等賞を得たのはソノラです。

ソノラ蓄音器

月賦販賣

滿洲總代理店 田中蓄音器店 大連市伊勢町一〇六 電話二一四一五番 七八四二番

最新刊

佐藤著 手工を教ふる手 實價三圓六十七錢送料廿七錢
高田義一郎著 結婚讀本 實價二圓卅二錢送料十二錢
坂井末雄著 挨拶と式辭 實價一圓三十六錢送料十錢
富田房子著 女性寶典 實價二圓八十九錢送料十錢
井上秀子著 家政篇 實價一圓五十七錢送料十錢
久慈直太郎著 妊娠と安產篇 實價一圓五十七錢送料十錢
島村抱月著 抱月全集 實價三圓十五錢送料十四錢
三宅雪嶺著 民法
後藤朝太郎著 支那趣味の話 實價五十二錢送料四錢
丸木砂土著 青春獨逸男 實價一圓九十九錢送料十錢
幸田露伴著 太平記 實價二圓六十二錢送料十錢
豐島與志雄著 新豐島與志雄集 實價一圓〇五錢送料八錢
木村辰雄著 初歩電氣學 實價一圓五十七錢送料六錢
五十嵐八郎著 初歩機械學 實價一圓五十七錢送料六錢
深井景二著 洗濯の實際 實價五十二錢送料四錢
吉畑二郎著 都市問題とは何か 實價五十二錢送料四錢
織田保之助著 ルパン探偵譚 實價一圓三十六錢送料四錢
織田保之助著 ハウフノ童話 實價一圓二十六錢送料四錢

大阪屋號書店

最新刊

加藤亮介著 勤王時代 實價一圓五錢送料六錢
兒童學習指導の要領 實價二圓六十二錢送料八錢
堀口大學著 オルフエ並にデッサン集 實價一圓八十九錢送料十錢
矢野目源一著 古希臘風俗鑑 實價四圓卅錢送料廿八錢
矢作榮藏著 經濟學研究經濟篇 實價一圓八十九錢送料十錢
原房孝著 道德教育新論 實價三圓九十九錢送料廿六錢
報知新聞著 談話室 實價一圓五十七錢送料八錢
由木康著 イエスの種々相 實價一圓廿六錢送料六錢
豐島與志雄著 新選豐島與志雄集 定價一圓五十錢送料四錢
小西憲三著 初めて學ぶ人の經濟學 實價一圓五十七錢送料六錢
桃井津根雄著 初めて學ぶ人の心理學 實價一圓廿六錢送料四錢
石井壽年著 曾我物語 定價九十四錢送料六錢
藤五代策著 手技及手工教材 定價一圓八十九錢送料八錢
國内松三・後藤朝太郎共著 漢和辭典 定價二圓六十二錢送料十五錢
長尾須磨子著 侯爵の服 定價二圓十錢送料八錢
平松貞夫著 轉迷開悟 佛教安心立命 定價二圓十錢送料八錢

日支通商條約廢棄通告善後措置に關する覺書

一日午後七時發表さる

【東京特電一日發】去る二十八日上海にて日支間に交換された通商條約廢棄通告の善後措置に關する覺書は、一日午後七時東京及び南京で發表されたが內容は左の如くである

日本側覺書

日本帝國公使は日支通商航海條約に關する昭和三年八月十四日附國民政府外交部覺書に對し帝國政府の訓令に基き左の通り回答す

一、國民政府は專ら日支通商航海條約第二六條支那文本文を引用し、該條項の意味は十年の期間滿了後六ケ月以內に若し孰れか一方の提議に依り改訂を聲明し且既に改訂の商議を實行した場合は、該條約は再びその効力を延長せざるの趣旨なりと爲し、なほ北京政府時代に大正十五年十月二十日附公文をもつて日支通商航海條約の改訂を申出で、同時に條約に規定する六ケ月間に新條約完成せざる場合に其の當然喪ふべき權利を留保する旨聲明せるを以て條約の効力延長に同意し得ざる旨を主張せる處二十六條の解釋に就いては昨年七月三十一日附日本公使館の覺書に於て述べたる如く該條項の終りより起算し六ケ月內に改訂商議を完了せざるときは條約並に稅目は當然十箇年間効力を存續すべきこと明白なりとす、帝國政府は斯の如き明瞭なる規定に對し解釋の相違を見るを遺憾とするも、萬一日本文本文と支那文本文との間に解釋を異にする事ありとするも同條約二十八條に於いて右の如き場合には日本文本文に依りて決裁すべき旨規定せられて居るが故に、帝國政府としては飽迄其主張の正當なることを確信するものなり、將又右北京政府の提議に對しては帝國政府は大正十五年十一月十日附覺書を以て條約改訂の申出を應諾すると共に、前記權利留保に對しては現行條約第二十六條の規定に依り何等之を容認するを得ざる旨回答し、其後數回の商議期間の延長に際しても常に此の見解を明かにし來りたる次第は昨年七月卅一日附覺書にて指摘し置きたる通りなり、從つて支那側の所謂權利留保聲明は何等條約の規定を變更し若くは條約の効力に影響を及ぼしたるものと認め得ず

二、國民政府は情勢變遷の原則に依り條約を廢止し又は中止せしむる事は法律上國際慣例上絕對に可能なりとし、日支通商航海條約に關しては一方に於て其根本的改訂を提議すると共に、他方前記原則に基き昨年七月十九日附外交部照會中既述の同條約執行に關する主張を支持するもの〻如くなる處、抑も情勢變遷の原則たる國際間に於て法規上の原則として確定せるものに非ざるのみならず、若し右の如き原則を認むとせば殆ど總ての條約は何時にても締約國の一方的意思に依り廢棄し得ると爲り延いて國際法の根柢に動搖を來すに至るべく、之を先例に徵するも未だ嘗て本原則の適用を認めたるものなし、且日支條約に於て特に條約の効力に關する條項を設けたるは情勢の變遷を豫想すると同時に、情勢の變遷が當然條約を無効とするものに非ざる事を明かにしたるものなり

三、之を要するに帝國政府は日支通商航海條約廢棄問題に對する從來の主張を枉ぐる能はざること前述の通りなるも、他方速に日支間現行通商航海條約の改訂を爲し以て兩國間親善を計るの本旨に關はむとする國民政府の要望に對しては飽迄同情的考慮を惜しむものに非ず、殊に其穩健なる建設的大業を一日も速に完成し內に和平外に日支國交敦厚の實を擧げむことを庶幾ふ最も切なるものあり故に若し國民政府に於て日支兩國友好善隣の關係を顧慮し、新條約の完全に成立する迄は現行條約の條項に依り兩國の關係を律せしむる誠意を披瀝し、現行條約改訂の提議を爲すに於ては帝國政府は右國民政府の提議に應じ其適當と認むる改訂の交涉を開始するに付き十分なる誠意と同情とを有することを特に聲明す

昭和四年四月廿六日 在支那日本帝國公使館

支那側覺書(譯文)

國民政府外交部長は四月二十六日附日本帝國公使館覺書を接受し御來示の各節を諒承せり、中日通商航海條約條文の解釋に關する國民政府の見解及び一切の主張は既に民國十七年八月十四日附貴公使宛本部長覺書に於て詳細に述べたるを以て該條約の効力問題は尚前述の如く極めて明瞭にして贅言の要無し本問題に關する法理上の爭執は既に貴我の諒解あるを以て措いて之を論ぜず、故に國民政府は至誠を以て直に協議を開始することゝすべく、此處に最短期間に平等及び主權互存を原則とし新條約を締結せむことを切望し、併せて日を期して促進せしめられんことを望む

中華民國十八年四月廿七日 國民政府外交部

本日行はせらる〻ガーター勳章捧呈

我が宮廷史を飾る御式

特使殿下昨日習禮を行はせらる

【東京特電二日發】二日御入京あらせられた英國皇帝の特使グロスター公殿下には愈今三日午前十時宮中に御參內、天皇陛下に對しガーター勳章捧呈の御儀式を行はせられる、この勳章捧呈は明治大帝以來、大正、昭和の御代に於ける我宮廷史を飾る意義深きものであることといふまでもない、されば特使殿下には二日午後三時霞ケ關離宮御出門、宮中に御參內あらせられ林式部長官の御先導にてガーター勳章捧呈式の御習禮を行はせられた

濟南引繼は來る五日ごろか

憲兵隊續々北上す

【南京一日發電】濟南及び青島の引繼に當るべき吳祥の憲兵隊は今明日中に全部北上するが、濟南に一番乘すべき憲兵隊は張發隊に引率され午前八時浦口發北上したが明日正午までに到着のはずである なほ第二隊は今正午、第三隊は今夜八時浦口發のはずで此の內第三隊は青島に廻る豫定で濟南の引繼は來る五日頃となる模樣である

政局に關する重要な會見

田中善立氏が一日首相を訪問して

【東京一日發電】田中首相は一日午後四時憲政一新會の田中善立氏の訪問を受け約一時間餘懇談政局に關する重要な意見の交換を行つたが田中首相が內閣改造を機會に床次氏との提携入閣問題を

具體化

せんとする意向から高橋光威氏等の畫策奔走せる事實と共に本會見は政局上重視されるもので、田中首相はグロスター公殿下御來朝中は萬事多忙であるが何れ床次君とも會つて充分懇談したいと述べたが、愈首相は十日前後床次氏に會見を申込む筈である、田中善立氏は午後五時官邸を辭去した後直に麻布の私邸に床次氏を訪問し首相の意向を傳へた

田中善立氏談 田中總理と床次氏の會見は十日以後とならう、勿論田中總理より會見を申込むことゝならう、入閣合同問題の如きは總て田中床次本人同志の話で具體化するので、はたでいくら

騷いで

も具體化はすまい、滿蒙問題に就ては方針は既に決定してゐるのだから專任外相が決まれば其の實行に移ると思ふが、此の解決が出來ぬやうでは內閣の主義政綱にも反して信用を失墜する譯だ、滿洲某重大事件だつて專任外相が有つたら起らずに濟んだ筈だ

五氏首相訪問

【東京一日發電】山本滿鐵社長は一日午後三時、森政友會幹事長は午後三時半、山本農相は午後三時四十分、田中善立氏は午後四時、高橋政友會總務は四時何れも官邸に田中首相を訪問した

黑田次官一行及旅程

大藏次官黑田秀雄氏一行十名は二日東京出發三日神戶にてハルビン丸に乘船、六日午前大連着の豫定となつてゐるがその日程は十日まで大連及旅順に滯在し十一日午前八時十分大連發急行にて營口に赴き同夜湯崗子溫泉一泊、十二日湯崗子發鞍山を視察して遼陽に一泊、十三日遼陽出發撫順に赴き一泊、十四日撫順發奉天に至り一泊、十五日奉天滯在、十六日奉天發十七日朝四平街着、直ちに四洮線に乘車、鄭家屯視察十八日午前六時四十分洮南着一泊、十九日洮南發チ、ハル一泊、二十日齊々哈爾發哈爾賓泊り、廿一日同地滯在、廿二日哈爾賓出發夜九時長春着一泊、廿三日長春發吉林泊り、廿四日吉林發奉天に至り一泊、廿五日奉天發安東一泊、廿六日安東發京城へ一泊、廿七日京城發廿八日釜山着直ちに乘船二十九日夜着京となつてゐるが一行は黑田氏の他に會計檢査院第一部長河野秀男、管財局國有財產課長安江好治、銀行局特別銀行課長大野龍太、大藏省事務官荒川昌二、管財局藤村出平吾、主計局今井一男、貴族院議員藤田四郎、衆議院議員菅原傳、陸軍一等主計八木光三の諸氏で滿鐵からの案內役は未だ決定せざるも多分經理部長ほか數氏であらうと見られてゐる

◇政友會臨時大會から◇

政友會では廿八日本部に臨時大會を開き今後の方針につき協議し田中首相より一場の訓示演說があつた・寫眞は演說中の田中首相

煮え切らぬ床次氏入閣問題

種々の魂膽が含まれる

【東京特電二日發】床次氏の入閣問題は間歇的に政界の問題となつてゐるが、床次氏自身の意嚮、新黨クラブ多數の考へ、田中首相の肚裏、及び政友會內の空氣、此等のものが一致せぬ間は到底實現の可能性は無いと見ねばならぬ、床次氏としては謂ふまでもなく此の際簡單に入閣するといふやうなことはせずに政友會と諒解の上成るべく速かに次ぎの政權を握りたい考へであるが、田中首相及び政友會の大勢は目下の處到底投出しなどは想ひもよらぬと言つて居るのみならず、床次氏の入閣を擇ばぬ向すらある、然しながら內閣改造をして政局安定上意義あらしむるためには、出來得るかぎり此の際無條件で入閣せしむることが必要であるとの意見は有力であつて一方新黨クラブの議員にしても床次氏自身の儚く夢想が果して何日の日に實現するか心許ない今日、いつまでも半呑半吐の狀態に置かれては不安であるとの氣持もある、此の邊を洞察して岡崎邦輔、高橋光威等の人々が頻りに動いてゐるわけであるが、此の問題の蔭には伊東巳代治伯及び薩派の策動もあり前途尚種々の曲折を見るであらう

南京入りの芳澤公使

蔣氏も出迎ふ

【南京二日發電】芳澤公使一行は今朝六時半南京着蔣介石氏は一行と同車で來京した夫人宋美齡を出迎へ旁來合せ公使一行は蔣夫妻と瞬頭に握手を交換し午後會見の約束を行つた芳澤公使は南京領事館に落ちついた後語る

南京漢口兩事件は午前中に調印を終る事となるから午後王正廷氏と會見し三時から蔣介石氏と會ふ約束をした其の他一二の人と會見したいから上海に歸るのは今夜から明朝か未だ判らない

政友會役員內定

二日總裁より指名發表

【東京特電一日發】政友會政務調査會長、各部々長は二十八日大會にて發表なく森幹事長の手許で內々銓衡中であつたが、一日午前十一時森及び島田幹事長協議の結果

一、政務調査會長山崎達之輔、遊說部長植原悅二郎、通信部長安藤正純

二、臨時選擧部は廢止して黨務部に其仕事を移し、黨務部副部長を二名增加す

三、常議員會長は未定

と內定、森氏は高橋總務と共に午後一時半田中首相を官邸に訪問し右內定に付き同意を得たので明二日總裁指名發表の筈

長春會議所全滅

有力會員續々脫退す

【長春特電二日發】長春商業會議所の紛擾問題に關聯して銀行團、會社等は相次いで會議所を脫會したが二日に至つて仁和洋行、長春倉庫が亦脫退屆を出した、之れで長春に本店は支店を有する會社及び主なる商店及全部脫退したことになる

水產會支部議員

田中支部長の指名で日支人九名を選任

關東州水產會大連支部では去る三[illegible]が當日は邦人會員九十九名、支那會員百三名、計二百餘名の會員出席、田中支部長議長席に就き會議に入つたが、議員を選擧すべきや選任すべきやに就き多少の議論ありしも水產會規則によれば支部會に於て選任するといふことになつてゐるので、結局大多數にて議員九名を議長指名に一任するに決定散會したが、同會大連支部長である田中民政署長は左の九氏を指名水產會議員に選任した

邦人側議員 佐治大助、石川善太郎、饒山貞藏、西崗慶助、羽月治兵衛、入江琴治、安藤惣十郎

支那側議員 周廣榮、徐紹祥

筆問筆答試驗は事實上要がない

中等學校の入試撤廢に關し撫順高女校長語る

【撫順特信】今年始めての試みである筆問筆答試驗を全廢し滿鐵關係の各中等學校長會議が七日奉天中學に於て擧行されるが右に就き八木撫順高女校長は語る

從來

の如き筆問筆答試驗が行はれ滿鐵關係の中等學校のみは各小學校長の內申を基礎として從來の試驗制度を撤廢した、その結果が七日豫備會議で滿鐵の各學校の成績がよいと言ふ事に決まれば八日の關東廳關係の各校長と合同の全滿中等學校長會議で全滿をあげて從來の試驗撤廢斷行案が討議される段取りであるが、撫順高女に於ては今年の九十六名の入學生に就き入學早々試驗と言ふ意味でなく小學校の成績表の正確味を

試す

爲め各專門教諭に依つて主要科目の筆問筆答を試み採點して表を作つて見た處標準點は幾分下るが各科目とも小學校の成績表と符節を合する如く一致した、是で筆問筆答に依る無駄な入學試驗をする必要はないと言ふ結論を得た、從つて他の各學校もさうだと想はれる

が多年兒童を苦しめた試驗地獄も來る七八兩日の全滿中等學校長會議で徹底的に撤廢されるであらう 因に當日は女學校に於ける將來上級學校に進む人と、直に

家庭

に入るものとの志望別に依つて上級生の敎授細目を別箇に作る事及び本年の如き第一志望、第二志望別の試驗を行ふ事の可否等に就いても協議される筈であると

入試存廢問題は愼重考慮を要す

藤田關東廳學務課長談

過日大連第二中學校で開催された關東州內小、中學校々長會議に於ては中等學校の入學試驗存廢の可否が中心問題となつて論議されたが、之に列席した藤田關東廳學務課長は左の如く語る

具體案

は選任された委員の手で成案を得ることになつてゐるが八分迄は撤廢論者が多く、理想としてのみならず事實撤廢には不贊成を唱へるものは無からう、然し本年の如き考查試驗を全然行はない學校のある場合、州外と州內の入學希望者を如何にするかと云ふ難關があり又州內は約六十パーセントの入學率で州外は九十パーセント程度であるから撤廢するとせば其等の點を實際如何するかゞ問題である且つ又州內に於ても大連、旅順の女學校方面の關係の如き相當考究を要する點あり、來る八日奉天で滿鐵側の校長會議が開催されるから其れに當廳から視學が一名出席し州、內外の關係について研究し何等かの

具體的

方法を得るであらう、いづれは調査委員の手で近く辨法が報告されるであらう因に學務課としては試驗存廢の如何によつて來年度入學する兒童の敎育上に直接の關係を有するので問題の解決を急いでゐる

吉敦沿線の新排日團體

【間島特信】吉林に於ける五義慈善會長張永絪なる者が此ほど敦化及び蛟河に五義籌備處と稱するものを設置して國利民福を標榜し盛に公益慈善を提唱してゐるとの事であるが其の裏面に於ては愚昧なる民衆を煽動し排日思想の注入を企圖してゐると

內地へ送炭制限速かに撤廢せよ

內地炭礦を視察して歸つた撫順炭礦山口氏談

【撫順特信】約一ヶ月の日程にて筑豐炭田三池、直方地方の三井、三菱、貝島等の經營する各炭礦を視察中であつた撫順炭礦山口武吉氏は最近歸撫したが左の如く語る

內地

各地の炭礦は目下の好い炭層は悉く掘り盡され昨今は是等喰ひ殘しを苦心慘澹してかき集めてゐる實狀で炭質は昔日と比較にならぬ位劣り加ふるに選炭費に餘計な經費をかけてゐるが之は國家的の見地から觀る時實に心細い次第である、そこで自分は想ふ本領土內の炭層は極力貯藏して置き採掘量平數の制限ある滿洲の炭層を掘る事に今少し力瘤を入れる事が國家的の利益であるまいか、內地の一營利會社の算盤等に拘泥せず內地への送炭制限などは須からく

撤廢

してこゝ當分內地で消費される石炭の過半を滿洲炭を以つて充つる事が大局から見て國家の利益であると

自分を陷れる僞造書だと馮玉祥氏は云ふ (下)

勞農東方政治分會が發した問題の秘密訓令

―B―

東方政治分會秘密訓令

支那現時の政治狀態は次の如くである

一、上海の無產階級は勞農に對し金錢上の扶助を爲さんと欲して居りまた各種の施設は既に完成してゐる

二、南京政府の施設を見れば實に我勞農の仇敵である

三、馮玉祥は相當の條件の下に勞農と協同するであらう、凡て馮の勢力範圍の各省に於ては無產階級は悉く勞農を援助することを希望して居り新疆蒙古の各政府は既に勞農の範圍に入つて居る此の事情を知る馮は必ず露國との提携を希望する筈だ

四、閻錫山治下の山西、河北、察哈爾、綏遠の各省は公然勞農に反對してゐる、閻は南京に變化起らば奉天と聯合するであらう

五、東支鐵道問題は財政的に見れば決して重要ではないが政治上から見れば注意しなければならぬ露西亜は今後如何なることあるも東三省に於ける既得の勢力を保持し各種の工作を施行し特に東支鐵道に注意しなければならぬ

東三省の軍事首領は日本の指示を受けてゐる、南京政府と日本は仇敵關係に在ると雖も而も無形の間に日本が援助してゐることは間違ひはない

―C―

支那の政局に關するモスクワ中央政治會議の諭示は次の如し

一、ハバロフスク中央委員會は支那の事情に精通せる黨員を廣東に派遣し極力南京政府及び蔣介石反對の宣傳を爲し軍隊、軍事學校及び陸軍大學の學生の同情を得ることに努むべし、何となれば彼等は既に蔣介石に對する不滿を表示してゐるからである

二、上海を反南京の根據地と爲すべし、軍事政治分會の便衣隊は必要の場合は組織を改正し將來の戰爭に備へ國民黨左派と聯合して蔣介石を打倒すべし、蔣が若し讓步せざる時は之が對策を講ずべし

三、馮玉祥と勞農の協商は目下順調に進行してゐる、將來のすべての軍事は彼が責任を負ふことになつてゐる但しモスクワ軍事首領指導を受くるものである其の重要なる計畫は次の如し(一)馮玉祥は天津と浦口の双方に發展する準備を爲すこと(二)大部隊を山西省境に集中し山西が手に入らば軍隊を南口に置き以て蒙古と聯絡すること、ボロヂンは既に馮玉祥援助の命令を受けてゐる、第一回の軍器は三月十五日新疆より蘭州に輸送すべし双方の條件議定を待つてハバロフスク委員會は蒙古、漢口、廣東各處に軍器を供給すべし、塔什堪(新疆省に接近せる地點)委員會は馮玉祥に屬する各省に麥粉、米及各種の雜穀を供給する責任を負ふ

四、山東の時局は勞農に取つて不利である故に(一)南京政府內の黨員の力を借りて該政府をして山東軍閥消滅の方法を講ぜしむること(二)日本の山東出兵に反對すること(三)局勢の如何に依つては馮玉祥の兵力を以て山東問題を解決せしむること

五、東三省は現在東支鐵道の管理權を獲得せんとしてゐるが之は承認してもよい但し鐵道區域を保護する爲めに赤軍の參加を要求すべきである、而して支那人をして赤軍の派遣は專ら日本の侵略を防止するに在つて支那の管理權に危險を與ふるものでないことを了解せしむるやうにすべきである、若し奉天が之を承諾しない場合は方法を設けて東三省に內亂を起さしめ之を口實にして軍隊を派遣すべし、此の目的を達する爲めに以下の準備を爲すべし(一)兵力の配置(略)(二)便衣隊を擴張し各城市及停車場に置くこと(三)治安を攪亂する宣傳機關の組織(四)勞農よりの資金を受くる馬賊と各政治分會との直接聯絡(五)奉天の政局に對しては最も特別なる準備を爲すこと、メリニコフは既に各種の組織及び軍事政治分會を指揮する全權を與へられてゐる

國際聯盟總會

九月二日開催

【ジユネーヴ一日發電】第十回國際聯盟總會は來る九月二日開催さるべく理事會議長代理者ロア氏より各國に召集狀が發せられた

阿片調査に近く來滿

國際聯盟から

【東京一日發電】去る三月の國際聯盟第五十四回理事會は極東阿片吸煙事情調査豫算を承認し調査委[illegible]

ヤマトホテルの或る宴會の席上田中喜介君等數氏を相手に向井龍造君が取つて置きの自慢話を打開けた……▲といふのは先日向井君が上京の折春宵のつれ〴〵に一夕帝劇へ觀劇と洒落込んだ、ところでムツソリニともブルドツクともつかぬ風丰の向井君が幕合に座席を立つて食堂に行かうとすると後からポンと肩を叩いて「山本君しばらく……」見ると劇で有名な長岡外史將軍▲面喰つたのは向井君で「山本さんではない向井です」答へを聞いた將軍やゝ狼狽て「他人の空似もあるものだ僕はまた山本滿鐵社長かと思つた」▲向井君の返事に曰く「僕はアンナ辣腕家ではありません」▲星ケ浦の花は滿開、滿電では樹間に電燈までつけて大に夜櫻を見せやうとしてゐるが風流客は極めて寥々である、花見バスでも運轉しなければ佛作つて魂を入れぬものだといふ聲がある

本日廳報を添ふ

電園の御散策には 北京料理 登瀛閣 電話八七一〇番 年中休みなし

純江戶前自慢 御中食 前十一時より後二時まで 御飯付三品のもの 金五十錢 櫻正宗 金二十錢 小鉢もの 金十五錢 おでん一人前 金二十錢 遠近に不拘仕出は迅速に御届け申上ます 浪速町三丁目一ノ瀨商會橫 ふくべ 電話七四二九番

內科專門 大連市駿河町滿銀橫 志摩醫院 電話七八六九番

乳兒.幼兒.專門 幡井醫院 大連市信濃町電車通中程 電話四八五九番

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい ジヤパンツーリストビユーロー 大連案內所 伊勢町浪速町角 電話五五五四

滋强飲料 美味整腸 セーピス

銷場税阻止の報復に猛烈な排日貨を實行
奉天で三日間にわたる暴狀
日支の邦品取引絕滅

【奉天特電二日發】支那側の排日、排貨は二十八、二十九、三十日の三日間に亘り猛烈に行はれた、即ちこの當日は日本側の休日續きであつて城內の日本商人の取引を拒否した事件である、このことは去る四月十九日以降に實行せんとした、銷場税四分の徵收に對して日本官民が一致して反對した結果實行不可能となつたものであるが、この度はこの腹いせに貨物を城內に搬入する者に對しては入門證を發行し、貨物の數量につき取扱商店の捺印を求め、更に税捐局は二百三十名の密偵を城內の日本商店及び日本商品取扱ひ支那商店附近に放ち、密かに取調を行ひ、他日これが追徵をなさんとするものであるらしく、この運動はこれのみに止まらず、一層熾烈を加へこゝ數日前よりは城門に税吏を派し日本商品取扱ひの支那商人に對して「汝等は何故脫税品を購入するか、今日限り取引を中止せよ」と脅威し若しこの禁を守らざれば一萬元の罰金を徵收すべしと云ふにあり、その一例として扇利、西尾、寺庄、石井の各洋行では支那商店注文の商品を城外に搬出せんとするや、城門の支那官吏によつて沒收し去られんとした事件あり、これ等の事情に依り支那商人は恐慌を來し、日本商人との取引を中止するの止むなきに至り、目下は日支商人の取引絕滅と云ふ迄に至つた

其眞相を具陳して外相に解決方電請
商工會議所對策協議

右に關し昨一日奉天商工會議所では內田領事の立會を求めて、排日排貨の對策を講じた結果、取敢ず外務大臣宛不當課税徵收、營業妨害、日貨排斥の眞相を二日外務大臣に具申し、その解決方を電請する所があつた、一方總領事館より奉天交涉署へ直に嚴重なる抗議をなすこと、なつた

銷場税徵收は當然と認む
但し、今無理には取らぬ
支那當局側の辯明

支那側の突如たる排日排貨の擧は天津地方において行はれつゝある反日會の行爲と同樣で日本側を見くびり、かくも暴戾極まる態度に出たもので奉天省政府並に交涉署では我當局の詰問に對して大要左の如く辯明するところあつた

我政府では貴國臣民一致して銷場税を納めぬと云ふことに決定してゐるやうであるから今無理に徵收しやうとはしない、日本當局と南京政府との關税協定は近く解決するであらうから、それまでは現狀のまゝで行くより仕方あるまい、併し乍ら城內の開埠地から地方税を徵收するのは怪しからんと云ふが諸外國はどんな條約に基づいて主張するか知れぬが支那側ではそう認めぬから徵收するのは當然である

と日本當局の抗議を問題にしてゐない、右によると銷場税の徵收を止めると云ふは表面上の事で裏面においては如何なる策を弄するやも知れずと云はれてゐる

大和錢莊移轉

市內監部通り永興成內に於て昨年八月頃開業した大和錢莊は本年三月以來和泰錢莊吳泰詩氏と契約し四月初旬市內敷島町五品ビル三階に移轉したので三十日夜關係者を滿鐵社員俱樂部食堂に招き披露の宴を張つた

北滿製の豆粕輸出の狀況
主として浦鹽を經由

北滿に於て製造されたる豆粕の輸出狀況を見るに大正十一年以來の大連並に浦鹽經由狀況は左の如くである(單位噸)

	大連經由	浦鹽經由
十一年	九、八〇	三六、七二一
十二年	一〇五、一一五	二四六、九四九
十三年	三一九、五〇〇	一一五、三六七
十四年	一一〇、九〇四	三一七、一五六
元年	一六、二八六	四六三、四七五
二年	三一、〇七六	五七三、一九九
三年	八六、四四二	五〇〇、〇〇〇

以上の如く大正十三年を除いては東行が斷然優位を占めて居る、殊に昭和元年以降の南行不振は特に目立つて見えるが北滿豆粕の輸出總量に於ては寧ろ增加の趨勢にあるのである、一方南滿に於ける油房工業は近年極度に不振を極め、倒產者、廢業者續出の狀況であるが少くとも北滿豆粕の輸出が益々增加の形勢にある際、南滿油房のみが不振を極むるは其間何等かの缺陷なきや當業者の大いに考慮を要するものがあると云はれて居る

滙銀改組案と日支の態度
日本側は結局條件つきで合辦脫退に贊成か

排日の爲め休業後既に數ケ月を經過して日支合辦滙業銀行問題は其後日支兩者に於て何とか具體的解決を爲さんと奔走中にて其結果は日支兩方面人士の注視の的となつて居つたが結局去る廿七日同行樓上に於て開催された日支株主總會も小田原評定に終り、役員選擧の結果左の如く決定した

◇總理　王謙泰
◇專務理事　利根川久
◇理事　丁士源、林行規、章保正、鈴木島吉、島田茂、加藤敬三
◇監事　穆庭、黎紹基、段安綱、岡部三郎、白倉龍平

一任

因に整理案の方針は新理事に一任する事となり、又支那側株主よりの提案たる

一、日本が合辦を希望するならばその具體案を明示されたい

二、若し日本側が合辦の具體案なければ純支那銀行に改組したい

と云ふに就いて日本側株主との間に種々討議されたが結局左の意志を表明し採決に至らず散會した

日本側の聲明

日本側株主多數の意嚮としては合辦繼續を希望するが支那側に於て

改組

を希望する上は或條件の下に考量を加ふ可き旨を回答し置いたが今日に於ても同樣の態度で唯一の賴みとする支那政府借款回收に依る整理にして果して銀行當面の言の如く實行困難なるに於ては舊債整理に對する成案は困難であり、去りとて日本に於て新資本を物色する望み絕無の狀態では合辦繼續も全く一種の空想であつて却て中國株主及び一般債權者に累する樣になる

今回

中國株主中より銀行救濟策として改組案が提出されたが若し之に反對すれば支那側に對する救濟資金調達の途をも阻止する事となるであらう、故に日本側株主は內外の事情を酌量した結果該案の主旨に就いては贊成する外なきを決意するの已むを得ざるに至つたが然しその組織の改革は頗る重大問題で愈之を實行せんとする場合は次の二條件を具備する事を必要條件とした

一、支那側に於て新資金調達の確實なる成案を得る事

二、對支政府代理借款は三銀行直接關係に移す事

而して研究の結果は更に次の二條件を修正提議する事になつた

一、改組案を假議決とする事

二、前記の二條件の實現に努め之が具備さるゝに至つたる時、臨時總會を開催して改組案を正式に討議する事

上海爲替情報

【上海二日發電】材料區々支那人氣沈ひ滙豐銀行本國よりのオーダーと思はるボンド約八十萬大英銀行四十萬賣り正金銀行又六月物二志五片十六分の十五、七月物二志六片を少し賣り標金は志豐永、大德成よく賣りたるため下押、安値恒興、永康よく買ひしと大通銀行引續き圓良く買つた英國筋銀行ボンドに戾賣氣ある

上海標金

寄値	三六六兩二
高値	三六六兩五
安値	三六四兩七
止値	三六五兩二

河豆輸出税と其對策協議
二日正午ヤマトホテルに各關係者等會合す

國民政府が松花江を流下してハルビンに出る河豆に對しハルビン關税に於て輸出附加税を徵收せんとする暴戾は滿洲財界に甚大なる打擊を與ふると同時に日支條約の違反であるとなし、これが阻止その他の對策につき昨夕刊所報の如く二日零時三十分ヤマトホテルに滿鐵側から宇佐美鐵道部長、伊澤涉外課長、羽田大連鐵道事務所長
當業者側から寺出取引人組合長、安田海運聯合會長、中西油房聯合會理事、照井重要物產組合書記長其他大連商議佐藤會頭、篠崎書記長等出席し種々協議するところがあつた

首相社長會見

【東京二日發電】山本滿鐵社長は一日午後田中首相を訪問し滿鐵經濟化の根本方針に關し種々意見を開陳し田中首相の考慮を促すところあつたが、其の眼目とするところは現在滿鐵事業中の鐵道並に公益事業を除いた以外の鑛、石炭、信託、保險等の諸事業を分離又は新設し增資を行ひ新株を募集し之がために支那側の資財投下をも歡迎し、日支共存共榮の目的に依つて滿蒙の資源を開拓せんとするもので首相も充分考慮する旨答へた

丙午茶話會と大連實業會の產聲
……商工會議所の卷(一)

砲煙未だ消えやらず、さながら劍光銃影の凄だつた明治卅九年一月十日、大連磐城町菊屋において「丙午茶話會」と名付け、一夕の小宴を張られた事がある、集る人々は日露の役で克ち得た「關東州」てふ未開の地に鍬を下さうとする先覺者の群、目的は商賣上の意見の交換といふのであつた——これが今日四億の貿易を吞吐する商業の中樞都市大連財界の豪所を預かる大連商工會議所の呱々の聲なのである——。

◇

離合集散は人世の常といへ、當時の會員で現在もなほ大連に在るのは佐藤至誠、大谷鬱治、上野治三郎の三君あるのみだが、當時は兎も角十八名の會員で幹事に南條繁二、佐藤至誠の兩君が推された、斯くして商工會議所の濫觴だつた「丙午茶話會」は生れたのである何分その頃、貿易が開かれてゐるではなし、金融機關が在るではなし、數字的智識に乏しい時代とて、今日謂ふ所の經濟問題らしいものは一向議論されなかつたそれでも第二回會合では「大連繁榮策」が宿題となつたことが當時の記錄に殘つてゐる。

◇

そうして同年三月十日、第三回目の會合で丙午茶話會は「大連實業會」に改められ、最初の會長に三好重次郎君、幹事長に北條三野夫君が据わり、幹事七名が擧げられた、先づ實業會が最初に手を染めた事業は、朝日新聞主催巡航船ロセッタ號觀光團の歡迎である、今日問題となつてゐる關東廳の大連移轉問題も、既に當事の實業會の手で關東都督府の移轉運動が行はれてゐたものだ。

◇

實業會が生れてから三年目、即ち明治四十二年に役員改選の結果、會長には當時の大連財界の利け者長濱敞介君が据はつた、長濱君が過渡期の滿洲財界に盡した功績は、今なほ中央公園の一角に「記念碑」となつて輝いてゐる、こゝで長濱君の人と成りを記さう。

◇

長濱さんは、正七位勳七等といふ嚴めしい肩書づきの官界出だが、商機に長けた實業家肌の男、當時滿洲財界における勢力は相生由太郎さんに次ぐ利者であつた、今を時めく現鉅頭の佐藤君も多分に長濱君の呼吸が掛つた人、今日の佐藤君の出世は、長濱君あつての賜だといつても過言ではあるまい、兎も角日露戰役で、大藏省關税鑑定官として派遣された長濱さんは、戰後官界を辭し、永順洋行支配人として實業界に身を投じたのが世間的に認められる第一歩、敏捷、事の如きその手腕は、滿洲財界で押しも押されぬ、大立物となつたのだ。(寫眞長濱君)

黄塵

◇……金解禁問題について三土藏相の不得要領振りを非難する者があるかと思へば、一方餘り喋り過ぎると淼す者がある。

◇……責任者として言へないことが判つて居るのを無理に言はせうとするから、得てソンなことになる。

◇……何うで晩かれ早かれ——と云つても然う遠からぬ將來に、解禁する事は判つて居る、覺悟さへ決まつて居れば今更何もヂタバタする事はない。

◇……だが「政府に金解禁の誠意なし」と、但しこれは民政黨の決議だ。

◇……曾て、濱口藏相時代にも時の野黨は同じやうな決議をしたものだ。

◇……誠意の有無は結果に見なければ判らぬ、尤もデリケートな經濟問題が誠意の有無のみで實行出來る譯でもない。

市況

市場電報（二日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二十五片十六分五
同先物	二十五片十六分五
紐育銀塊	五十四仙四分三
英米爲替	四弗八十四仙八分三
米日爲替	四十五仙八分三
米支爲替	四弗八十四分七

棉花

◎米棉(換算二〇錢高)

現物	一九仙五六
五月	一八仙九五
七月	一八仙六〇
十月	一八仙八五
十二月	一八仙八六
一月	一八仙九六

◎印棉

ベンゴール	二三〇留比
ヴローチ	三一七留比
オームラ	二七六留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日清新	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當	[illegible]	[illegible]
五品 中	[illegible]	[illegible]
五品 先	[illegible]	[illegible]
豆新 當	[illegible]	[illegible]
豆新 中	[illegible]	[illegible]
豆新 先	[illegible]	[illegible]

同(短期)

	新東	五品
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

寄付	[illegible]
大引	[illegible]

神戶豆粕

	前場	場外
當限	[illegible]	[illegible]
先物	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

	前一節	前二節
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

錢筋直積	[illegible]
青筋直積	[illegible]
爲替相場	[illegible]

特產　一齊に軟調　銀高氣配に

今朝祭日のため銀市場休會なるも海外材料の持直りに氣配昂騰を傳へられ爲めに當市は各品とも概ね軟調を辿つた、現物は三品とも保合つたが高粱は依然品薄で氣配強調であつた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　七十七車

▲三等大豆

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一萬七千枚

▲豆油(區々保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一萬七千箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六十三車

▲包米(不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	量
混保(袋込)	六二六〇	六二四〇
大豆(裸物)	六〇〇〇	六〇〇〇
三等(袋込)	六二〇〇	六二〇〇
大豆(裸物)	[illegible]	[illegible]

出來高	六十五車	
豆粕	二一〇〇	二〇九五
出來高	三萬五千枚	
豆油	一六〇五	一六〇〇
出來高	五千函	
高粱	三七〇〇	三七〇〇
出來高	八車	
包米	四〇五〇	四〇五〇
出來高	十車	

雜穀出來値(三十日)

▲包米(海城)四、〇〇(老虎臺)四、〇〇(李石寨)三、八八▲紅小豆(構皮廠)七、一三

定期喰合高(三十日)

		前日對比較
大豆	三〇五九車	×五五五車
高粱	二二四車	×九七車
豆粕	二一〇〇千枚	四七千枚
豆油	七三八三百箱	×六〇五百箱

特產雜觀

◇休日前昂騰の跡をうけて今朝市場休會であつたが、暗氣配高を入れ、三品は概ね軟調を辿つた、しかし高粱は依然品薄のため强含商狀を呈してゐた

◇銀市の一漲一笑に左右される特產も目先金解禁を控へて銀安を豫想され甚だ許唯一の好材料としてゐるが、消極的[illegible]興より今少し積極振興策を考へたらどんなものか

◇何を云つてもスペキレーターといふ踊手がなくては市場は繁榮せぬ、にも拘らず現在の特產界は問屋と油房の取引機關であつて、この內スペキレーターの踊る餘地がない、何んとかスペキレイションの盛んになる方法はありませんか

◇一日の豆粕生產高は工場數三十軒生產高八萬二千枚、二日は工場數三十軒の生產高七萬三千枚

株式　內地好轉に五品も小締

內地主力株は昨日より引續き硬り商狀を示し東京短期の五品又底固い氣配を傳へたので當市は依然弱人氣ながら高に引締つた新豆、鈔鈔は五十錢高に引締つた五品は四保合現物の大新は七、八十錢高、鈔新は一圓揚新東も七、八十錢高、鐵新は一圓揚の高氣配であつた出來高定期二百七十枚現物三百八十枚

◇定期・前場

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]
郊外土地	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿鐵二新	[illegible]	[illegible]

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代渡	代引	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場(强保合)

◇定期・前場

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿鐵二新	[illegible]	[illegible]

郊外(寄・引)

	寄	引
郊外	[illegible]	[illegible]

出來高(二日)

定期	四五〇枚
現物	七六〇枚
合計	一、二一〇枚

五品雜觀

◇內地主力株は昨日強調を報じ今朝又硬りを傳へ殊に東短の五品も底固い商狀を呈してゐるので當市の五品もこれにつれて四、五十錢高を示し一圓繁乘せに引けた

◇只地場は飽くまで下げ贊成に傾き戾り賣人氣が依然として濃厚であるから相場の上伸を阻止されてゐる形である

◇內地も一般に未だ市場の人氣は總弱氣にあるやに見受けられるが知らず知らずの中に玉整理も進んでゐるし東京の如きはモラトリアム當時の安値から僅かに七、八圓高のところまで突込んだので無暗に安値も賣追へないといふ人氣がボツ〳〵崩してゐるやうである

◇前場の引後東京の新東は百四十圓臺乘せと暴騰を報じたがこれも要するに下値寂しとみる賣屋の買拔きや値頃思ひの新規買出動によつて反撥を示したものとみられてゐる

◇金解禁の際に怯えてすつかり悲觀人氣になつて了つたがさて靜かに財界四圍の材料を眺めると貿易の狀態なども割合に良好であり支那問題の如きも愈好轉の模樣を呈してゐるやうであるから何もかも一緒クタにした悲觀は考へものかも知れない

◇五品の特種材料たる民營合併問題も表面遲々として進まず依然產みの惱みを續けてゐるやうであるが可なり根強く畫策されてゐるやうであるからこれ又悲觀は禁物氣長に時節を待つべきであらう

手形交換高(二日)

	枚數	金額
金	一、八四二枚	六〇五、一二三圓
銀	四六二枚	二一四五、八〇八圓

奥地市況(二日前場)

特產

▲大豆

	寄付	大引
開原 五月限	[illegible]	[illegible]
開原 六月限	[illegible]	[illegible]
開原 七月限	[illegible]	[illegible]
長春 五月限	[illegible]	[illegible]
長春 六月限	[illegible]	[illegible]
長春 七月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓 五月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓 六月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓 七月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺 五月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺 六月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺 七月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

	寄付	大引
開原 五月限	[illegible]	[illegible]
開原 六月限	[illegible]	[illegible]
開原 七月限	[illegible]	[illegible]
長春 五月限	[illegible]	[illegible]
長春 六月限	[illegible]	[illegible]
長春 七月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺 五月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺 六月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺 七月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

	寄付	大引
哈爾賓 五月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓 六月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓 七月限	[illegible]	[illegible]

荊妻タツオ儀豫て病氣の處藥石効なく本日午前十一時十分永眠致候間此段御通知に代へ謹告仕り候
追て葬儀は五月四日午後四時途中行列を廢し攝津町常安寺に於て執行可致候
尙午勝手供花放鳥御賻與の儀御辭退申上候
昭和四年五月二日
夫　村井啓次郎
親族總代　田中德三郎
　　　　　森谷重八郎
友人總代　石本鏆太郎
　　　　　相生由太郎

御挨拶
皆樣愈々花の好季節となりました、弊院開業以來多大の御引立を蒙り難有厚く御禮を申上ます
尙ほ妾事永らくの間上京致して居りましたが今回最も新進たる美容法と結髮に就て色々と指導を受け且つ研究し歸りました不在中は皆樣に不少御迷惑を相懸け誠に相濟みません愈々五月二日より從來通り仕事に復しますから何卒〳〵倍舊の御引立幾重にも御願申上ます
大連市若狹町本通り(交番所隣)
アサヒ美粧院
草地節子
電話三五九九番

ミシン糸各種
絹綿糸各種
ボタン各種
手藝材料
胡蝶ネーム特約店
大連市浪速町磐城町角
丸岡糸釦店
電話七二〇〇番

ハルピン、カワリスキ工場製
ベニヤ板、ベニヤトアー各種
角材板材其他
滿鐵一手販賣店
永興號木材部
電話(五〇六二番・八四五八番)
大連市惠比須町二六番地

辻利茶店
ビールのツキ出しに
白魚磯ノ集
ウニイカ鼓卷
羽衣小磯豆
ショー豆鹽豌豆
辻利食料品部
電話(三四七二・三一八七)番

ノーシンノーシン頭痛に「ノーシン」

みなと屋の名物 みなとか 並 小みなとか
トキワ橋
電話6085

株式の御取引は山田へ
株式の御取引は五品取引所創業以來の歷史を有し信用第一義として常に御取扱設備の改善に意を用ひつゝある弊店を御利用願ます御注文は遠地又は初心の御方並に小數株と雖も極めて懇切丁寧に御用を承つて居ります
營業案內は御一報次第御送り申します

大連株式商品取引人
山田商店株式部
電話(代表六一六八番・市場四四七七番)
受信略「タイレンカネ三」
大連市信濃町一丁目二八番地

滋強飲料
カルピス
春期特賣と御願
◎カルピスの季節がまゐりました
◎本年は昨年以上の大發展を遂げ度いと存じます
◎尙本年から左記小壜特賣をも開始いたしました
◎何卒格別の御援助を御願申上ます
利益配當券及店員諸君優待券は特賣中も各箱毎に同封いたします
特賣總數　二千口
特賣期間　昭和四年四月二十日より同年六月十日まで
方法　カルピス大壜一打入、カルピス中壜二打入、カルピス小壜四打入、德用壜四打入　右の割合で抽籤券をお添へ申します
抽籤期間　五百口を壹組とし之れを四組に分ち抽籤　期間內でも定數に滿ちた時は締切ります
景品引換　昭和四年七月中旬
抽籤發表　昭和四年八月上旬より同年九月中旬まで特約店より御通知申上ます
景品(商品券)種目　一等參拾圓 二等拾五圓 三等五圓 四等貳圓 五等五拾錢
製造元　カルピス製造株式會社

金剛呪門 (226)

山中峰太郎作　小田富彌畫

鷲の如き瞳

北辰の小天狗……松平數彦が、挙して勤王討幕の連盟に加はつてゐて「大義は親を滅する」主義の爲めに、血を血で洗ふ双を、所司代の叔父に加ふるか？　それとも叔父の密旨を受けてゐて、敵黨の機略を探るべく、間諜に入つてゐたのか？……

この重要な推察がつかぬ隼、瞳をこらすと、虎三に尋ねかけた。

「あゝよく聞いてきた。そして松平様の若様は、どうなさつたのだ？」

「それから親分！　皆は、あの屍骸を、本堂の方へ、戸板のまゝ運んで行つたのさ。松平の若様も、一緒について行つちまツたがね」

と虎三少年は息を靜めながら、こましやくれた腕を組しめ。

「しかし佃は何とした？」

「おいらは、それから佃の親分を、ずゐぶん探したツけが、どこへ隠れたんだか、からきし皆なも見えねえんだ。これア一刻も捨てゝおけねエと思つてね。こツちの方へ駈つけての見ると、かうして隼親分に運よく打突かツたのさ」

と、さう言ひながらお京の後に立つてる乙藏を、チラリと見つけた虎三少年、俄に叫びだした。

「オイ、乙藏兄い！、お前は、そんな所で、何をマゴ〜してるんだい？」

一本まともに極めつけられた乙藏、グツと前に進み出た。

「ヘツ、何を言ひやがる昨夜から今朝までの大きな騒動を知らねえか。俺は俺でもツて、命がけで働いてるんだい。手前なんか引込んでやがれ！」

と聞いて、隼がクスリと苦笑ひした。

「引込んでゐて貰ひたいのは、乙藏、どツちかな？　いや、それよりも、お京さん！　早くそれを、十手へ届けた！　途中に氣をつけて、オイ、駕籠かき、姐さんを乗せて行くんだ。あとは二條と四條の番所へ、別々に護送して貰はう！　桂さん、御苦勞だが、こちらの沼田先生の方へ附いて行つて貰ひたい。己は、これから御前のお邸へ行く。虎三、一緒に來た！」

一氣に指圖した隼、虎三をつれて、東へ歩きだした。

金剛經の鐵箱を、シツカリとかゝへたお京、維六が乗つてきた駕籠に乗つた。

「行けツー！」

と、桂五郎に言はれて、玄昌は澁々に苦笑しながら歩き出した。維六も歩きだした。

「西陣へ！」

お京の涼しい聲が、駕籠の中から聞えた。

キヨロ〜した乙藏、懐に入れてる萩原の短銃をつかみ出すと

「ヤイ、駕籠かき、お京姐さんを無事に届けねエと、かう、之が物を言ふぞ！　よく見ときやがれ！」

と、叫びながら、駕籠に附添つて歩きだした。振り向いて見て虎三、眼を圓くした。

「おやツ、乙藏兄い、豪勢な物を持つてるね」

「ヘツ、分捕でエ！　昨夜から俺の命がけを知らねエか？」

「疵を引いてるなア、どうしたんだい？」

「これも命がけでエー！」

「背中が曲がつてるぜ、どうしたんだい？」

「これも命がけでエー！」

「變にツンツルテンの着物も命がけかい？」

「これアお仕着せでエー！」

「ウフツ、あばよ！」

虎三は笑ひながら、隼について路を右へ曲がつて行つた。

急ぎに急いで所司代の邸へ來た隼、早速に定敬の目通りを願ひ出た。

奥の書院へ通された隼と虎三の二人、床の間に坐つて定敬の前に、平伏した。

「おゝ大儀ぢや。鷹野、何かの」

臘揚に聲をかけた定敬、ジロリと虎三の童顔を見た。

「ハツ、今朝がたの仰せ、これなる少年の手にて首尾よく果しましてございます」

「ウム！　暗より暗へか？……」

と、定敬の鷲の如き瞳が閃いた

大連映畫界の進むべき道？ 【一】

永賀見太郎

陰謀術數と流言蜚語に埋まつた最近の大連映畫界は無意識のうちに激甚なる競爭の結果一大轉機に逢着せんとする氣運に向ひつゝあることは看取されるが果してどの程度まで大連映畫界に革新が齎されるかは今遽に[illegible]斷されぬが、蓋をあけて見れば案外舊態依然たるものがあるのでなからうかといふ疑念が生じる程覺醒したとは云へ大連映畫界の現狀は聚爭を事として根本點に觸れず映畫の發展そのものゝ如きスピードを以て進展しつゝある新時代に再び取り殘されんとしつゝあるのでなからうか

われ〜は今日の大連映畫界を論ぜんとすれば先づ腦裡に閃くものは滿鐵社員倶樂部の集會場である協和會館の存在である協和會館に於ける映畫會が社員倶樂部主催の下に社員及び其の家族の慰安のために開催されやうと、又興行者が之を賃貸して興行しようと今日に於ては既に協和會館は大連映畫界に於ける確固たる一分野を把握してゐる昨春協和會館の存在を以て大連映畫館の經營を危うくするものとして四館主が集つてこれが對策を講究した事があつたが、現在に於ては協和會館によつて映畫館の興行方針を左右しつゝあるが如き狀態にある、即ち西洋映畫の大物を上映せんとすれば先づ興行者は協和會館に於ける收入を第一に算盤に彈いた後、上映の可否を決定しつゝある、一つの大映畫を上映して採算がとれるか否かは一に協和會館に於ける成績如何にかゝつてゐる最近に於ても協和會館の興行のみにてフキルム代の殆ど全額に近い好績をあげたものがある、斯くて如何に興行者が抗爭するも事實に於て大連映畫界は協和會館に屈服したものである

高木一黨けふ青島上海へ

沿線巡業中であつた高木新平一行の實演隊は三十日夜再び來連し錦西旅館に投宿今二日出帆の大連丸で青島、上海の巡業に出發したが一行は三日初日で四日間青島で開演し次いで上海に於ける興行を終へて歸洛の豫定である

FN社も發聲映畫を輸入

目下本映畫界に一大センセーションを起して居る發聲映畫について今まで沈默を守つて斯界の成行を注目して居たファースト、ナショナル日本支社は最近に到つて發聲映畫に對して確定的な方針を樹立したものらしく同社作品中より最も國際的普遍性を持つ絕對發聲映畫を輸入する事になり、その第一回輸入作品として目下ニューヨークのセントラル座に於いて二弗の入場料で無期限長期興行をやつて居る斯界の寵兒バーセルメス氏主演ベテイ、コムプスン嬢助演、フランク、ロイド監督の「ウエアリー、リーバー」を輸入することに決定して居たがいよ〜同映畫は來る廿九日のプレシデント、タフト號にて入荷する事になつた。尚同映畫には「散り行く花」及「乗合馬車」以來のあこがれのスターバーセルメスがピアノを彈奏したり、或は氏の指揮するオーケストラ團なぞがあつて發聲映畫として最大機能を發揮し音樂に依る一般的なアッピールを有するものとして輸入の曉は斯界に一大刺戟を興ふることゝなるべく憧れのバーセルメスやベテイ、カムプスン嬢等の聲が聞けるといふのでもファンの喜びをかふであらう。

手帖

浪速館の立退き問題は強制執行の異議申請が出たが、問題はこれから本舞臺だらうとのこと▲協和會館で封切會を催し好評を博した「金剛呪門」は來る四日から演藝館で本社主催で上映することとなつた▲けふ青島へ向つた高木新平のうち伊丹覺は例によつて老虎灘の月の家で大いに舊交を溫めたとのこと▲三[illegible]のオツサンこと松本甲は相變らず賑やかに哈爾賓夜話を詳細に報告▲マキノ大連出張所で買つた故澤正の「月形半平太」のニユープリントはいよ〜近く演藝館に上映されると▲最近映畫人の消息が一向傳はらないが浪速館の秋村君は本年度の一大事業に向つて準備を進め▲早川君は例によつて氣焰當るべからずである、但し實際問題には手を觸れず

賜天覽合覽之榮●大自然活史●闘

ザンバ

遂に映畫は大自然を征服した！永劫神秘の扉は閉ざされた門一尚世界の大暴露！然も物園の動物！び得ざる驚異の壯觀及！篇

廿七日より

マキノ春季超特作品 水戸黄門 東海道篇 新舊合同總出演

演藝館

廿九日より特別大興行

パラマウント社特作喜活劇 フ ラ ー ラ・クララ・ボウの裸ダンス

日活特作映畫時代劇 黒面鬼 松本泰輔・中村英雄主演

日活特作現代映畫 森岩雄原作・阿部豐監督 競艶女さまざま 全拾巻 伏見直江・夏川靜江・瀧花久子・入江たか子・英百合子・對島いる子・鈴川和子・德川良子・小杉勇・大號演

浪速館

廿八日堂々封切 見よ春を競ふこの名番組を……

蒲田喜劇 拾つた花嫁 全 渡邊篤外喜劇スターオールメンバー

下加茂作品 時代劇 愉快 人形武士 全 主演 林長二郎、若水絹子 中根龍太郎、若月孔雀

蒲田の名トリオ 監督 重宗務大作品 花柳情話 春容戀達引 全 主演 柳咲子、島田嘉七 筑波雪子、渡邊篤

帝國館

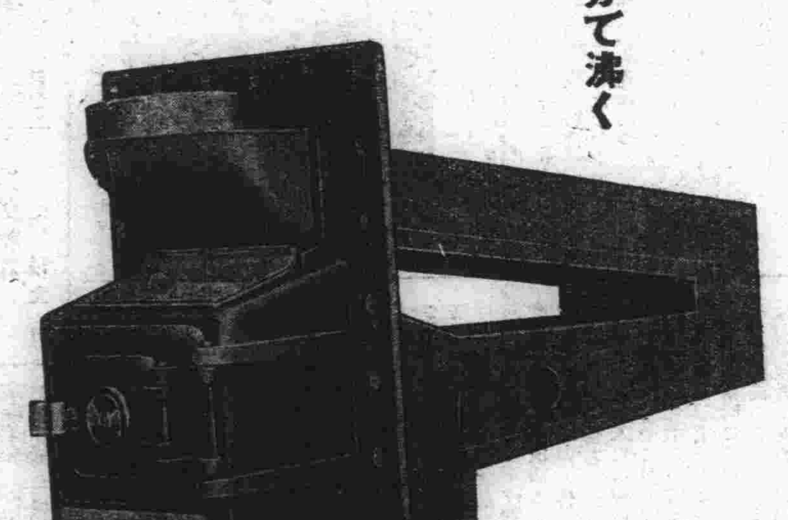
廿九日より 時代劇 恩讐 山本禮三郎 鈴木澄子 辨月情話 花井お梅錄 原作……三村伸太郎 監督……鈴木桃作 撮影……永貞二郎

小松嵐

山本禮三郎。環歌子 正宗新九郎。琴糸路 葉山純之助。大岡怪童

鼎の如き維新の騷亂も四國倒幕黨の樹立に極度の壓迫を受け續けし勤王黨志の雄圖は酬いられ難ては錦旗風に靡る王政復古の時は來たされど其影に飽迄大義を呼號し素志の貫徹に一身を捧げて起てる水戸勤王黨の急先鋒小杉龍三と織部き身もて王事に盡せし馬士のお時あるを忘れ給ふな

國際館



タイハン風呂釜

煤煙防止

一くべ二十分で沸く

特長

湯沸迅速　本器は最強白熱燃燒につき湯の沸きが非常に早く他器の追從を絕對許しません

絕對無煙　有無石炭を合理的に完全燃燒さすため絕對無煙で煙突掃除の必要なく隨て煤煙防止となり又火災の虞もありません

燃料經濟　石炭が無駄焚きにならず未燃燒瓦斯も完全に再燃燒せしむるため舊式釜に比すれば三分の一で足ります

使用簡易　本器獨特の構造により焚口が大きいため焚付が容易なのと灰掃除が至極簡單です

價格低廉　專門技師が特殊の術を以て製作せるため無駄な工費を省き隨て完全燃燒風呂釜中價格低廉なる事は本器が第一位です、又外觀は最新式現代形にして最も新規なる優良品なり

(カタロク進呈)

日本政府第一三四六一號 特許局第一一六四一號

(關東州內) 定價金參拾圓也 (三人用迄共通)

發賣元 タイハンストーブ中國總代理店 合資會社 大德洋行 電話五七三三番

先づ一浴を試みて其眞價を知られよ 松葉の浴劑 (獨逸製)

モントゾン浴錠は若松葉の精を主藥とし更に數種の藥劑を配合して精製せる物にて神經諸病、皮膚病、胃腸病、婦人病、呼吸器病、動脈硬化症及腦溢血の豫防に卓効あり、運動の疲勞を快癒し心身を爽快にし活力充溢せしむ 一罐十二錠入 正價金三圓

發賣元 大連 日本賣藥會社支店 到る所の藥店にあり

其他 衛生 水道 煖房 工事請負

皆様の北田商會として大いに迅速・丁寧・低廉を旨として勉强致します

北田商會 大連市近江町五 電話8637番

●學校の成績

ノーシン

頭が一ぺんでスツキリした●ボンヤリした時●クシヤ〜して學課が進まぬ時●帽子印 荒川ノーシン

ノーシンをタツタ一服のんでごらんノーシンは森田賢幸博士御推賞の頭痛即効藥で頭は起ちにはつきりし面白い程勉强が出來る

イ

常盤橋に……素的に氣持の好い……マルイパンの紅茶店が出來ました 店は小さくても味は大連一流 是非……御來店下さい 紅茶一杯のお客様を歡迎致します

マルイパン店 常盤橋 電八二五一

昭和四年向春流行型

斯界の革命兒 革命靴現る 皆さんの梅本が

多年の御愛顧に報ゆる一端としまして此度驚くべき良品販價、眞に革命的逸品を發賣しました

特長

スタイル數種、高尙優美、紳士、淑女學生、其他一般現場用として何れにも適する事、低廉なる價格は未だ曾つて見ざる破格にして他の追從を許さず、底革は上等クローム製なれば耐久力倍品の數倍

種類	價格
黒短靴	六・〇〇
赤短靴	七・〇〇
黒編上	七・〇〇
赤編上	八・〇〇
婦人靴黒	七・五〇
婦人靴赤	六・五〇

百聞一見にしかず

大連市浪速町二丁目 梅本靴店 電七四八六番

進呈 淋疾の病理と說明書ハガキに新聞名記入御申込次第進呈す

キメ第一りん病せうらかうち口

トリーペ

どんなミウミタイもすぐ治る

◎慢性急性淋病の人に
◎放尿の際尿道のシクシク痛む人に
◎黄色の膿が絕へず分泌再小便しない人

服用の人も五日分でキツトよくなる右のやうに淋病退治から自宅で安全に治療が出來ます

大連浪速町 發賣元 井上誠昌堂製劑部

藥劑師 上畑篤六氏方劑

各地至る處の藥店に販賣す

價 藥 二日分 壹圓 七日半分 參圓 十三日分 五圓

大取次店 安東 井上誠昌堂 奉天 井上誠昌堂 青島 井上誠昌堂 哈爾賓 井上誠昌堂 長春 井上誠昌堂

旅順

旅順市民運動會 競技種目等決る
一人四種目以内に限る

關東廳體育研究所と旅順市役所の合同主催で來る廿六日午前八時五十分から旅順運動場で市民運動會を開催することは既報の如くであるが、午前七時にはモーターサイレンを鳴らして運動開催の合圖とし競技參加の申込は十五日限りで研究所又は市役所へ申込むこと、資格は（學生に特定の種目にのみ參加を許し）一般市民、一人四種目以内で

五十、百、二百、三百、四百、八百、千五百米突、八百リレー、太公望、ローハードル、スプンと提燈、運命、白玉山往復、障害、茶汲み（女子）老人太公望（六十歲以上）老人提燈、砲火、圓盤、走巾跳、走高跳、ポテトレース、俵運び、二人三脚、俵投し、三段跳、毬結（女子）倒立（短離）マスゲーム（學生）の三十種で八百リレーは各團體及各町内對抗レースである

參加者の區別はA二十五歲以下、B三十五歲以下、C四十五歲以下、D五十九歲以下、E六十歲以上である

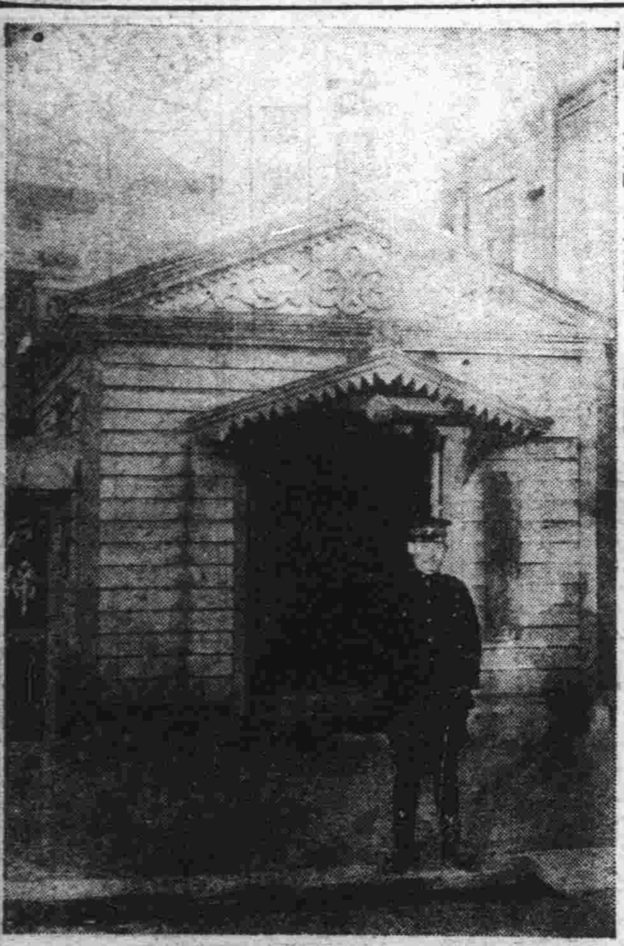
旅順市會開催

旅順市役所にては四日午後一時から昭和四年度旅順市戸別割等級負擔歩合決定の件及市税戸別割の二案に就いて市會を開催

記念品を贈呈 伊藤前驛長に

東畑市議長、富田、増田兩理事官、山本正隆、矢島鮮銀兩支店長、片山、蔭山助役の諸氏が發起で滿鐵本社に榮轉の伊藤驛長に對し送別會を開催しやうとしたが、氏は多忙のため謝絶したので記念品を贈呈することになつた、贊成者は來る十五日までに市役所庶務（電話五十二番）まで送金されたいと

古物ぞろひ
古い交番に古い主人公 九月には改築



【旅順發】旅順の市街を飾るクラシカルな組立のボリス、ボツクス、明治四十年時代の記念家屋、これは乃木町派出所で、これと同じやうな派出所が外に善通寺、十年町、迎橋、鮫島の四ケ所ある、乃木町は旅大道路交通の中心點で前は乘合自動車の停留場だから威嚴からみても面白くない、だから九月頃改築するとある、

◇　◇

大正九年からコノ派出所に勤續の福岡縣產の庄島利兵衛巡査が依然として八星霜頑張つて立番

曰く

管内の人口男女合計二千有餘名、市會議員では八幡、米岡、田中、竹中新聞記者は全部管轄、總ての職業者を網羅し支那風呂と支那妓館がないだけだ」と金庫強盜逮捕で町内から贈られた金側時計をチラリ覗めてエヘンと一販說明

◇　◇

花月、君の家、青葉、彌生、誰も管内で藝妓連も庄島巡査のニラミに敬服してゐる【寫眞は乃木町派出所と庄島巡査】

旅順港閉塞記念祭執行

旅順海友會長末大綱吉氏は來る三日は旅順港第三回閉塞決行の日に相當するので同日午後四時半から白玉山麓閉塞隊記念碑境内に於て記念祭を執行

重砲隊祝賀會

旅順重砲兵大隊にては一日午前十時空砲發射を合圖に第廿三回創立記念祝賀會を開催したが、神田内務局長、大場、藤田、日下其の他の各課長を始め軍司令部、聯隊、憲兵隊、市會議員其他多數の來會あり、今を盛りの櫻花のもとで午後は運動會及相撲の餘興を行ひ非常な盛會であつた

州内華人教育の制度確立を考究
屢次の盟休事件を氣に病んだ 關東廳學務課にて

州内支那人教育制度の體系は時代の進運と共に改革をせねばならぬことは屢論議された問題であるが、關東廳學務課としても亦時代の潮流を察知し舊套を墨守せずこれが制度の確立に種々考究中である、今回の旅順師範學堂の學生盟休によつて一層痛感したる點あり

研究の時代は去つて 具體的 實行に着手せね

ばならぬ機運にあることを各方面では唱導されてゐる、單にそれは師範學堂及び第二中學校の合併のみならず、普通教育及び實業教育に日支人分離主義を採り專門教育高等教育に共學制を採れる點も亦果して合理的なるや否やを根本體系樹立の上に檢討せねばならぬ點であらう、即ち中等程度の教育に日支人分離主義を採つた爲めに現在の第二中學校が第一中學校より

分離し 其れを存立せね

ばならぬ結果を招いたのではあるまいか、故に制度の改革上普通教育の日支人分離主義は言語風俗の相違せる點から當然であらうが、中等程度の教育に共學制を採用せぬ方針を支那人の實際生活に適切なる知識技能を授くるためとの理由で分離主義を採つたものとすれば將に研究の價値はある、いづれにしても第二中學及師範學堂の學生が

理非を

背かず物を要求し容れられない時は直ぐ同盟結し盟休の態度に出る習性に關し教育制度體系樹立の上に注意を要する問題であると唱へられてゐる

新舊驛長挨拶

二日午後六時半から偕樂亭に於て在旅知名士を招待し滿鐵人事課榮轉の伊藤眞一、新任驛長九里正議兩氏の新舊驛長の挨拶披露宴を開催

林溝屯に私立小學校

旅順民政署學務係管内の林礁屯村落は子弟の教育に黄泥川又は龍王塘の兩公學堂いづれかに通學せしめてゐるが、黄泥川には一里廿四町餘、龍王塘には一里二町餘あり どちらへ行くも山道で小學兒童としては到底堪えられぬと云ふので林溝屯の富豪が私立學校を新設したいと申請して來た、附近の就學支那人兒童は約五十餘名であると最近山間僻陬の地に至るまで支那人間に向學熱の盛んとなつて來たことは悦ぐばかりであると

黄金臺

警官練習所の警部補川崎物作、巡査部長桑野四郎、保安課星子警部、地方課篠崎警部等は高文受驗のため近く東京へ向ふ由

◇—◇

五月四日關東廳警察官巡捕の採用試驗を施行すると

◇—◇

大正公園は全くの不夜城で爛漫たる櫻花に映えた照明燈の美しさ、電球が約一千箇點火してあると、後樂園の老樹は旅順初めて植えた櫻で滿洲には他にない逸木、毎夜其處にも不夜城

◇—◇

村岡關東軍司令官は職跡見學のため一日來旅した厚東少將其他士官學校教職員將校を午後六時から將校集會所に招待し親宴

◇—◇

陸軍少將に山東省銀行總辦の肩書を有する大同盟軍の會計長姜鑫が張宗昌氏に隨行して香港丸で内地へ

◇—◇

關東廳遞信書記青木寛氏は廿八日永眠した

◇—◇

關東廳遞信書記補福本俊逸氏は三輪と改姓、旅順工大本年度卒業生池内茂氏は關東廳技手として採用されたが原動機取締事務取扱として保安課勤務、和田課長の紹介で一日各課を挨拶した

◇—◇

保安課では茶代と出張旅費の歩合を支出し家族會又は忘年會に寄附基金とする行爲は結局財政的破綻を來すから委員制度又は茶話會に附託して解決したいとの緊急提案があつた、法規改正の御本尊だけに發案は佐藤警部らしい

◇—◇

内外圖書雜誌、事務用器具文房具商の多以良商會が更生の開業「岩にかまれた谷間の清水、御代も多以良な春野に出でゝうねりくて春の水」だと

反射鏡

神山局長と大場高等、藤田學務、水谷地方、日下文書に源田事務官が第一應接室で三時頃から鳩首凝議▲問題はハテ何であらう?▲民營とか信託とかマサカ今更でもあるまいが花は今が見頃▲關東廳人事行政は官制改正が七月一日から實施と見て差控えなし▲官制改正に伴ふ人事の俸給豫算が七月から起算して九ケ月分であるが故に▲蛻の浦にしてはニラ臭い張宗昌の都落ち▲船舶には高粱の粥と蒜汁で蒜の惡臭▲六名の敗兵が消防自動車で旅順驛へ向つた▲大連に先鞭して敗殘兵の食料調達のため▲一から十まで世話と警戒に身心共に總のやうになつた旅順警察署員一同▲三日間の撤宵警戒の帶を解いてホツと一息▲龍王塘の花見遊山が祟つたのだらうと苦笑▲張宗昌のため空腹と撤宵したのは警察の人ばかりでも無いらしい

りん病ばい毒請合藥

◎文明を裏切る病魔と思想◎

時代の進歩に伴ひ思想が惡化して社會を物騷ならしめ醫藥が進歩するに從ひ疾病惡化し特に花柳病ハ如き益々旺盛し殊に滿洲の花柳病は日支合辦性の慢性多く到底尋常の局部洗滌法では全快出來ず矢張時代に適應したる良藥を以て根を切て藥を枯らすの療法せなければ全快は出來ません

理想的靈藥提供

弊商會が從來販賣し來る花柳病全快請合藥に更に殺菌力偉大なる新藥を加へ新に淋病請合藥並に梅毒請合藥の靈藥を茲に調製し比く患者諸氏に提供し試みた處一層短期間に全快し患者諸氏の滿足絶大なるを以て茲に提供しつゝ有升

二大新藥の特長

淋病請合藥 定價七日分金三圓
梅毒請合藥 定價七日分金三圓

服藥六時間内には確實たる效驗あり急性病は勿論如何なる慢性病と雖も二週間の服藥にて必ず全治し再發の憂ひは絶對にありません服藥希望者は弊店又は賣捌元へ直接御來店下さい地方の御方は書面にて病狀御通知下さい同時に前金御申込は送料頂戴せず早速秘密に發送致します

發賣元 大連市播磨町電車通り 日加榮商會賣藥部（振大一五六番）（一七六五三）
賣捌元 大連市沙河口大正通八五 三共商會（電話九五三〇番）

流行型の子供服はモリタヤへ
小賣 卸 大連市イソキ町 小供 婦人 洋服店 モリタヤ 電話三四九六番

最新流行 日傘 入荷
製造元と契約し柄行と品質は充分吟味の上値段を極く勉強して居ります
紙張上 一圓九十錢以上 二圓八十錢以内
絹張上 三圓九十錢以上 二十錢以内
皆樣の小間物店 浪速町 今中

一度使へばきつと御氣に召す 便利で重寶な サポールド 炊事用品 定價金拾五錢
磨 サポールド 円 鉄

雨の日 鬱陶しい夕暮 入浴の清爽さ ◎ミツワ石鹼の使ひ心地の快さ

皮膚をじつとりと整へる ◎ミツワ石鹼

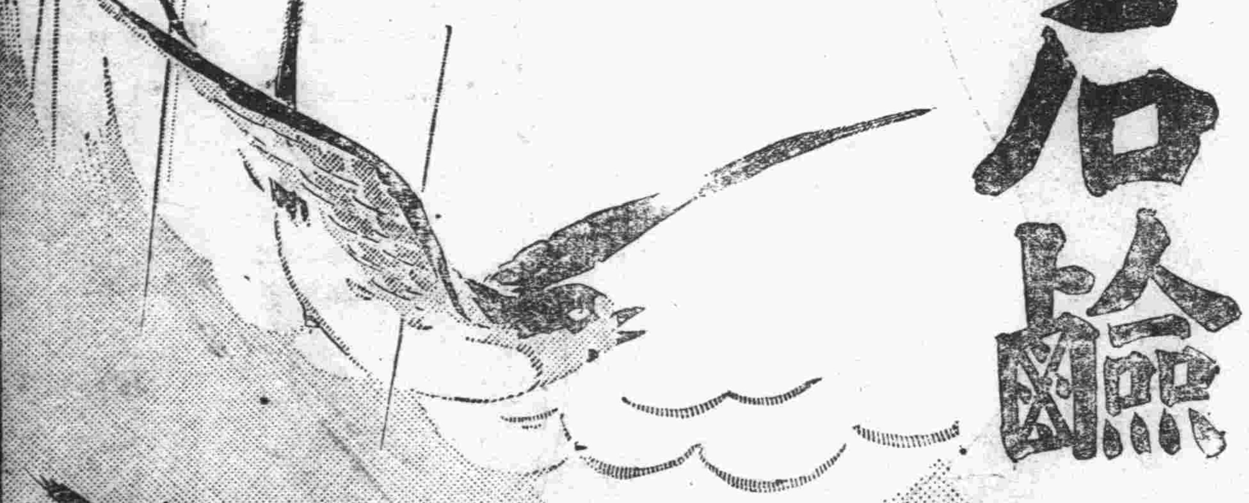
▽緩和な作用 ▽溫雅な芳香 ▽豊かな泡立 ▽適度の溶解

何故?

何故ミツワ石鹼は德用でせうか?
芳香溫雅の快さ、冷水にさへ好く溶けながら、而も無駄と云つては些しも無く、三倍以上も永保ちするからです。之も特殊研究の結果で有ります。

何故ミツワ石鹼は廉いでせうか?
產業の徹底的合理化の賜物で有ります、即ち、不斷の研究と工場設備の完成と、及び大量生產の妙味發揮の成果です。故に此品質で此廉價を保ち得るので有ります

本舖 東京 丸見屋商店



コドモページ

懸賞童話（佳作）お日樣の子供（上）

長春　山田健二

內地のお友達からはもう桃が咲きそうだとお手紙が來ますが滿雄さんの方は未だ高粱畑の雪も鐵橋の下の氷も少しも解けません。

毎朝お母樣が先に起きて大きなペーチカに枕木の割つたのを二三度も一ぱい入れた頃やつと滿雄さんの頭の先が布團の中から少しづゝ出て來ます。丁度龜の子の樣に……。

お父樣は夕方驛からお歸りになつて夕ご飯がすむと自分の家や他所の小父さんの家で雀牌をして遊びますが滿雄さんは學校から歸つてご飯までは防寒外套に白熊の樣な帽子をかぶり長靴をはいてクラブに行つたりして遊びますが夕食がすんでお日樣が沈む頃になると段々寒くもなりますし又滿雄さんの家は一軒離れた宿舍なので表に出るのもこわいので何時も日張りをした二重窓の硝子の氷を暖かい指先で日鏡の樣にとかしてそこから直前の鐵道線路とその先の高粱畑を眺めるのでした。

驛の傍が大きなランプをさげて來てホームの端の高い柱に捲き上げて本家の方に歸ると間もなく遠方の信號機がガタンと下りて南の人を一ぱい乘せた下りの十三列車が入つて來ます。

童謠　豚の子

武藤一枝

豚の子ころころ
もう歸ろ
ブーブー揃つて
かけてゆけ
夕陽あかあか
鐘も鳴る

豚の子ころころ
道草食ふな
それぞれお尻を
ぶたれるぞ
西は夕燒け
あしたも天氣——。

滿雄さんは此の汽車がくるのが一番樂しみなのです。それは隣りの信號所に通つてゐる滿雄さんの大好きな若い小父さんが歸つてくるのと、滿山の人の顏が見られるのと、お手紙や雜誌が來るからでした。

でも停まつたと思ふと又直汽笛と白い煙を殘して急いで北の方へ行つてしまふと後は一層淋しくなるのでした。

けれど、毎日この下り列車が通つた頃線路を越た高粱畑の中の細道をロバに乘つて暖かそうな支那服を澤山着た少年が長い道を歩いたらしく如何にも疲れ切つた樣にトボトボとお日樣の沈む方に歩いて行くのでした。

見渡す限り小山一つない廣い畑は一面に雪に包まれて只一本の曲りくねつた道が黒く走つて行きます。

お日樣は段々赤くなつて西の方に落ちて行き畑の雪が黄金色に光るのを滿雄さんはみとれながら「夕燒小燒」の歌を唄ふのでした。

夕燒小燒で日がくれて
山のお寺の鐘が鳴る
お手々つないで皆歸ろ
からすと一緒に歸りませう

歌ひ終る頃にはその少年の姿も大部小さくなつて來ますが夕陽を一ぱいあびて金の人形が動いてゐる樣です。

お日樣が丁度半分位お家に入つてしまつた頃には少年の姿も矢張り半分位見へなくなつてゐました。

間もなくお日樣の姿がすつかり見えなくなつて只その附近が眞赤に輝いてゐる頃には少年の姿もロバの影ももう見えませんでした。

大チヤンノタンケン（44）

ニドメノ

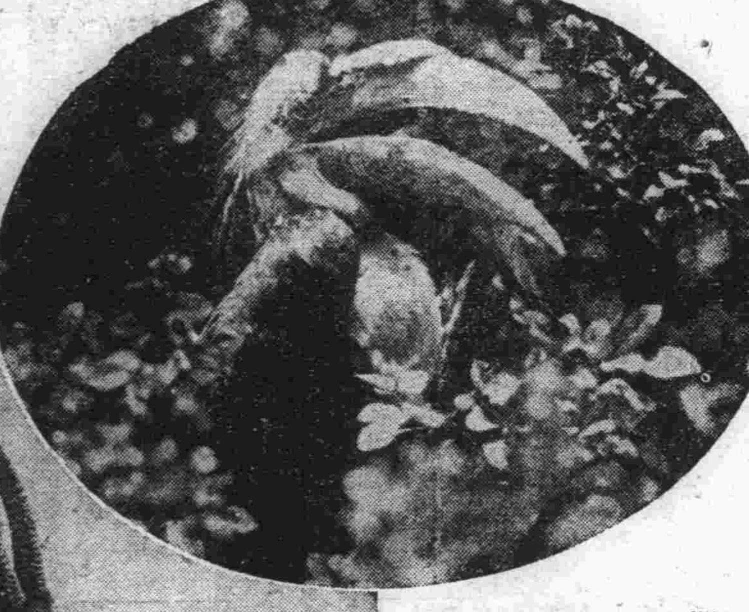
ハルミチ作　ジラウ畫

モリノマワウヘ ナゲナハ ニ カカツタ 大チヤンヲ ウヘノ ハウ ニ ツリアゲテ キノエダニ ブラサゲテ シマヒマシタ。

マワウハ スルスルト キカラ オリテキテ ユダニ ツリサゲラレテヰル 大チヤンヲ ミアゲナガラ ウスキミワルイ ワラヒヲウカベ

「イイキミダ ヨルニ ナツタラ ヒトクヒザルガデテキテ クツテユクダラウ」ト イヒノコシテ モリノオクニ スガタヲケシテシマヒマシタ。

動物の世界……ホルンビルと黒カモシカ



今日は素晴らしく嘴の大きな奇鳥ホルンビルとアフリカの平原に住む姿の極めて優美な黒カモシカをお目にかけませう。

ホルンビル（上の寫眞）はアフリカ及東印度附近に棲んでゐる大形の鳥で、嘴だけが異常な發達を遂げ、奇妙な形をした鳥の中でも最も代表的なもので。此の鳥にはまことに面白い習性があつて雌が卵を孵へすために巢についてゐる間は絕對に外に出ず外敵の近づくのを恐れて巢の入口に泥や自分の糞を塗り嚴重な警戒をいたします

黒カモシカ（下の寫眞）は南アフリカにすむ大カモシカの一種で其の素晴らしく立派な一對の角と上體の黒い毛色とによつて一見して他のカモシカと容易に區別することが出來ます。此の黒カモシカの頭にある見事な一對の角は此の動物に取つては有力な武器で獵犬に襲はれた時などにはこの角で頑強に抵抗します。又時には此の角をもつて豹やライオンなどのやうな猛獸をさへ一突きに刺し殺すことがあるさうです。

アフリカの獵師達は此の黒カモシカを射斃すことを非常に名譽に思つてゐますが近年はその數がだんだん少くなつて容易に獵師の眼には入らないさうです。動物映畫ザンバには此の黒カモシカ（セーブルアンテロープ）が一寸姿を見せますがあの映畫を氣をつけてごらんになつた方は此の寫眞を見て思ひ出すことが出來ると思ひます。

學校と家庭

誕生日を通して兒童達に生れ出た喜びを「味はせたい」

大廣場小學校　外河勝良

此の前に書いた兒童の誕生祝についての稿を續けます。

誕生日の當日には、先づ會場を作ります。そして祝はれる御本人を、正面の壇上に呼んで、先づ其の生立から話します、之は御家庭から書いて出して頂いた記事に依りまして、詳しく語り聞かせます。

何時 何處でどうして生れて、どんなにして育つて來たか、之は何でも無い樣な事ですが、考へ方に依つては教育上隨分面白い事であります。

生れた日でも、三月十日の陸軍記念日もあれば、平和克復の十一月十一日のもありますし、Y君とK君とは、お芽出度い紀元節の佳辰ですし、お正月の朝日の出と同時に生れたT君もゐます。

O君は五月の廿七日海軍記念日の生れで、あの**皇國**の興廢を一擧に決する大海戰！勇烈悲壯な大激戰に大捷を贏ち得た當日の生れですが、君は生來内氣で、無口でしたので、此の意義ある日に生れた光榮からして、大いに元氣を出さなければならぬと學友からも勵まされて、學校で催される小運動會にも、しつかりやらうといふ事で非常に元氣づいて來ました。

次に之迄の成育に就きましては、實に涙ぐましい物語があります。幼兒の死亡率の多い**當地**としましては、御家庭での御養育が如何に御困難であつたかを、實證するものが澤山あります。子供の時必ず一度は罹らねばならない樣になつてゐる麻疹は勿論、百日咳、肺炎、腸炎等で御心配かけた事や疫痢や肋膜炎等の大病も、多くの子供が患つてゐます。

殊にジフテリヤで、もう三十分も手當が遲れたらとても助からなかつたといふY君や、I君天井の明り採りの窓**硝子**を踏み破つて落ちたといふT君や大震災から逃げて來たY君、H君等、皆夫々非常な難コースを通つて來てゐる者が多う御座います。

私は生命の神秘を深く感じてゐる者ですが、之を幼稚な子供の頭に感じさせるには、此の機會を利用するのが、非常に得策の樣に考へてゐます。

學習室

石鹸をシヤボンといふわけ

石鹸のことを俗にシヤボンとも言ひますが、これは昔硝子のことをギヤマンと言つたと同じやうな意味で外國語の一つの訛です。

石鹸は十七世紀の頃フランスのサヴオナで盛んに製造され、其の地名にちなんで之にサヴオンといふ名稱がつけられました。そして德川の末期頃外國船によつて日本に傳はり、これは便利なものだと大へん賞用されましたが、いつの間にかサヴオンがシヤボンと訛りシヤボンで通るやうになりました。

新刊教育書紹介

▲教育女性（四月號）日本の婦人と支那の婦人（野口援太郎）その他時事評論、文苑等（定價十五錢東京市神田區一橋通全國小學校女教員會）

懸賞童話募集

一、種類
一種…尋常小學三四年程度十五字詰八十行以內一回讀切り
二種…尋常小學一年程度、全部片假名九字詰六十行以內
一、內容　滿洲の色彩豐かな明るい無邪氣なもの
一、賞金
一種…甲賞十圓　乙賞五圓
二種…甲賞五圓　乙賞三圓
一、締切　五月十日限り

高級トルコ卷
ビーナス
喫味も……
香りも……
包裝も……
何もかも……
近代人の
要求に
ぴつたりと

JV84—1
東亞タバコ

大連市三河町二番地
日下齒科醫院
電話三三六七

鑛山の調査、鑑定、經營
工業原料用鑛物賣買
並鑛務に關する一般事務
大連市兒玉町四番地
八丁鑛業所
電話六五四四番

滿日社廣告用電話　四四九一番　六三四八番

お化粧の順序
カテイ石鹸
クラブ石鹸
クラブ洗粉
クラブクリーム
クラブつぼみ
クラブ白粉
牡丹はけ
水はけ
カーセ
クラブ頬紅
クラブ粉白粉
美人

眞の化粧美に目醒た歡……此の徹底した化粧美を與ふる

クラブ白粉

クラブ白粉の清新な化粧美こそ現代の誇であり光であります

クラブつぼみ
本店謹製

●頭いたくてクシヤくしたがノーシンのんだらスグ氣がはれた●

滿蒙鐵道驛傳競爭 十九日に開始
役員、規定も既に決定す

本社主催の滿蒙鐵道驛傳競爭は一日夕刊に發表せる如くいよく來る十九日から開始することゝなり既に競爭役員、競爭規定、審判規則等も三十日の協議會に於て決定し、目下參加選手の人選中であるが、今明日中に決定する筈であるからこれが發表と同時に愈、紅白兩班選手は具體的準備を開始するであらう、なほ競爭規定は左の通りである

競爭規程

一、紅白兩班の踏破すべき鐵道

南滿洲鐵道　大連長春間、周水子旅順間、蘇家屯撫順間、蘇家屯安東間、大石橋營口間

金福鐵道　金州城子疃間

奉海鐵道　奉天朝陽鎭間、梅河西安間

吉海鐵道　朝陽鎭双河鎭間

吉長鐵道　吉林長春間

吉敦鐵道　吉林敦化間

東支鐵道　長春哈爾賓間、滿洲里綏芬間

呼海鐵道　哈爾賓海倫間

齊黑鐵道

昂々溪齊々哈爾間

洮昂鐵道　洮南昂々溪間

四洮鐵道　四平街洮南間、鄭家屯通遼間

打通鐵道　打虎山通遼間

開豐鐵道　開原西豐間

京奉鐵道　瀋陽山海關間、溝幇子營口間

以上合計三千三百五十八哩九分

一、紅白兩班の組織

一班は七名を以て組織し班長一名、顧問一名、選手五名とす

一、競爭方法

（イ）兩班の參加選手第一走者は五月十九日午前八時十分大連驛を出發し各班任意の順路により適宜の個所に於て第二走者以下順次交替し全豫定線を踏破し再び大連驛に歸還するものとす

（ロ）參加選手は同一鐵道を二回以上通過すべしこれが連絡のため如何なる交通機關を利用するも差支なし

（ハ）參加選手は競爭中其擔任區間に於ける情形風物鐵道の內容背後地の經濟狀態等に關する通信を毎日二回（一回八十行以內とす）本社に向けて發送するとともに適宜其擔任區間を通過したることを立證し得べき方法を講ずべし

（ニ）參加選手の乘るべき列車は旅客を取扱ふ列車に限る

（ホ）參加選手の使用すべき經費は二等旅客を標準とし其收支を明細に報告すべし

春の呼びもの 滿鐵運動會
愈よ五日大連運動場で擧行
競技の時間割決る

第十九回滿鐵運動會陸上競技大會は同會大連支部陸上競技部に於いて過般來より着々と準備を進めてゐたが、競技及び設備その他の準備全く整ひ來る五日の第一日曜を期して大連運動場に開會を待つばかりとなつた、同日の

順序は

會長の挨拶によつて開會され直に午前八時より當日の呼物たる選手八百米突競走によつて火蓋をきられ引續き選手及び一般競技を合せ百八十四回に亘りトラック及びフキールドの各種競技を午後五時三十分に至るまで行ふことになつてゐるが、競技出場延人員は約三千三百人で從來會て見ざる盛況である、而して二年間連勝した黃組（社長室及び庶務部系統）白組（鐵道事務所）の兩者は對立して優勝候補と目されてゐる、殊に白組の鐵道事務所側は人員の

豐富な

るを唯一の恃みとし約一千人に亘る競技者を送り數に於て得點を制せんとする策戰に對し、黃組はこの對抗策として白組の企及し得ざる秘策卽ち婦人社員の總動員を行ひ延人員約二百名を出場させ、抽籤の結果を計算に於て得點を有利に導かんとしてゐる、この兩者の對戰こそ最も興味あるものとされて居り白組には沿線各地から應援團が出連して

氣勢を

添ふるなど素晴らしい勢ひである、また選手競技は今年の新採用として入社に決定した南部忠平、鶴岡鶴吉兩陸上選手が就任の關係上出場の資格を失つたため、その優秀なる技倆を見ることの出來ぬ憾みはあるが、各部共に各策戰を凝らして必勝を期してゐるので接戰を豫想されてゐる、而して各競技種目に對する

時間割

は左のごとくである

△午前八時　選手八百米競走
△同八時十分　一般八百米競走五回（內一回學生）
△午前八時四十分　戲囊スプーン九回（內一回學生）
△午前九時十分　選手百米競走同走幅跳
△午前九時二十分　一般百米競走十一回
△午前九時三十分（圓內）　陸上ボート七回（內女子一回）△一般走幅跳
△午前十時（圓周）　二人三脚十回（內二回女子）
△午前十時十分（圓內）　サツクレース
△午前十時二十分　登山競走
△午前十時二十五分　選手二百米競走及び一般二百米競技六回
△午前十時四十分　選手砲丸投
△午前十一時十分　選手千五百米及一般砲丸投
△午前十一時十五分（圓周）　軍荷競走六回
△午前十一時四十分　提灯競走十六回（內三回女子）及び選手走高跳
▲正午　一萬米競走　選手及一般優勝返還式
△午後零時四十分（圓周）　戲囊スプーン六回スプーンレース女子三回
△午後一時　選手四百米競走
△午後一時五分　一般四百米競走六回、假裝行列
△午後一時三十分　選手棒高跳、提灯競走（圓周）十五回（內二回學生）
△午後二時（圓內）　兎飛競走五回
△午後二時二十分　選手ハイハードル
△午後二時三十分　一般百米競走十五回（內四回女子一回學生）
△午後三時三十分　選手槍投
△午後三時四十分　一般二百米十回（內學生一回女子一回）
△午後四時　選手圓盤投、體重三十貫以上百米競走二回
△午後四時五分　年齡別百米競走九回
△午後四時二十分（圓內）　育嬰競走四回
△午後四時三十分　各課八百米リレー
△午後四時三十五分　陣笠競走九回（內女子二回）
△午後四時四十五分　中等學校八百米リレー
△午後五時　傍系會社八百米リレー
△午後五時十分　專門學校八百米リレー
△午後五時二十分　沿線各支部八百米リレー
△午後五時三十分　選手千六百米リレー

滿鐵入りの
濱崎、永澤兩野球選手
南部、鶴岡兩陸上選手
けふバイカル丸で着連する

豫て來連說を傳へられ大連スポーツ界の噂の中心となつてゐた濱崎眞二（前慶應大學投手及び外野手）永澤武夫（前明治大學主將二壘手）の兩氏並に我陸上競技界のナムバーワンとして有名な短距離、跳躍の南部忠平（前早大）及びハイハードル、走高跳の鶴岡鶴吉（前東大）の兩氏は正式に滿鐵に入社することゝなり何れも鐵道部に勤務に決定、明三日入港のバイカル丸で來連する筈である

憩ふサギ　電氣遊園でうつす

副官一名のみ從へて 慘な姿の張宗昌氏
戎克に身を托し長風丸に護られ 一日夜大連港に着く

旅順にて上陸を禁ぜられた張宗昌將軍は副官劉清順氏一名のみ隨へ旅順署校本武驛生、旅順署員等乘船せる長風丸に曳かれた小さな戎克に身を托して一日午後一時五分山頭村を後に向風荒き老鐵山角を過ぎ午後六時五十分その

疲れた

姿を大連埠頭西溜に見せた、これより先、水上署においては沖田高等主任以下高等特務並に制服巡査等平安丸に乘込みこれを迎へ嚴重警戒陸との交通を阻止し、僅かに新聞通信社員並に宗昌近親の代表として元財政總長辛思浩氏、元海軍次長溫樹植氏、元津浦鐵路局長朱耀氏、元青島鹽運副使吳秀玉氏師長史書簡氏、段祺瑞氏の秘書梁鴻志氏、食谷顧問等を特に事情已むなしとして平安丸に乘り長風丸に赴かせた、かくて一同は約一時間に亘りシャツに上衣をつけたまゝのみじめな姿せる張宗昌氏を取圍む張氏は近親者とし打合すところあり、一方沖田高等主任は改めて上陸禁止の旨を通達、一日夜は水上署制服巡査四名監視のため殘り一同は八時十分平安丸にて埠頭に戾つた、張氏は船中陸より土產に携へたウイスキーの杯をあげ凄庵を嚙ちりつゝ語る

今後の

身の振方等に關し「色々御世話になりました、とにかく香港丸で日本の長崎に行くつもりです、長山島一帶に居る我殘兵は四ケ月の食糧と燃料がありますからしばらくはどうかなるでせう、東北艦隊に追はれたのは黃鳳岐の軍が長山島を占領したので沈鴻烈の軍が憤慨した爲でした、あの

諸島に

屯して居る以上一寸外からは手が出せませんからしばらくは大丈夫でせう、自分は長崎に行くつもりだが或は別府に行くかも知れません」

同盟休校生は 退學と停學處分
旅順師範學堂にて

旅順師範學堂第二學年生が千山行修學旅行に學校が水筒及び雜囊を支給せぬとの不平から突然盟休したことは既報の如くであるが、學校當局者としては左記の理由を父兄に通知し斷然たる處置を執るに至つた

生徒は從來事毎に團結して種々の要求をなし理非をきかず皆同する惡習あり、殊に今回の態度は暴狀を極め學校敎育の根本を破壞するものあり、當局と協議の結果退學及停學を命じた退學者長增通、于水河、尙世秀、高鴻、方振金、曹大有、滕叙禮、劉士臣、李吉瑞、王德春の十名で停學は廿一名であるが若し停學中に歸校せぬものは斷然除籍することに決定してゐる

動員の摸擬演習
今夏六月を期して實施

大連民政署では召集事務施行以來動員模擬演習を實施するの機會を得るに至らなかつたが、實際の場合に於ける令狀の交付業務應召員の心得並に通報人の處置等に慣熟させる必要があり、令狀交付並に召集の狀況等に鑑みて將來關東軍並に同署の動員計畫に適切ならしめて召集事務の完璧を期すと同時に在鄕軍人會に於ても會勢の伸展を圖り在鄕軍人指導の上から是非とも動員演習を實施するの要があるとあつて、その費用を聯合分會負擔として本年六月頃を期し右動員模擬演習を實施することゝなり目下準備中である

巴里の檢束者
二千二百名以上

【パリ二日發電】當地のメーデーは至極平穩に終了した、然し檢束者は二千二百名以上を出した

士官學校生 戰跡見學
二日も引續き

陸軍士官學校生戰跡見學團は一日午前九時半旅順吳家房保線丁場に臨時來着し、一行は第一及第二班に分れ第二班には山潜宮茂鷹王殿下御參加あり直に東雞冠山北砲臺に向ひ同地に於て菅野參謀の戰史說明あり、第一班は二龍山に到り軍司令部關少佐から戰史を聞き、いづれも晝食の後望臺砲臺にて谷參謀の說明をきゝ午後三時白玉山に參拜、村岡軍司令官の挨拶ありて一同記念撮影の上記念列館を見學、午後五時廿分歩兵第九聯隊本部の宿舍に入つた、この日山階宮殿下は非常に御元氣で、憲兵隊からは二宮隊長が吳家房に出迎へ春日憲兵曹長と桑村警部は非公式に御警護申上げた

尙ほ一行は二日午前七時から二百三高地、黃金臺を見學、偕行社で晝食し河本關東軍司令部高級參謀から旅順の攻防に關する戰史の講演を聞き三日午前六時發北行すると

共產黨の 暴動勃發
伯林のメーデー

【ベルリン二日發電】當地のメーデーに際し共產黨暴動の犧牲者となつたものは目下のところ死者八名負傷者七十八名（中二十四名は警官）である、尙目擊者の談を綜合するに死傷は之れ以上の多數に達する事は確實で殊に負傷者は多數に上つてゐる

切斷され數ケ所には宴業行はれたが、之は單なるメーデーの宣傳ではなく裏面に重大なる何物かゞ伏在するものと人心動搖してゐると

家出した人妻
夫に別れたい出鱈目か
各地でのスリ稼ぎを自白す

東京府下荏原郡南品川美津樹合田喜代治より內緣の妻大內絹子（三一）の家出に關し大連署に搜查願の出てゐる事は昨夕刊既報の通りであるが、絹子は一日夜常陸町下宿業大勢館に止宿してゐる處を大連署より擧動不審と睨まれ拘留七日に處せられて目下留置中である絹子は東京に於て活動寫眞館で男に引つ張られ旅館に宿泊中相手の

懷中物

を竊取して逃走したこと前後十回に及び昨年三月は北海道に行く途中盛岡に於て隣席の者より現金七十圓をスリ取り逃走し、更に本年四月來連の途中では京都驛に於て男の手提鞄より百圓スツた旨を自白した、絹子は幼少より里子にやられ兩親より虐待を受けた爲めその反抗からだと取調べの刑事にペラ〱と話してゐたが、或は夫喜代治と別れたい爲め斯くの如き出鱈目を並べてゐるのではないかと疑はれる節あり又一面には

精神に

異狀を來してゐるのではないかとも疑はれる點があるので精神鑑定中である、同女は來連と同時にリリーやダイヤその他のカフエーを轉々してゐたものである

日本、朝鮮への 圖書輸送
明細書は必ず提出なさい

滿洲方面から安東經由で手荷物又は一般荷物として日本や朝鮮に圖書を輸送する場合には書籍の明細書を稅關に提出せねばならぬが、此れを忘れ或は之を知らずして提出せぬため折角歐洲方面から買ひ込んで來た書籍が一月も二月も稅關に止められ迷惑を感ずるものが甚だ多いとのことである、圖書輸入申告書に記載する明細書は左記事項である、但し理學、工學（工業經濟を除く）農學（農業經濟を除く）及び醫學に關する圖書に付ては本明細書の添附を要せざるも其旨輸入申告書備考欄に記入する必要がある

イ、圖書の名稱（圖書の題目）
ロ、用語（圖書に使用せる國語）
ハ、著者名
ニ、發行者名
ホ、輸入者の職業氏名卽ち荷主たるべき荷受人

尙口頭申告に依り輸入する旅客携帶品又は手荷物中の圖書に就き通關の便宜上成るべく前項に準じ明細書を添附すべしとのことである

滿鐵全線に 慰安車を
十五日大官屯を振り出しに

滿鐵社會課では例年の通り本年も沿線社員並に家族の慰安のため來る十五日大官屯を振り出しに州內を除き全線に亘り來月二十一日まで慰安車を巡回する筈であるが今年は三等車を一輛增し二等車一輛三等車二輛に活動寫眞ラヂオ、圍碁其他を積んで平生惠まれぬ人々を慰安すると

阿片密賣犯人逮捕

大連千代田町三九萬慶昌油房こと林華堂（四七）は豫てから阿片密賣の噂あり、大連署に於ても注意視察中、三十日千代田町派出所詰草場巡査が任意家宅を搜查した結果、阿片煙土三百四十匁を發見沒收、右は店員劉福亭が舊正月池家屯に商用のため出張した際約五百匁を銀二百圓で密輸して來た殘品と判明引續き嚴重取調中

茂一やーいの 兩親に同情金

既報昭和軍事美談「茂一やーい」に感激した他山滿鐵附屬地居住の在鄕軍人坂元祐喜氏（二六）は本社を通じ日下部茂一の實父母に金五圓を送りたしと依賴して來たので本社は直ちにその手續きをとつた

新駐滿師團披露宴

新駐滿第十六師團長松井兵三郎氏並に步兵第十九旅團長小杉武司氏は十六日午後六時より大連ヤマトホテルに於て官民多數を招待新任披露宴を張ると

けふのラヂオ

昭和四年五月三日（金曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後零時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース

自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース

一、自午後七時三十分　ニユース

二、講話　求めると云ふ事　文部省囑託小林日種

三、五月祭歌曲練習　村岡榮重

四、淸元　喜撰　唄淡月岡崎、三味線淸元延愛喜

五、三曲　けしの花　三味線扁永、大勾當、箏森川とし子、尺八木村渓山

六、料理獻立七、天氣豫報八、ラヂオ體操

株券紛失公告

一、名稱　星ヶ浦土地建物株式會社株券
一、株式の種類及番號　五拾株券丙第四貳壹號、丙第四貳貳號
一、名義人　小室寅藏

右紛失の屆出ありたるに付所有者は本日より向ふ三十日間內に當會社に屆出られたし但期限經過後は無效とす

右定款第十二條第二項に依り公告す

昭和四年五月三日

星ヶ浦土地建物株式會社

大連關告示第三八二號

五月十日ハ大連神社春季大祭ニ付正午ヨリ閉廳ス

右告示ス

昭和四年五月二日

大連關稅務司　北代眞幸

販賣員募集

日收十圓　資本金五十圓其日より確實儲る今京阪にて飛ぶ樣に賣つゝある新案特許キングネクタイの姉妹品詳細郵券二錢を要す

大阪市南區高津七番町六番地　松原德之助商店

五月四日より八日まで

夏物大賣出

洋傘ショール其他季節向　大見切品澤山

大連　一ノ瀨商會

五月三日ヨリ

モス友仙の特賣　小巾一尺十二錢

單帶新柄荷揃ひ

婦女界推奬　主婦之友推奬　白眉若葉織

共に本年單帶界の寵兒で御座います洗煉された新柄流行の琴絲に和したモダン味豐かな品等數多い品分代の御買物中に頭角を現して居ります何卒御來店御高覽の程御願ひ申上げます

重　夏の御召新荷着……

鈴木呉服店

內科專門　西田醫院

大連市若狹町（越後町角）　電話五七五七番

●ごつうに！ノーシン●

純熱製ハナキ長命氷囊

純熱製ゴムに貼つて日なきは天下此氷囊あるのみ

一つ買へば全快するまで破れぬ比類なき耐久力有る氷囊は此の……長命氷囊です

命もゴムも長命

於大禮博　優良國產賞受領

新案登錄番號第九三八二八號

全國著名藥店にあり、最寄り藥店になき時は郵券六十錢前納あれば一箇直送す

東京府下南千住町三丁目　日本ハナキ護謨製造所

電話淺草一〇一四番　振替口座二四二六九番

大連市信濃町岩代町角

三根眼科醫院

電話六四一〇番

淸酒澤龜

日本各地名產・珍物

世界各國酒類・食料品

宅獨特の柏餅とちまき　東京風菓子謹製

宅の店　大連大山通

電話代表五一九九

日本画用品を揃へました　絵具、絵筆、色紙、短冊、其他

ナニワ町二丁目　內田洋行

電話四八五九　六二六九

電話番號の御報せ

磐城ホテルの電話を使用致して居ります何卒御引立の程願上げます

大連市監部通（吉野町角）

春田旅館

電話七七〇六一番、七〇二六二番

父田中武生儀四月三十日午前七時死去致候間御通知に替へ此段謹告仕候

追而葬式は途中行列を廢し來る四日午後四時春日町大華寺に於て告別式を執行致候尙花環放鳥御供物の儀は堅く御辭退申上候

昭和四年五月一日

男　田中道夫
同　田中猛
親戚總代　橋同喜次
同　河村津靜
同　岸權吉
友人總代　白山英一
同　山下友行
同　今井行平
同　小田澄道

本社懸賞當選小說（禁無斷上演）

人生の曲藝（118）

瀬野皓太 作　淺枝次朗 畫

美しき助手（二）

博士は彼女を、みつめてゐた。

この黒く地味な服に包まれた背高い婦人の持つてゐる、恐ろしき魅力に對して、博士は驚かされたからであつた。

その聰明な瞳は、すき透らんばかりの白く美しい顔に、二つの寶玉の如く輝いてゐる。その赤くもゆるが如き唇は、博士の心臓を燒き爛らせ樣としてゐる。

その若さ、その美しさ、そのけだかさしかも犯しがたく、あなどり難き力をさへ彼女は持つてゐるのであつた。

博士は、つとめて冷靜な、普段の彼に歸らうとつとめた。この世にも稀な絶世の美女が、彼のもとに、その助手たるに甘んずる事に對して、一つの假定の疑惑をおいて、考へて見る事にした。

しかし、一度平靜を失つた博士の心は、その冷靜に歸つたと自ら考へてゐる時でさへ、ほんとうには冷靜ではなかつた。

「藤村子爵から、あなたについて御依頼がありましたが、あなたは子爵を御存じなんですね」

彼女は、その愼ましき首を少しばかり横に振つた。

「いゝえ、妾は直接には存じ上げては居りませんの、妾の友人が大變懇意にして頂いてゐますさうで、今度も、その友人が懸命になつて奔れて居りますので……」

「いや、他ならぬ藤村子爵の御依頼もあり、殊にあなたは私の豫め子爵に委囑しておいた條件にもすつかり適合する方でもあり、無論欣んで、この研究所に働いて頂く事にします」

彼女は、突然にその眼を彼に向[illegible]

色が漲つた。

「え？御採用下さいますか。それはほんとうでございますか。でも妾は女でございます」

「女の方を私は豫て望んでゐたのです。私の研究は、忍耐強い婦人の助力を乞はなければならないのです」

「まあ、何と言ふ事でせう。先生のお仕事に、女が參加すると言ふことは、妾ども女性の、全く名譽だと存じますわ」

「就いては、最初に、是は是非とも守つて頂かなくてはならない。この私の研究所に働くものは、無論熱心な愛國者であり、國の不爲になる樣なことをするものは萬々ないことゝは思ひますが、最初に誓つて頂きたいことは、當研究所にての研究に就いては、絶對に漏洩しないと言ふ事なのです。あなたには、それが出來ますか」

彼女は、その眞珠の如き眼を、そつと閉ぢた。彼女は、そしてまるで無心に彼に答へた。

「勿論、妾は秘密を漏らす樣なことは致しません。妾は祖國を熱愛する勇敢な戰士でございます。妾は、それを誓ひます」

博士は、心からの微笑と共に大きくうなづいた。

「よろしい。では、あなたは明日からゐらつして下さい。何もかもこの研究室に備へてあります。あなたは、無論、洋裝でお出でだとは思ひますが、出來ましたら、研究衣を御持參下さいますと結構です。と言ふのは、備へ付けてありますのは、とても、御婦人には使はれませんから」

「承知いたしました。で、時間は？時間をおきゝしたいのです」

彼女は、博士の答へをまつた。

「……時間は、まあ、朝八時から、二時まで。尤も都合によつては、四時頃までお引とめするかも知れませんが、先づそんな事は滅多に御座いません。で、あなたは一體どこに居られるのです。御所は？」

「はあ、丸の内ホテル十四號室に、山と言ふその友人と同居して居りますの」

博士は、手帳にそれを書きとめた。

玄關にまで送つた博士は非常に機嫌がよかつた。

青江節子のうしろ姿は、博士の心に、曾て覺なかつた愛慾の情が次第に植られるのを感じた。

彼がこの誘惑せんとする力に抗し兼てゐる事は、博士自身には氣づかなかつたけれ共、彼女は充分にそれを知つてゐた。

なぜならば、荒井博士の燒けつく樣な眼が、彼女が門近くで振り返つて見た時、まだ、そこにみつける事が出來たから。

滿日文藝

滿日柳壇

川柳「春氣分」の選に就て　青龍刀

（四）

○

絡斷を降りた處の春氣分　峯天　逋樂

評　原句「降りて凡てが」となつて居た。それ迄説明しては却つて味が無い。春氣分と云ふ文句を使つたものとしては秀逸、且つ新しい發見、これなぞは誰も感じて居ることだが、句にする程の面白味があるとは氣がつかないものゝ一例である。

○

陽氣のせいさと頭痛はからかはれ　撫順　放浪子

評　日常茶飯、諷句と同樣、何人も感ずる事柄であるが、句にして見ると皮肉味、面白味ゆたかである。

軸

日曜は暮れ玄關の此の挨

眼の毒にあく迄白いショールなり

習作

人ごみに揉まれ女の醉心地

「上と下」　編輯局選

急用へ梯子の上から荒い聲　撫順　靖村

溢すなと下から喚く井戸浚へ　沙河口　氷木

講談師上と下とを使ひわけ　旅順　鶯堂

二階借り下に氣兼の日が續き　海龍縣　杢堂

上と下見つめて門衛の厳めしく

上下の差別つけずに花は咲き　大連　呑宇

上下の隔て乳母は道をつけ

曲藝の呼吸を合はす上と下　旅順　やつこ

上や下戀にもつれて舞ふ蝶々　大連　錦江

五階から見れば大小の人もなし

女中は客を待たせて上つて行き　大連　紅燈

生花の下から見上げ技をため

びつくりする程 蚊が落ちる
專賣特許 イマツ蚊取香
今津佛國理學博士は新しく專賣特許イマツ蚊取香を發明された。本品は粉劑にて火鉢又は煙草盆の灰の上に細長く置き端へマッチにて點火し靜に火を吹き消して燻ずれば蚊はすぐ落ちて死ぬ。然も人畜無害で線香さは効力雲泥の差にて價格も安くつく。尚イマツ獨特の燻蚊器があり、之を使へば簡便に且つ頗る經濟である。到る處の商店にて販賣。若し品切れの時は大阪市東淀川區三國本町。今津化學研究所へ照會。

專賣特許は政府の證明
りん病
世界一根切療法
酒も乗馬も勞働も止めずして自分でヒミツ簡單安全に再發せぬ樣根治し得らる（説明書進呈）
特に治淋上の御相談に應じます
症狀御報次第秘密に回答します
福岡市上東町（大博劇場前）東京新富堂支店

內科 小兒科（入院應需）
大連市吉野町三越横
桐原医院
電話四二一九一

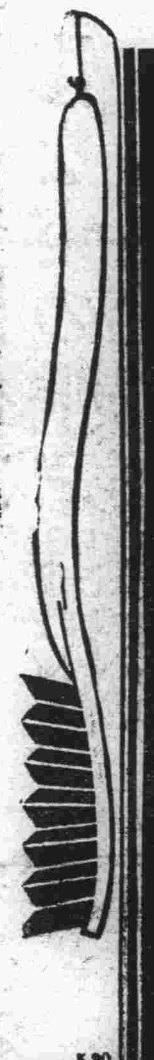
家傳秘方
月やく おしろ
滯り御心配の方他藥用ひて効なき方は私方の家傳秘方藥にて一日も早く御安心下さい 切手入お手紙下されば くわしくお知らせ致します
大阪市南區高津末廣
和田山たつ

常に 新柄と 新型
ユルヤカニ シックリト！
大連 丁子屋洋服店
電話六六二七
振替大連三四三九

治淋新藥
醫學博士 阿部勝馬先生創製內服錠劑
（專賣特許第六八二五三號）
ガンノール
本劑は「セキステルペンアルコホル」を主成分とする結晶粉末錠劑にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食慾不振等の副作用なく服用至便なり。
包裝種類 五十錠入・百錠入
（著名藥店にあり）
發賣元・東京市京橋區元數寄屋町一ノ四・共榮社藥品部
製造元・東京市芝區森島町・東洋藥化學研究所

大連市愛宕町（天金前）
內科專門 櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

大型自動車
ビック七人乗運轉
優美・高尚・爽快の大德用高級車
御用は 朝日廣場
太陽タクシー
電話八六六八番へ


特に舶來品と比較御試用を冀ひたき
ミツワ煉歯磨
用ひ心地の宜さ
香味無類に、些しも後口に殘りませんから、直ぐと玉露の茶を飲んでも更に障りがありません
其効力の優秀さ
貴重藥品、煉狀ならざれば應用し得ざる有効藥品を巧みに調合して歯磨としての効果完全です
其價は至廉です
使用と携帶に便に、而も價は無類のお廉さです
特徵
脂臭く無い
苦味が無い
味が良い
匂ひが快い

（大形チューブ入）
〇ミツワ石鹼本舗 東京 丸見屋商店

肺結核の有力治療補助劑
本劑の服用により，食慾を催進し一般營養を良好ならしめ且つ體重を增加せしむ。又咳嗽，輕度の發熱を止め，肺結核の自然治癒力を高む。
肺結核の治療上榮養劑の必要なるは周知の所なり。グアヤコールポリタミンは最も價値ある補血滋養强壯劑ポリタミンに
結核治療藥として特効あるグアヤコール化合体を配し、榮養と藥物の兩作用を兼備せしめたるもの、肺結核治療上最も有力なる補助劑なり。
250瓦（2圓60錢）
500瓦（4圓70錢）
知名藥店にあり。
百六十餘 醫學博士 推奬
補血强壯劑
ポリタミンの製劑
グアヤコールポリタミン
發賣元 株式會社 武田長兵衛商店 大阪市道修町

井上醫院
大連浪速町一丁目
電話五二六〇番
性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

耳鼻咽喉科
大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番

生花 花環 葬儀 取扱
明圓社
電話四一八一〇番

大連汽船出帆
●青島、上海行 天津丸 五月五日前十一時 榊丸 五月八日前十一時 大連丸 五月十一日前十一時
●天津行 天潮丸 五月三日前十時 濟通丸 五月六日後一時 濟通丸 五月九日午後四時
●登州府、龍口行 龍平丸 五月五日後六時
●香港、廣東行 萬達丸 五月五日 福浦丸 五月六日 興順丸 五月七日
●營口行 長順丸 五月十日
●阪神行 長順丸 五月十五日
●安東行 濟通丸 五月十三日後六時
大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連市敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八番

政記輪船出帆
永利號 五月三日芝罘行
有利號 五月三日龍口行
廣利號 五月六日威海行
政記輪船股份有限公司 電話四一一四番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間定期船
●芝罘行 新壽丸 五月三日午後六時
代理店 大連加賀町三〇 鹿玉軒記 電六一一七・三八五一

社船大連出帆
●鹿兒島住の江行 豪東丸 五月
●天津營口行 南都丸 五月
●大阪行 福勢丸 五月
●函館小樽行 光進丸 五月
大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

日清汽船大連出帆
●青島、上海行午前九時出帆 華山丸 五月十四日 唐山丸 五月九日
代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三一一五一番

大阪商船出帆
●門司神戶（大阪行）午前十時出帆 ばいかる丸 五月五日 はるびん丸 五月八日 うらる丸 五月十二日午後四時
●香港丸 五月十四日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆 長沙丸 五月三日 福建丸 五月十四日 盛京丸 五月廿四日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 五月四日
●北米シヤトル、タコマ（上海神戶四日市濱濱經由）
●紐育行（神戶四日市橫濱經由）あふりか丸 五月十二日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）へいぐ丸 五月廿六日
●客お斷り あむうる丸 五月二日
●天津行 河南丸 五月四日正午發 武昌丸 五月十一日 貴州丸 五月十八日
●橫濱直行（後三時出帆）貴州丸 五月三日 河南丸 五月十日 武昌丸 五月十七日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案內所 滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル內 電話四三一一番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町 ジヤパンツーリストビューロー
大連案內所 電話五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店 電話四三三一二番
大山通り切符發賣所 電話七〇三四番
沙河口切符發賣所 東洋行內
ニホーム荷扱所 電話四八〇二番

阿波共同汽船
●芝罘威海衛青島行 第十六共同丸 五月七日後七時 第廿六共同丸 五月八日後七時
●芝罘、威海衛、青島行 第廿一共同丸 五月四日後七時
●濟南浦 長山丸 五月八日前十二時
滿鐵とは貨物連絡取扱致します
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電長六八九一・五〇〇一番

日本郵船出帆
●歐洲行 豐岡丸 五月十三日 松本丸 五月廿七日 豐橋丸 六月廿五日

近海郵船出帆
●長崎、神戶、大阪、橫濱行 相模丸 五月九日 玄武丸 五月卅日
●橫濱行 勝浦丸 六月廿一日 玄武丸 五月三日 淡路丸 五月十八日 勝浦丸 五月廿四日
●天津牛莊行 淡路丸 五月十日 勝浦丸 五月十六日 玄武丸 五月廿二日 相模丸 五月卅一日
●基隆、高雄行 神州丸 五月十一日

朝鮮郵船出帆
●青島仁川行 會寧丸 五月十一日
●仁川、長崎、鹿兒島行 羅南丸 五月十二日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店 近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通 電話[illegible]
專屬荷客取扱店 監部通（吾妻橋）丸二商會 電話四二二四六・五八八八番

島谷汽船出帆
●南鮮、裏日本各港經由伏木行 長成丸 五月八日 大成丸 五月十九日 鮮海丸 五月卅一日
●香港地經南通、仁川、釜山、木浦、香山、浦項、萩、濱、宮崎、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、新潟行
●各等客室設備あり
●敦賀伏木新潟行
大連市山縣通一三三 島谷汽船株式會社大連出張所
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八[illegible]